九月八日發行
發行人 鈴木昇
編輯人 橋本喜代治
印刷人 村本武盛
大連市東公園町卅一番地
發行所 株式會社滿洲日報社

蔣、汪、宋三氏の合作政權を確立

陸海軍權は蔣の獨裁下に　廬山會議の決定事項

【上海特電七日發】國民政府の非常時國策を決定する廬山會議は異常の緊張を以て進行中であるがこれまでの經過に依れば

一、軍部實權を統一するため陸海軍權を軍事委員會の手に收め蔣介石がこれを獨裁す

二、財政は全國經濟委員會を以つて統一し宋子文を委員長とし財政部の權限を肅淸す

三、國民黨の黨務は最下級黨部に至るまで總て中央黨部直接に監督し汪精衛が主裁す

等を決定、かくて國民政府の組織は實質的に變改され蔣、汪、宋三氏の合作政權となり西南派及び反蔣派はさらに何等の勢力を割込み得ないこととなつた（寫眞は上から蔣介石、汪精衛、宋子文三氏）

棉麥借款の一部を討匪工作費に充當　各部の分配案一蹴

【上海特電八日發】廬山會議六、七日は各部委員の補充財政の立直し棉麥借款の分配各省の政府の改造などにつき討議したが宋子文は棉麥借款の中より一千六百八十六萬元を討匪治安維持費に支給しその他を全國經濟委員會の建設事業費に當てることを提案し各部各省の分配請求を一蹴した

米支航空通信機關の提携

【上海特電八日發】中部及び南支部に於ける米支航空通信機關の提携は愈々表面化してきたが支那は只管戰備充實につとめ一千九百三十六年を待たんとする魂膽と見られてゐる

米の生產統制に盡きぬ惱み　農村當局苦境に喘ぐ

【東京八日發國通】米穀統制法の運用資金は四億三千萬圓で內地植民地を通じ年一千萬石宛で二ヶ年二千萬石の買上げ能力あるものとされるが豫想される如き米洪水では果して二ヶ年間持耐へ得るや疑問とされるに至つた、依つて農林省では殆ど連日省議を開き統制法の補强工事案を協議してゐる、その一方法は既報の如く鮮米の管理並に海外賣却であるが更に徹底的な恒久方策は內地植民地を通じての生產統制にあるので七日はこれに關する省議を開き深夜に及んだしかしながら內地における生產統制は結局土地改良農事改良助成等の打切りに歸するがさらぬだに狹少の耕地を制限するが如き生產統制は絕對不可能と云ふべく又外に米に勝る代作も見付からぬ實情でありさりとてこれを實行せずしては所期の目的を達成し得ず農林當局は頗る苦しい立場に立つてゐる

不自然が不思議　"對文相會見"伊澤氏語る

【東京八日發國通】鳩山文相は政民兩黨の共同政務調査會を設置するため貴族院の伊澤多喜男氏と會見懇談することを言明してゐるが當の伊澤氏はこの會見希望に關し

政民兩黨總裁の共同政務調査會を設置し非常時局打開に必要な政策の共同調査をなす以上はその前提として政民兩黨が國民の諒解し得るやうな手段方法で眞に相提携して時局に善處するといふ精神的結合が出來て始めて附隨事項として政民兩黨の共同による政務調査の問題が生じて來るのが順序である、然るに現在の政民兩黨間にはその精神的結合も出來ず又現在兩黨は主義政策が全然異つた立場に置かれてゐる以上兩黨が協同して政務調査をなすことは事實上不可能である、若し鳩山文相にして眞に誠意があるならば直接民政黨幹部に眞裸になつて交涉すべきが當然であるのに民政黨員に非ざる自分に會見し共同政務調査會設置問題で懇談することが見當違ひでその不自然なことを敢てなさんとする所に疑問がある

その意向で正式に鳩山文相から會見を申込まれた場合には會見內容を一應確め若し傳へらるゝ如く共同政務調査會の問題であるなれば民政黨員に非ず筋違ひであると會見を拒絕することになつた

獨駐日大使　ディルクセン氏

【東京特電八日發】ベルリン來電に依ればドイツ外務省はモスクワ駐在ドイツ公使ディルクセン氏を今回駐日大使に任命東京に赴任せしめることになつた旨公表した

米國の大艦隊　キューバ沖に集中

干涉の手前に乘出す

【ワシントン七日發國通】キューバ第二次革命勃發以來米海軍は大西洋艦隊をキューバ近海に集中萬一に備へたが新革命は益々激化せんとする傾向あり事態樂觀を許さぬものあるので米海軍は七日更に驅逐艦十六隻に對しキューバ沖への急行を命じた、これで米軍艦は總計廿五隻となり命令一下在留米人の保護に當り得る體勢となつてゐるわけで、更にクオンチコ（メリーランド州）には千餘の海兵隊がいつでも出動出來る態勢をしてゐる、斯くて第一次革命の際飽くまで武力干涉を避けた米國も米國の意志に反して行はれた第二次革命に至つて果然傳統的カリビヤ政策の銳鋒を露はし干涉の一步手前迄乘り出し露骨な威喝な現實に行つてゐる形である

"滿洲には必ず棉作は可能"　栃內、中島兩博士來滿

八日入港たこま丸で北海道帝大教授農學博士栃內吉彥氏、同林學博士中島廣吉氏が滿洲農學會發會式出席の爲め來連したが栃內氏は植物病理の專門家であるが一方棉花に關する權威者であり中島氏は林業經營の權威者であり大正十三年以來滿洲林業の研究家である艦中栃內氏は語る

滿洲農學會發會式に學校より派遣されて來たのであるが約一ヶ月の豫定で自分の從來考へて來たことゝその實狀と如何に一致或は相違するかを調査する積りだ、熊岳城の農事試驗場を中心に棉作の研究をするのであるが九月號の「農業及園藝」に「滿洲棉作論」として大體のその意見を述べて置いた、滿洲の棉作は自然的條件よりして大體遼陽以南であらうが所謂出來るものを作ると云つたやうな原始農業に甘んずることなく出來ないものをも科學的工作により作れるやうにするのが近代農學の使命だ滿洲には努力すれば必ず棉作は出來る、勿論十年、二十年の年月を要するもので直ぐ效果を擧げ得るものではないが奉天以北にも作り得るだらう、それには相當の成果を得た後に進まればならないであらうし進めることが出來るだらう

中島氏は語る

二十日が自分の全旅程だから滿洲には數日しか居る事が出來ない全く滿洲農學會の出席以外何も出來ないだらう、こちらの林業については種々問題もあらうが林業といふものが伐採のみでなく植林も含まるものではあるが滿洲では關東州で少し植林があるのみで又大部分今後も伐採法如何によつては植林の必要はないだらう

生存者の論功行賞　來春第一回を發表

軍部民間共三十萬

【東京八日發國通】滿洲上海兩事變の戰歿勇士に對する論功行賞は熱河、北支の戰死者を除き殆ど一段落を告たので陸軍省では連日行賞會議を開き生存者の功績調査に努めてゐるが行賞豫算の通過次第愈々來春を期して生存者に對する第一回論功行賞を發表することとなつた、行賞範圍は軍部約十萬民間約卅萬で行賞第一次のトップは第二師團である

南昌號乘組三英人　無事救出さる

八日營口で引渡終る

【新京電話】三月二十九日營口に於て匪賊のため拉致せられたる南昌號船員英人ジョンソン、デアリユー、ハーグレーブの三名は無事救出せられ九月八日午前八時營口に於て滿洲國側より英國領事に引渡しを終つた

【營口電話】三月二十九日營口港外に於て匪賊に襲擊されて拉致された太沽洋行汽船南昌號乘組英國人ジー・ジョンソン、シ・エ・デアリユー、シー・ダブリユ・ハーグレーブ氏の三名は爾來匪賊の手にあつて百六十日間の苦痛を嘗めたが憲兵隊の手に救はれ八日午前七時營口河北驛に無事歸着した

外交部總長聲明

【新京電話】營口に於ける南昌號事件に關し謝外交部總長は談話の形式で左の如く聲明した

◇去る三月營口地方に於て匪賊に拉去されたる英人船員三名の救出には奉天警察廳、營口海邊警察隊、日本憲兵隊その他同方面日滿官憲に於て多大の努力をなし來つたのであるが、七日その救出を見たとの報告に接し人道上洵に結構なことゝ思ふ

◇但しこの際自分としては外國側一般の注意を促しておきたいのは、この前のポーレー事件にしろ今回の南昌號事件にしろ被害者の過失が事件發生の重要なる原因をなしてゐることで、前者においては被害者が官憲の警戒を無視して危險區域に出入したものであり、後者にありては堂々たる船舶が少數匪賊の奇襲を受けてその蹂躪に委し油斷と無氣力とを極端に暴露したものである、而もこの種事件の結果たるや何れの場合にしても我地方官憲の多大な努力と時間とを費されてゐるが、我方として實に迷惑至極と云ふより外はない

◇外國居留民に於ては一層自重し特に領事などはその職務上當然自國民の愼重なる行動を促す爲め適切なる手段を講ずべきものであると思ふ、尙この種事件に付て我が政府の責任を論ずる向きもあるやうだが斯くの如きは見當違ひのことであつて當方としては治安維持上當然の措置は採るべきも身代金の支拂など匪賊に對し何らかの利益を與へるが如き結果となる手段その他特別な面倒は一切これを採らぬ方針であるのみならずこの種事件の絕滅を期する爲めには討伐を實施するが最善なりとし軍警多大の努力を以て討伐を遂行しつゝあるのである

運輸委員會　第一回會合

滿鐵運輸委員會第一回委員會は八日午前十一時から鐵道部會議室で開かれた

出席者は委員長村上理事、委員羽田鐵道部長、臨時委員市川經理、石本總務兩部長、佐藤建設局長、常任幹事山口鐵道部營業課長、古川參事、伊澤總局次長幹事小林鐵道部配車、森永運遠藤配車各主任、伊藤總局貨物科長、樋谷配車、中西貨率兩主任、臨時幹事奧田建設局工事課長、榊原車務係主任の諸氏で開會に當つて村上委員長先づ本委員會の使命を說明して今後の研究方法を指示し、直に議事に入つた議事は村上委員長を議長として審議を開始先づ村上委員長から北鮮諸道の運賃設定に伴ふ滿鐵經營各鐵道の連絡運賃統制問題を決定すべき諸種の問題を提出しこれの取捨を決定した後今後の調査順序を決定午後一時すぎ漸く散會した（寫眞は第一回委員會）

內容を改變して經調漸やく固定　殘るは新京進出問題

滿鐵經濟調査會は今年一月創設一周年の近づくと共に解消もしくは改造論が盛んに起り社內外の注意を惹いたが結局現狀維持で進むことゝなり表面上は何らの變化を見なかつた、しかしその後經調々査員の轉出および他部との兼任するもの續出し實質においては經調の內容は著るしく變化し滿洲の經濟工作の進展につれ單なる調査立案機關であつた經調も計畫部その他と協力して計畫事業の實施に關する事務の方に移行せんとする傾向を示しこゝに滿鐵社內における半永久的機關として固定せんとしてゐる

よつて從來調査員であつた第二部の佐藤、三隅、實吉の三技師および第五部の三浦、田中兩參事を委員に任命し、及小川開原事務所長を地方部より拔いて同じく委員とし、委員の總數を十四名より二十名に增員して陣容を張つた

かくて經調が固定した機關として今後の滿洲の經濟開發に依然として重要な役割を演ずることは明かとなつたが、殘された問題は豫定のごとく經調が今秋大連より新京に進出するか否かであり、このために新京には既に九十四戶の新築社宅を經調分として割當てゝゐるが經調の事務所は新築されてない有樣であり經調の本據を大連に置くか新京に置くかゞ重要な疑問となつてゐる

經調は滿鐵の機關であると共に關東軍特務部のスタッフであるから新京に置くを便とし從つて新京進出に豫定されてゐるのだが實際論としては調査立案等のためには大連の方が好都合であるとの說もあり、ここに前述のごとく調査員で各部の事務を兼任するものが激增してゐるので新京進出はいよいよ複雜な事情を發生すべく、近く新京社宅の落成と共にこの問題が如何に解決されるか注目されてゐる

人事

ほんこん丸　明九日午前七時三十分港外着豫定

▲栃內吉彥氏（北海道帝大教授農學博士）八日入港たこま丸にて來連
▲中島廣吉氏（同林學博士）同上
▲川口達吉氏（滿鐵社員）同上
▲是松豐助氏（步兵中佐）同上
▲杉浦忠雄氏（關東廳高等法院長）八日午前八時着列車で來連
▲下田勝久氏（關東廳檢察官長）同上
▲入江正太良氏（滿電專務）同上歸連
▲伊澤道雄氏（鐵路總局次長）同上
▲岐阜縣教育視察團一行二十二名　同上來連
▲伊藤勘三氏（滿洲木材同業組合理事長）同上
▲榊谷仙次郎氏（滿洲土木建築協會々長）同はとで北行
▲大內成美氏（大連市會議長）同上
▲土屋於菟熊氏（大連水上警察署長）八日事務打合せのため關東廳出張、夕刻歸署の豫定
▲松浦開地良氏（大連醫院理事、事務局長）就任挨拶のため八日市內各方面歷訪
▲河內由藏氏（前同）今回奉天省公署民政廳民治科長に就任し十日はとにて出發赴任するにつき離連挨拶を兼ねて同上
▲高橋富十郎氏（新京郵便局長）九日出發赴任するにつき挨拶のため八日市內各方面歷訪

蛇角

◇ソラまた始まつた面從腹背、女子と支那側には心許すな。
◇強き者よ、汝の名は女房也、これは打虎山の慘劇。
◇フランスから北鐵買收資金を日本へ借さうといふ話。
◇いや有難う、でも筋違ひだ、滿洲國へ取次ぎませう。
◇關東州辯護士會、赤柳辯護士の入會を拒否。
◇味噌糀の火事、麻袋の火事、成程これは臭い、臭い。

滿蒙素描（15）

文並に畫

金州！金州！といふ驛夫の呼び聲は、更に私をして心を躍らした。窓からのぞくと、背後にゆるやかな丘を背負うた赤土地の平地に朝の太陽を受けた赤煉瓦の市街が見えた。その太陽もすぐに流れる霧にさへぎられ、市街も霧につゝまれてしまつたが、その方が昔をしのぶに風情があつた。

霧の中で、三十年前の我々同胞の突貫の聲がする氣がする。

この霧は北方滿洲にはなく、南方特有のものだと、同席の人が私へ說明してくれた。

「あなたは大連に御滯在ですか？」

その霧を教へてくれた人が私へ云つた。

「いゝえ」

私は大連の知己を一寸たづね、そして、そこで受取る電報を受取り、すぐに新京へ再び北上して、更に歸京の途次、大連に滯在する日程になつてゐたので「今度は一晚きりです」と答へた。

食堂列車へ行つて見た。もう、朝食をとるために乘客は滿員であつた。小さなロシア娘が、卵色の服を着て、白いエプロンをかけてゐた。鼻が晚秋にされる鮭のやうに曲つてゐた。

「何を召上ります」

碧い目玉が私の顏へ接近して云つた。

「和食」

さういふと、五分もしないうちに運んで來た。ひどくマヅイ料理であつたが、それをムシャ〳〵食ひながら、深い霧の中を行く列車の窓外を眺めた。何も見えなかつたが——それで、何かが强く見える氣がしてならなかつた。

それは、三十年前、このあたりで戰つた同胞の姿——幻であつた滿鐵が日本の經營に移つたのも、それらの幻の力であつたのに、三十年の間、何をして來たであらうことか、何もして來なかつたのは日本の外務省といふものゝ、何も國民にさせないやうな、追從外交ばかりして來たによる。もつとしつかりしてゐたなら、今度のやうな、滿洲事件も起りはしなかつたらうに——

霧はいつまで行つても晴れはしなかつた。さうだ、しばらくは、滿洲の天地は霧につゝんでしまつて置いた方がいゝかも知れないのだ。

ルンペンや、夜店しか出し得ない內地人を、白日の下にさらして置かれるものか、霧の中にひきくるんでしまへ、本當の日本人の働く姿の現れるまで——

午前八時に大連驛頭に私は立つた。

何の感銘もない。

浴衣を着て、しやなり〳〵と、フエルトの草履をつきかけた內地人の姿の多いことだけ心を惹く。內地人の多いのは喜ぶ。喜びはあるけれど、それからさきのことが考へさせられる。

新京總領事

【新京電話】吉澤大使館附一等書記官は七日附新京總領事に任命された

外務辭令

【東京八日發國通】總領事　吉澤淸次郎　新京在勤を命ず

東天紅（193）

田中純　作
林一三　畫

妻の熱情（六）

女がいきなりに絨毯に顏をすりつけて居る樣子を見ると、文子は何の用向きだか解らないながら、その女に對する同情が湧いた。少くとも、この女は、惡心を持つ女ではないと思つた。

「まア〳〵。どうなすつたのでございます？そんなところにお坐りにならないで、どうぞお腰掛けになつて……」

「はア、いえ、これで結構でございます」

「結構ぢやございませんわ。それでは、お話も出來ないぢやございませんか」

「いえ、わたくしなんぞ、却てこれが勝手でございますから」

その女を、椅子につかせるまでには、文子は、それから、五語も六語も使はねばならなかつた。見ると、女は、もうしばらく洗はないらしく、赤茶けた髮の毛が油氣もなく、ばさ〳〵に縮み上つてゐた。

「たゞ今、良人は不在でございますが、どう言ふ御用事でございませう。わたくしでおよろしかつたら、伺つて置きたいのでございますが」

「あの、實は……」

女は言ひかけて、しばらく躊躇してゐたが、やがて、思ひ切つたやうに言つた。「實は、手前の主人のことに就て、伺ひたいと思つて上つたのでございますが……」

「御主人と申しますと、やはり、うちの會社に御關係の方でございますか？何ですか、うちの船に乘つてゐらつしやる方のやうに聞きましたが……」

「左樣でございます。第三日東丸に乘つて居るのでございますが、もうしばらく、良人からの便りがございませんし、それに二三日前、親戚のものから聞きますと何ですか、北海道の方では、大變な暴風があつて、蟹船がだいぶ沈んだとか言ふ話でございますので、もしやと思つて、伺つたのでございますが……」

「まア。それでは、會社の方からは、まだ何の通知もないのでございますか？」

文子が言ふと、女は、急に顏色を蒼白にした。

「まア、それでは、やつぱり、何かあつたのでございますか？」

「はア、あの」と言ひかけて、文子は、眞相を、この女に話すべきかどうかに迷つた。この女の良人が、第三日東丸に乘つてゐたとすれば、勿論、生きて居る筈はなかつたが、それを、會社が、今までこの女のところへ知らせてゐないのはどう言ふわけだらう？會社のごた〳〵にまぎれて、通知が漏れたのだらうか？それとも、何か理由があつて、知らさないで居るのだらうか？併し、いやしくも人の生死に關することを、どんな理由があるにしても、遺族に知らさないで居る法はない。そんなことを許して置く康造ではない——さう思ふと、文子は、やはり通知が漏れてゐるのだと思ふよりほかはなかつたが、それでは、彼女が、ことの眞相をこの女に話すべきかどうかと考へると、文子は躊躇しないで居られなかつた。何も知らない彼女に、いきなり眞相を話すことは、文子として不可能でもあつた。

「私も、實は、會社のことは何も知らないのでございますが、御主人は、日東丸で、何をしてゐらしたのでございます？」

文子は、そこで、この女の目下の事情でも聞かうと思つて、さう訊いた。

「良人は、機關の方をやつて居るのでございます」

女は、さう言つて、不安げに文子の顏を見た。

左翼分子として青柳辯護士入會拒否

辯護士會總會で採決

第二次滿洲共產黨公判に先立ち解放運動犠牲者救援辯護士會より特派されることになつてゐた青柳盛雄辯護士の關東州辯護士會入會問題は種々紛糾を續けてゐたが、七日午後地方法院辯護士室において開かれた總會の結果、十對五で遂に入會を拒否することに決定した卽ち關東州辯護士會では問題が思想方面に關することであるので終始慎重なる態度をとり、過般の總會に於て先づ辯護士會に拒否權のあることを決定し、ついで青柳辯護士個人の名譽のため輕率なる採決をさらず、先づ東京辯護士會、警視廳、所轄警察署その他に對して解放運動犠牲者救援會の性質及び青柳辯護士の操行その他の調査を依頼してその回答を待つたが、最近各方面よりの回答に接した結果を以て七日總會を開いたが出席者十六名の內五泉會長を除いて採決をさつた結果、救援辯護士會を左翼運動の外廓運動團體と認め、青柳辯護士をその一細胞と認めてその入會を拒否するもの十、これを然らずと見て入會に賛成するもの五、遂に多數決で問題の青柳辯護士の關東州辯護士會入會は不可能となり、從つて第二次共產黨公判の辯護に立つことは絕望となつた

また豫算が狂つて滿博赤字增大

建物賣却代三萬二千五百圓が建設費超過でゼロ

滿博の收支出納はとかく疑惑視され赤字問題が喧傳されてゐる折から歲入豫算三萬二千五百四十圓に上る建物賣却が收入不能に終ること昨今に至つて瞭かとなり一大センセーションを捲起さんとしてゐる、初め滿博では

昭和七年度建設費　一、〇〇〇圓
昭和八年度同　二六〇、六〇〇圓

合計二十六萬一千六百圓を支出する一方

建物賣却代　三二、五四〇圓

の收入を見込み市會の協賛を經て事業に着手したところ本館別館は豫算經費を以て足りしも附屬建物特に國防館や內部施設などに意外の出費嵩み而も何分短期間に一齊に工事進行する一面、事務當局の統制連絡よろしきを得ざりしため各方面の支出概略を綜合して事前に豫算を更正する暇なく、今日に至つて初めて建設費が豫算より三萬圓內外も超過してゐること判明し、從つて建物賣却代の手取りが皆無となりしものにして、それだけ赤字を增大すべく市當局では大狼狽の態である、因に不用品賣却代一萬三千四百圓の豫算は恐らく狂はないものと觀らる

越權行爲の責任問題起らん

市會の協賛なく支出

建物賣却代三萬圓內外が事實上收入不能に終つたことは右に述ぶるが如く何分會場建設設備が戰場の如き混亂を呈し實際問題としてはこれが支出の見透しをつけて豫算更正の手續をとること困難と感ぜられ、市當局に同情すべき點あるも法律上は市會の協賛を經ず事前に經費を支出したる結果となり明かに越權行爲たるを免れず、更に實際問題としてもその見込み違ひが意外に莫大なるため今後責任問題を發生すべくその成行を重視されてゐる

やんま釣り　中央公園所見

滿鐵慰安車 あす出發

中間驛を訪問

滿鐵沿線中間驛居住者の樂しみである秋季慰安車は昨年は匪賊跳梁のため中止されたが、今年は沿線に匪賊の影も少く捗て、加へて豐年と來てゐるので復活し九日午後一時大連驛發、林總裁以下滿鐵首腦部の見送りの下に賑やかに出發することになつた、今年の慰安車の編成は三輛連結で

▲娯樂車―蓄音機、鬪球盤、碁、將棋、コリントゲーム等の設備し夜は車內で邦人向きの映畫上映なす車外で滿人向きの映畫を上映する又ベビーゴルフの設備や道具を持つて行き附近の野外で行ふ

▲消費組合分配車―數萬圓に達する日用雜貨及び魚菜類を滿載して行く

▲食堂車―和洋一品料理や麵類汁粉等を賣る

なほ慰安車は本線より安奉線に入り更に奉天より北行して新京に到つて歸るもので大連歸還は十月二十三日である

國立博物館を新京に建設

滿洲文化振興に寄與

【新京電話】滿洲國の政治はもはや武力工作時代をはなれ諸方面に文化振興に努力すべき時代となつたが支那及び滿洲文化に造詣深き水野梅曉氏の來京を機に七日午後四時より菱刈軍司令官は官邸に同氏を招待 滿洲國側鄭國務總理、羅監察院長、寶熙、臧式毅、熙洽、榮厚、袁金鎧、許文敎部次長、張燕卿氏など滿人文化關係者及び遠藤總務廳長、阪谷總務次長などを招待し日本側より谷參事官、原田第三課長、鶴見書記官等出席し滿洲文化振興について懇談をなしたが その結果新京に滿洲國立博物館を設置し古代の書その他を網羅して諸方面の參考に供することになり近く滿洲國政府に於てこれが具體案作成に着手することになつた

東洋醤油の怪火

また場內の麻袋燒く

乾燥麻袋は自然發火するか

市內臥龍臺東洋醤油會社工場の火災事件は放火か、失火か疑惑に包まれてゐる矢先、出火當日の六日午後九時ごろ再び工場內より出火し麻袋十數枚を燒き拂つたことから いよ／＼放火說濃厚となり大連署司法係山口警部補は何等かの證據を摑むべく同夜十時ごろ秘かに工場內に忍び入つて一夜を明かし徹宵警戒に努めたが何等異狀なく空しく引揚げた、しかし當局では一日に二度も出火した事實に對し依然疑惑を深め連日關係者を召喚眞相の探究に努めてゐる

出火場所は既報の如く全然火氣を取扱はないところであり、工場內で喫煙した者が一人もないといふ事實が第一疑問に擧げられ又工場の勞務出資者杉本十郎氏の妻女が放火說を主張してをり、事實同會社は最近組織改組によつて內部的に問題が伏在してゐるらしいといふ點なども放火說を有力ならしめてゐる 一方杉本氏の供述によると乾燥麻袋を積み重ねて置くと熱氣で自然發火するといふことでありこれら物理的方面にも研究が進められたり、事實物理的に乾燥麻袋から自然發火するといふことが立證さるれば往年の埠頭怪火も同一原因によるといふ證明が烙印つけられる譯で注目されてゐる

出刃庖丁を振つて內妻、夫を殺す

打虎山國際出張所慘劇

【奉天電話】八日午前六時ごろ奉山線打虎山から奉天領事館警察に急電があつた、これは今朝日本人の女が日本人の男を出刃庖丁をもつて殺害したといふので直に長川檢事代理は堀司法係とゝもに八時五十分の奉山線で檢證のため現場に出張した、打虎山本社支局の調査によると八日午前四時半頃國際運輸出張所宿舍において同所出張員被害者廣島縣人田邊幸藏（二七）が內縁の妻長崎縣北松浦郡生れ末永しづゑ（二九）のため出刃庖丁をもつて心臓部を一と刺しに卽死せしめたもので女は其場で身仕度をなし直に警察官派出所に自首した

原因は田邊が日本大學在校當時から內縁關係を結んでゐたところ打虎山の國際に雇はれるやうになつてから同地の料理店扇屋藝妓玉菊と馴染みを重ねしづゑに素氣なく當るところから夫婦喧嘩の絕え間なく遂に玉菊は同地に居たゝまらずして大連に轉じたが夫婦間は依然として面白くなく遂に慘劇を演じたものである、なほ玉菊は現在大連老虎灘に住んでゐる（寫眞は被害者田邊氏）

私が原因でない

被害者との關係を否認して 扇屋の藝妓玉菊語る

慘劇の動機を作つた被害者の愛人と云はれる打虎山扇屋支店の抱藝妓玉菊こと河野フサ（二九）は去る六月抱主が店を畳んで大連へ引揚げると同時に大連市老虎灘四扇屋本店に移り現在でも玉菊と名乗り左褄を取つてゐるが、慘劇の報を齎すと同女は「エーそれはほんとうですか」と驚き被害者田邊との關係につき語る

私が田邊さんを知つたのは今年の正月頃です、それからお花には呼んで貰ひましたが關係などはありません、奥さんとは田邊さんが一緒に家（扇屋支店）へ遊びに見えたことがあり、その後二、三度お會ひしましたが、どちらかといへばヒステリックな方でした、田邊さんは非常にお優しい方で私のことで家庭爭議が起るやうなことはないと思ひますが起つたとすれば私が打虎山を引揚げた後のことでせう（寫眞は玉菊）

自殺との入電

岩岡庶務課長談

殺されたといふのは嘘ぢやないですか、私の方へは今朝五時頃庖丁で心臓部を突いて絕命したとの報があつたのみです、直に錦州の安武出張所長が現地に赴き詳細報告することになつてゐます田邊君（二七）は昭和六年の拓大卒業生で同年末入社したものでまだ準社員です

日比國際拳鬪試合

比人ボビー・ウイルス―多賀安郎選手十回戰

九日午後四時連鎖街前空地で開催
（先着入場の婦人五百名に限り入場無料）

會費　リングサイド一圓五十錢　普通八十錢　學生五十錢

主催　鮮滿拳鬪會
後援　滿洲日報社

出獄して盜み

原籍山東省蓬萊縣住所不定旋鴻恩（二七）は去る二月旅順監獄を七年の刑を終へて出獄しその後無職で山東大連間を往來してゐたが八月十五日夜播磨町七一番地白井氏方奥間より現金百圓プラチナ時計一個を手始めに窃盜、スリその他二十餘件合計價格千圓程盜み尚も六日朝五時頃惠比須町界隈を物色中張り込み中の小崗子署刑事に擧動不審にて擧げられた

伊國軍艦來港

陸軍省より旅順要塞司令部への入電によればイタリー軍艦レパント號は九月九日大連入港十四日迄碇泊、同カボト號は十月十六日入港二十四日まで碇泊するさ

羅津に電燈

【羅津特電七日發】市民待望の電燈は七日午後八時一齊に全市民の家々に輝き一萬三千の羅津市民は歡喜した

大連署派遣隊

大連署の第二回派遣隊員は詮衡の結果高橋巡査部長以下十一名で奉天省義州の警備に當ることゝなつたが出發期は不明である

今夜朝鮮軍着連

來る十日午後一時より大連運動場に於いて擧行する全朝鮮軍對全滿洲對抗陸上競技大會に出場する全朝鮮軍一行は八日十九時五十分着列車で着連する

露人個展

ハルビン在住の露人畫家サフォーノフ氏は八、九兩日滿鐵社員俱樂部に於いて作品展覽會を開催す

バード少將南極探檢

來る廿五日第二回壯擧

【ワシントン七日發國通】飛行機に依る南北兩極の探檢を以て盛名を博したバード少將は來る九月二十五日ボストンを出發第二次南極探檢の壯途に上る旨本日發表し各方面の注目を惹いてゐる、バード少將今回の探檢目的は南極大陸の地圖作成新陸地の發見とその米國領土としての占據石油石炭その他の天然資源の埋藏調査等を爲すにあり、隊員は少將以下七十名で前回同樣數臺の飛行機を携行する筈である、バード少將は語る

我々は南極附近には必ずや約五十萬平方哩の陸地があるものと確信してゐる、又南極と南米大陸との間には、かなりな陸地が必ず存在するに違ひない

國都新京に大運動場を建設

五ケ年計畫工費百六十萬圓

【新京七日發國通】國都建設局では將來の國都に相應しい大綜合運動場を建設すべく今春來着々設計を進めてゐたが愈々具體案成つたので南嶺街道に沿ふ平泉路南側地區に八十餘萬坪を買收し五ケ年計畫で世界に誇る一大綜合運動場を作ることゝなつた、右運動場には陸上競技場、野球場、蹴球場、庭球場、水泳場、籠球場、排球場、體育館、兒童遊園地その他市民遊園地を作る計畫でこれが完成の曉は東洋では勿論第一、世界でも有數の大綜合運動場となるものである、而してこれが第一期着手としては野球場、陸上競技場、蹴球場を完成し總工費百六十萬圓五ケ年の豫定で全く竣成を見る筈であるが各競技場毎にその設計を見ると次の如き大規模のものである

▲野球場　總坪數六千餘坪で東洋一の甲子園球場よりも若干廣く二三日中工事に着手、本年十一月末迄には土地工事を終了し、明年はスタンド、バックネット、スコアボールド等を完成の豫定で本年中の工費は三萬餘圓、落成の曉には八萬人の觀衆を收容し得るものである

▲陸上競技場　此程設計を終り目下工費見積中であるが、一周四百米のトラックで明治神宮の競技場と略同型、七萬人の觀衆を收容し得るものである、既に土地買收を終り近く工事に着手する

▲水泳場　長さ五十米、幅二十五米の標準プールの外にダイビングプールも作る

▲庭球場　硬式、軟式コートを試合用練習用共數ケ所に設置する

▲體育館　長い冬期の運動場としてインドアのプール二つ（共に短水路）バスケット・ボール球場を作る

▲遊園地　特に兒童のために遊戯を考慮し數萬人を收容し得る兒童遊園地、大人のために六萬坪の芝生に遊園地を作る

▲其他籠球、排球の試合用、練習用コートを作る

全旅順野球大會

一、二部の組合せ決る

旅順體育協會並に本社支局共同主催文英堂後援の全旅順野球大會は七日正午申込を締切つたが參加チームは十五チームに上り同日午後六時より各チームのマネジヤー及び主將二十餘名は昭和園會議室に集合、一部、二部の資格審査及び引續き主將會議に移り左の如く組合せを抽籤によつて決定、午後九時半散會した、抽籤の結果及び一部二部のチーム左の如し

一部　△關東廳財務局チーム△同官房チーム△學堂クラブA組△公學堂クラブ△病院クラブの五チーム

二部　△第一小學校チーム△市中OB俱樂部△遞友俱樂部△攸寮クラブ△難南クラブ△工大俱樂部△ドック會社俱樂部△旅順吳服商クラブ△學堂Bクラブの九チーム

試合日割

▲九日午後一時（二部一回戰）C吳服商―D第一小學

▲十日午前十一時、一時、三時（一部）A學堂Bクラブ―Bドック　A學堂A組―B官房　C病院―D公學堂　AB勝者（二部）＝I難南クラブ

▲十一日午後四時半　G市中OB―H遞友

▲十二日　E攸寮―F工大

▲十三日（一部）ABの勝者―E財務

▲十四日　E攸寮・F工大勝者＝G市中OB・H遞友勝者

▲十五日　A學堂B・Bドック勝者＝C吳服・D第一小學勝者　I難南

▲十六日　一時 二部決勝　三時 一部決勝

なほ工大俱樂部A組には學生の參加があつたのでこの際遠慮する事になり同大B組のみ出場した

天氣予報

九日　西の風（曇）一時晴れ

滿潮（午前一時〇〇分　午後一時十分）
干潮（午前七時二十分　午後七時二十分）

各地溫度（八日午前十一時）

大連	二七	奉天	二三
旅順	二七	新京	一七
營口	二四	新義州	二六

今日の小洋相場（正午）　金百圓は一二一圓九〇錢

善鬼惡鬼（192）

平山蘆江作　刈谷深隍繪

思ふつぼ（二）

突きとばされてのめつたお濱は素早く飛び起きて、鐵五郎に組みつき、胸ぐらをとつて、こづきまはした。

「よくも／＼、私をつきとばしやあがつたな」

「今ので足らなけあ、蹴とばして踏みつぶしてやらうか」

取られた胸倉をふりほどいて、女の手を捻上げる。

捻られた手に食ひつく。その口尻を爪で引かく、あべこべにところ嫌はず搔きむしる。

劍術指南、日本無双の大道場の玄關先に、奇妙な摑み合ひがはじまつた。

口先の鬪さと、根性の惡こすさだけで大親分になつた非力の鐵五郎ではあるが、さすがに相手は女である。

漸々の思ひで、お濱は式臺のすみつこに捻伏せ、馬乘りになつて躙つぶしを引つかんだ時、隣合はせた劍術道場の玄關から長吉がとび出した。

「やあ、こいつあ奇妙だ。古今未曾有の組打だ、吉兵衛さん、何とかしてやんなせえよ」

わざと吉兵衛を呼んだのだが、吉兵衛は手近にゐなかつた。

組伏せられたお濱は、長吉の顏を見ると、急に叫びはじめた。

「人、人殺しい、誰か來てえ、誰か來てえ」

「何を云やあがる、大業な事を云やあがつて、殺されるやうな苦しい目にあつてるのは、おいらの方だぞ、畜生」

罵りかへしながら、鐵五郎はお濱を散々に打据ゑた。

「長さん、助けてえ、助けてくれなけあ、お前さんを恨むよ」

お濱は、金切聲をふりしぼつて叫びつゞけた。

その聲と、さわぎを、劍術道場の茶の間で聞きつけたのはおぎんであつた。

「これはまア、どうしたといふのです」

さう云つて、とび出して來た。

「御新造さん、お前さま顏を出しちやいけません。どうせ、[illegible]の組打だ、どんな企みがあるか知れた事ぢやれえから。眞人間の出る幕ぢやれえや」

長吉は必死になつて、おぎんの出て來るのを喰ひとめやうとした。

「でも、長吉、この儘にしておいたら、おはまさんは、本當に殺されて了ひさうです」

おぎんが、おろ／＼してゐるのを、おはまはすつかり見てとつた。

「人、人殺しい、人殺しい」

「やかましい、手前なんぞ、ちたばたしたつて、驚くやうな鐵五郎樣ぢやれえぞ」

さうはいふものゝ、鐵五郎も一生懸命だつた。

組み伏せながら、顏色は青ざめてゐる。

「おぎんさん、長吉さん、お前たちは二人とも、なぜとめてくれないんだ。こんな虫けら同然の奴に現在、おあれ樣が、こんな目に逢つてゐるのを、見殺しにするつもりかい。おぼえておいで」

恨めしさうな目付きで、おはまは叫びつゞけた。

到頭、たまりかねて、おぎんが二人の間に割つて入らうとする、長吉が押しとめやうとする。

「打棄つておくんなさい、こいつは、このくらゐの事で、へたばる奴ぢやれえんだ。こんなに悲鳴をあげてゐやあがつたつて、ちつとも躙つてるんぢやれえんだ」

鐵五郎は、それでも、おぎんの身體をかばつてやる氣になつた。おぎんにまき添へを食はすのが氣の毒だつた。

うしろを向いて、おぎんにいひわけをしやうとする間に、いくらか手がゆるんだ。と見ると、不意打ちに鐵五郎をはねかへして、つゝとくゞりぬけた。くゞりぬけながら

「五郎兵衛さん、五郎兵衛さん、お前の女房にあやまちがあるといけない、早く來ておあげなさいよう」と叫んだ。

丁度其時、五郎兵衛は道場を見まはらうとしてゐたところだつた。で、つか／＼とやつて來て、わめき立てて逃げやうとするおはまとばつたり出あつた。相手を五郎兵衛と見て、

「五郎兵衛さん、丁度よいところへおいでだ。早く行つておあげなさい」とおはまは叫んだ。

キネマと演藝

和光會淨瑠璃

和光會では來る九日午後六時半から連鎖街事務所樓上ホールで秋季淨瑠璃會を開催、番組左の如く來聽歡迎するさ

▲柳（平太郎住家の段）光子▲玉三（道春館の段）彌昇▲安達（袖萩祭文の段）吾樂▲忠四（判官館の段）作樂▲合邦（合邦内の段）利玉▲お染久松（野崎村の段）二龍▲谷三（熊谷陣屋の段）富士、三味線竹本佐太夫

映畫教育研究會

映畫教育研究會では八日午後七時から伏見臺圖書館で例會を開催する

うわさ話

次週中央映畫館で上映するJOトーキー「楠公父子」は第五十一回學生デーに內定してゐるが▲旅順で試寫會を催し教育映畫の好資料として田邊關東廳學務課長から推薦狀を貰つて來た▲映樂館は次週新興の「間貫一」を上映するが、中野英治の貫一、中野かほるのお宮、岡田時彥の荒尾、鈴木澄子の滿枝のキャストが興味を惹く作品▲その昔帝キネでお馴染の松本田三郎が新興に返り咲いた、また小杉勇も四日正式に入社した▲キネ旬が賣出した「ジグソーパヅル」が大連では常盤號に來てゐるが▲キネ旬の愛讀者以外に外人及び滿人が澤山買つて行くさうだ、お目見得したのはまだ「ガルボ」だけ

◇◇結婚街道◇◇（次週中央映畫館上映）
讀賣新聞連載の菊池寬原作小說の映畫化で城田二郎田中絹代主演の松竹蒲田作品

滿鐵社用ガソリンは蘇聯産購入に決定
外油界に異常な脅威

滿鐵では自動車營業の擴張と共にソウエートガソリン購入に眼をつけ、既に二回に亘つて鐵道部自動車係片岡節三氏がハルビンに赴いて調査中であつたが最近に至つて漸く解決の曙光が見えて來たので片岡氏は一日大連發奉天に赴き鐵路總局と種々打合せを遂げた後

更に ハルビンに赴きネフチ・シンジカート滿洲總支配人と會見、ソ油購入契約について了解を終りこゝに難關視されてゐたソ油購入に成功して七日夜歸連した而してソ油購入は今は唯正式調印を殘すのみとなつたが、契約内容につき仄聞するに購入量については何等制限を設けず「滿鐵が必要とする分量」といふ極めて滿鐵にとつて有利な條件で解決したもの、如く從つて滿鐵としては本契約の拘束を受けず今後必要な場合には外油の購入も可能となるのであるが實際問題としてその購入單價の關係からして今後滿鐵のガソリンはソウエート油獨占の時代が訪れるものと見られてゐる、購入單價に關しては滿鐵當局では極秘を保つてゐるが、大體大連渡二圓乃至二圓五十錢で解決を告げたもの、如く、アメリカ、イギリス等の外油購入單價四圓見當に比較すれば格段の安値である、なほ滿洲におけるソウエートガソリンの一手販賣權は明年四月まで滿洲航空會社の手に握られてゐる模樣で、この期間は結局滿鐵は同會社からソ油の配給を受けるのほかないものと觀測されてゐるが、この點に關しても既に完全なる諒解を終つたもの、如く斯くして

滿洲 におけるガソリンの最大消費者である航空會社および滿鐵が提攜してソ油使用に方針を決定したことは滿洲のガソリン市場からアメリカ、イギリスの外油を驅逐するの一前提をなすものとして滿洲の石油界に大波紋を投ずるに至るべく、既に外油取引商はこの間の對策に關し種々協議を重ねてゐる、因に滿鐵の一年間のガソリン使用量は自動車營業を除いて百萬乃至百五十萬ガロン、自動車營業關係では第一期（昭和八年）五十萬ガロン、近き將來には一千萬ガロンに達する豫定である

昭和製鋼所 八年度輸送計畫

【鞍山發】八年度に於ける昭和製鋼所の輸送計畫は合計百二十四萬瓲で、内譯は大連埠頭方面よりの

地		
朝鮮	一四六、五六五	六六五、八二四
鮮地賣	一一〇、六七九	一三、八二三
日本	三、八二四	三、九三三
海外	一八八、七七七	一一四、一四七
船	四六、五六一	六六五、七〇一
焚	六六二、七二二	六六二、七二一
計	五〇〇、三五九	三八四、四九五
▲撫順雜炭	八、七五二	一五、四九七
▲煙臺	一三、〇七〇	一七、四六九
▲煉炭	九、一七五	四、一〇四
▲本溪湖	一八、四五一	一六、〇三九
總計	五五三、〇八七	四三六、六〇四

開原地方作物 減收豫想

【開原發】開原附近の大豆、高粱の作柄は平年作を豫想されてゐたが九月に入り氣温低下せるため結實に影響する處あり、多少の減收は免れ難く刈取りも例年に比し一週間位は遲れる見込みで新穀出廻りは九月廿日頃となる模樣である

原料品及び撫順、煙臺炭等の到着貨物が九十七萬一千瓲、工場建築材料の到着が九千瓲で發送は生産品の二十萬瓲である

奉山線の連絡貨物激增

【奉天電話】滿鐵奉山線の連絡輸送は九月に入り、著るしく增加し一日平均石炭二十二車、其他七十一車、計九十三車であるが、外に奉天驛積貨物一日十車が同線へ向け發送されてゐる、なほ石炭以外の貨物では建築材料が大部を占めてゐる

大汽購入の外船遠洋へ就航
一般業界から深甚な注意

内外の注意を喚起しつゝ大連汽船が購入した外國古船六隻中既に維津丸は雜貨、穀類、銑鐵、硫安等を積んで米國に向ひ、錦州丸は大豆を滿載して歐洲へ、次いで新京丸、雄基丸は石炭を積載、フランスに向け航行中であり、目下旅順船渠工場に入渠修理中の朝陽、赤峰の二隻も近々新裝を凝らして出渠、それぞれ遠洋方面に配船される豫定である、本邦海運界において遠洋方面に活躍する船會社は定航を有つ郵船、商船を除けば川崎山下、國際、大汽の四社に過ぎぬから今回大汽が大型船を配して遠洋方面への飛躍を着々として示してゐることは尠からず業界の注目を惹いてゐる

八月中滿鐵石炭販。賣。成。績
前年同期對十二萬瓲增

本年度八月中の滿鐵石炭販賣成績は夏場不振期に拘らず左のごとき數字を示し撫順正炭のみで前年度同月より十二萬噸の增加を示した增加率の最も大きいのは地賣で、これは昨年度社用炭に這入つてゐた鞍山製鐵所用が地賣に入つたためでもあるが、滿洲土建界の活況に伴ふ煉瓦製造の旺盛や滿洲國鐵に對する賣込增加によるものである、第二に增加したのは日本内地向けで、これは軍需工業の活況に伴ふものであり、全力を擧げて需要に應じたが、到底需要の全部を滿足せしむることを得なかつた、海外の不振は上海市場が排日のため狹くなつたためであるが、現在のごとき石炭飢饉時代にはたとひ需要があつても應じ得ざりしなるべくほとんど苦痛を感じてゐない左に前年同期との比較表を掲ぐ

▲撫順正炭	八年八月	前年同期
社内	三〇一、三六一	三七七、二二六

改正電報料に反對運動愈白熱化
激勵される大連商議

電報料値上に對し大連商工會議所が敢然反對の第一聲を擧げるや市内商工業者、同業團體の激勵の投書や書信が會議所宛頻々舞ひ込んでゐる、大連海運聯合會でも七日臨時總會を開催、對策協議の結果大連商議の運動に合流することに決定一兩日中に海運業者側の所見とその打擊を開陳した文書を送達激勵することになつたが、更に直接重大な利害關係を有する中小商工業者の團體たる大連輸入組合でも八日午前霍田理事の名を以て大連商議宛

電報料金改正の結果一般公衆の蒙る打擊は極めて大きく日滿貿易振興に及ぼす影響は極めて甚大である、會社側の發表せる釋明書は會社の自己辯護に墮し、一般大衆を納得せしむるに足りない、大連商議が決然起ちて善後措置を講ぜられつゝあるは我々の意を得たところで感謝に堪へない、合理的改正を見るやう徹底的に奮闘されたい

旨の書信を送達激勵するところあつた、大連商議でもこれらの激勵に益々力を得商工業者の利益を代表飽くまで目的貫徹に邁進すべく九日緊急役員會を開催し、七日の對策委員會で決定せる

一、日滿兩國政府並に滿洲電信電話會社宛陳情文を提出

一、會社當局の發表せる釋明書を辯駁、大連商議の見解を表明せる聲明書を一般に發表輿論に訴へる

一、全滿各地商工會議所、實業協會日本商工會議所等の奮起を促す

一、滿洲商議聯合會、日本商工會議所各定時總會に提案全國的反對運動を行ふ

の方針を附議し、具體的運動方法に就て協議することになつたが、實行運動に當つては既報の對策委員を實行委員に擧げることになるべく、また市内の百二十餘の同業團體にも檄を飛ばし、各々歩調を合せて目的達成に邁進することになる模樣である

電報料引下げ方日滿要路へ請願
九日商議役員會で決定の筈

大連商工會議所では今回の電報料金の引上に對し七日の對策委員會では日滿兩國政府宛別項聲明書と共に左の如き陳情書を提出することに決定、九日の役員會で正式附議することになつた

● 日滿間及滿洲相互間電信料金引下に關する件

今回滿洲電信電話會社の創立に依り滿洲に於ける日滿兩國側電信及電話事業の統一を見たるは日滿統制經濟の達成に其の一歩を進めたるものにして洵に慶祝に堪へざる次第に御座候、然るに同會社の開業に際し發表せる電信料金は舊料金に比し著しく引上られ、一般大衆はもとより日常その業務上より多大に電報を常用するものは公益事業の民營化により料率低下を期待したるにその意外なる引上に驚愕すると共に、負擔の激增に脅威を感ぜざるを得ざるもの有之候、現在茲に贅言するまでもなく、現在の商工業務の遂行には電信の利用が必要缺くべからざるものとなり、而も商工業の發達に伴ひ電信の利用は一段と增加しつゝある時突如高率なる料金の引上を見たるは商工業者の到底負擔に耐へざる脅威に有之候

滿洲電信電話會社は日滿兩國政府の甚大なる庇護の下にその國策に順應して兩國發展に大いに寄與せんとして創立され、しかも合理的經營を標榜するものにして、實に日滿經濟統制の第一階梯として實現したるものに有之候、然るに斯の如く社會民衆の負擔を激增し、商工業務の遂行に圓滑を缺く態の電信料金引上げを行はれたるは會社創立の趣旨に違行し、その經營の合理化に反するものに非ざるやを疑ふものに御座候、同會社今回の措置は延ては今後日滿經濟統制の大方針によつて創立さるべき各種の事業に對しても同會社に對すると同業にこれを狐疑せしむるの杞憂も有之、更に日滿經濟統制そのものに對し疑懼の念を懷かしめんか誠に由々しき問題と被存候

抑も電信電話の如き公共事業が其の性質において營利を目的とすべきものに非ざることは今更喋々を要せざるところに候、尤も之れが官營事業たるにおいては、其收益は國家歳入の一部たるを以て、延て國民の負擔輕減の一助ともなり國民に對する利害得失は其歸着點において相一致するものなきに非らずと雖も之が私營事業なるの場合に於てはその料金の引上げは直接且つ完全に利用者の負擔を過重ならしむるに止まるものに御座候、斯く公益事業が獨占の弊に墮する場合は國家はこれに干渉してその適正を保たしむる要あるは瞭かなること、被存依て日滿兩國政府はその監督權を行使せられ同社の發表せる料金中引上たるものを舊料金以下に輕減すべく御下命あらんことを悃望する次第に御座候

右當所役員會の決議を以て聲明書相添へ及請願候也

電報料引上に抗議　この非合理を奈何
（上）──大連商工會議所の聲明書

滿洲電信電話會社の拔打的電報料金引上に對し敢然として起つた大連商工會議所では七日午後對策委員會を開催、種々運動方針を協議、九日役員會を招集して正式決定實行運動に入ることになつたことは既報の如くであるが、右委員會で起案された聲明書の内容は左の如くで會社當局の發した釋明書を完膚なきまでに反駁してゐる

聲明書

滿洲電信電話株式會社の創立により、滿洲に於ける日滿兩國電信電話事業の統一を見たことは日滿經濟統制を達成せしむる一階梯として、その實現は洵に慶祝に堪へないところである、然るに、九月一日に開業した同社は、突如著大な電信料金の引上を發表し、一般民衆はもとより日常その營業上多大に電信を常用する商工業者に對して、實に意外なる驚愕と脅威を齎した、この顯著にしてかつ急激な電信料金の引上は獨り大衆に經濟的負擔の激增を加へたばかりでなく、日滿産業經濟開發に少なからぬ障碍を齎し、加ふるに精神的惡影響をも興へたことを看過してはならぬ、この電信料金引上が如何なる影響を齎すかを檢討するに先づ和文電報が如何なる字數別に利用されつゝあるかを滿洲電信電話會社の調査に依つて見ると、その五％以上を占めるものは次の如くである

昭和八年三月上旬五日分總通數二二、三二五通に對して

字數	通數	總通數に對する割合
一五	一三、五七七	四二％
二〇	四、八四九	一五％
二五	二、九〇九	九％
三〇	一、九四〇	六％
三五	一、九〇九	六％
四〇	一、六一六	五％

右の數字を信じ得るものとすれば、邦文電報の八十三％は四十字以下の電報を利用するもので、あることが判明する、さらにこの八割三分を占める電報利用者が今次の料金引上によつて如何に負擔を增加せしめられたかを見ると

●滿洲相互間●

字數	舊料金	新料金	差額高
一五	三〇錢	三〇錢	─錢
二〇	三五	四〇	五
二五	四〇	五〇	一〇
三〇	四五	六〇	一五
三五	五〇	六〇	一〇
四〇	五五	七〇	一五

●日滿相互間●

字數	舊料金	新料金	差額高
一五	四〇錢	五二錢	一二錢
二〇	四五	五二	七
二五	五〇	六五	一五
三〇	五五	七八	二三
三五	六〇	七八	一八
四〇	六五	九一	二六

等の如く二割四分乃至三割三分方の著しい引上となつてゐる、更に七字を計算單位とする新料金を舊料金と對比すれば

●滿洲相互間●

字數	舊料金	新料金	差額高
一四	三〇錢	三〇錢	─錢
二一	四〇	四〇	─
二八	四五	五〇	五
三五	五〇	六〇	一〇
四二	六〇	七〇	一〇

●日滿相互間●

字數	舊料金	新料金	差額高
一四	四〇錢	三九錢	一安
二一	五〇	五二	二高
二八	五五	六五	一〇
三五	六〇	七八	一八
四二	六五	九一	二六

等の如くこの差額は字數の減少によつて前表の如く甚しくはないが、なほ四十二字の電報に於て滿洲相間は十錢、日滿相互間は二十六錢といふ著るしい引上を見せてゐる、さらにこの新料金による引上は字數の增加する程遞增し、二百三字の電信にあつては滿洲相互間四割、日滿相互間七割三分といふ著るしい引上となつてゐる「取扱の大多數を占むる十五字以内の短文電報には何等影響を及ぼさず又十五字以上においても三十字迄位は値上の影響として大ならず、これ等の電報が總數の七十二％を占むる實狀であるから値上となる電報は極く少數なること」と同會社は釋明してゐるが、この釋明の當否は上述の諸表によつて自ら分明しよう、更に三十字迄位は値上の影響として大ならずとする同會社の見解は客觀的考察を無視せる言と稱せざるを得ない、斯く料金引上が字數の增加に比例して著るしく遞增する新料金の制定は短文電報の利用を馴致し、さなきだに錯誤を生じ易い電報通信に一層混亂を齎らし、短文電報利用による悲喜劇を隨所に見るに至るであらう

◇

次に電報が地域的に如何に利用されてゐるかを見ると

●關東廳管内發着電報通數調●（昭和七年度分）

地域別	發信	着信
本邦内地	一、一〇〇、〇〇〇	九五六、九七
朝鮮	一〇四、八〇五	一五一、一七四
管内	九五六、一三一	九五六、一三一
小計	二、一六一、〇七二	二、〇四四、一三二
滿洲國	九六〇、〇一六	九六〇、六七六
支那	一六一、三六	一六一、四六
其他諸國	八八、八六五	八八、一四八
小計	三二六、一七〇	三三一、四四四
合計	三、五六七、二四四	三、五六七、七一七

等の如く發着共に本邦内地を第一位とし、管内を第二位としてゐる、今同會社の釋明によると「從來關東廳側の取扱範圍は猫額大の關東州と帶狀を成せる滿鐵附屬地内に過ぎなかつたものが、會社設立と共に滿洲全土に擴張せられ同一電信系としての事業地域が從來に比し著しく廣汎となつたこと」

また「長文電報の利用多き商工業者は滿洲國側地域との電報發受も多く自然料金値下の利益を享け得べきこと」等を擧げてゐるが、少くとも前表によれば關東廳遞信局經營の電信を利用する者は滿洲國への發着信は問題とするに足らぬ程度の少數であることが判明する長文電報の利用多き商工業者即ち新料金によつて遞增的高率の電信料金を負擔せしめらるゝ商工業者が果して會社側の言ふ如く滿洲國地域との電報發受によつて値下げの利益を享け得るであらうか第一に滿洲國への電信發着が前述の如く他に較べ九牛の一毛に比すべきものであるとすれば假に滿洲國側の電信料金が著しく値下げされてゐるとしてもその受ける利益は實質的に極めて乏しいものである、第二に滿洲國への發着信に果して料金値下げの事實があるかどうかを檢討してみればならない、從來關東廳管内及滿洲國管内相互間の料金は

		舊料金
和文	一語（七字）	金十錢
歐、漢文（一語）		金十錢

であり、滿洲國管内及日本内地相互間は

和文	一語（七字）	金十六錢
歐文	一語	金十六錢

等で同會社の新料金は關東廳管内及滿洲國管内相互間は舊料金を踏襲し、僅に滿洲國管内と日本内地相互間に於ける一語十六錢を十三錢に引下げたのに止まつてゐる、しかもこの三錢の引下げは從來關東廳管内に在つて關東廳經營の電信を利用しつゝあつたものには何等の影響のないことである、さらに「同會社は舊關東廳管内に於て一部値上のものを生じた反面に於て舊滿洲國管内は概して値下になつたこと」を強調してゐるが舊滿洲國管内に於て料金の引下げられたものは上述の日本内地相互間の十六錢が十三錢に引下げられた事實と、從來の滿洲國管内における料金を次の如く引下げたことを云ふものである

	舊料金	新料金
和文一語（七字）	國幣一角	一角
歐文一語	國幣二角	一角
漢文（普通語）一語同	一角	一角
文（暗語）一語同	二角	一角

右表に於て引下げられたものは歐文と漢文暗語であるが贅言するまでもなく滿洲國内に於ける歐文電報の利用は極めて少數であり、また時局安靜によつて暗號漢文電報の利用も極めて乏しいと認めなければならない、斯く觀じ來るときは同會社が値下げを爲したものは利用者の乏しいもののみでこれを以てして値下を高唱するはまた羊頭を懸けて狗肉を賣るの譏を免かれぬであらう、而も利用者の多いものに著しい引上を行つたことは收益偏重の料金の決定であると稱して決して過言ではあるまい

北鮮への進出は暫らく靜觀
特産大手筋等の態度

特産出廻期を控へ、一方京圖線の開通をみたので、北滿貨物も自然北鮮方面へ相當搬出されることが豫期せらるゝに至り、朝鮮に支店を有たぬ日清、瓜谷、豐年等邦商大手筋でははやくも北鮮に出張員を派遣するか、乃至は出張所を開設して北滿貨物の出廻りに善處せんとし種々秘策を廻らしてゐたが京圖線の輸送能力、港灣施設、船腹の需給に幾多の不安が存し旁々拉濱線の開通をみれば、北滿貨物も同線を經由、更に新京に廻送して滿鐵本線により大連向とする方が利益であるとされ、且つ又拉濱線が開通すれば北滿鐵道も競爭上運賃引下げを行はざるを得ざるべく、諸種の事情を考慮するときは北鮮方面の對策を急ぐ必要なしとの最終的結論を得るに至つた、從つて北鮮の備へは重大であるが當分貨物の出廻狀況を實際に眺めた上、諸般の事情を考慮し、その上にて準備に着手するも決して遲きに失せずとして專ら靜觀の態度を執つてゐる

米國の影響で世界物價反落

【東京八日發國通】日銀調査、四月以來騰勢を辿つて來た世界物價は八日に至り各國共反落に轉じたこれは米國が七月十八十九日の反動に見舞はれ、その後徐々に恢復してゐるものゝ、未だ舊に復せず前月に比し一厘九毛の低落となり英國もこれに引摺られ一厘方低落してゐる結果の影響である

重要物産組合 定時總會

滿洲重要物産組合では來る十五日午後二時より組合事務所樓上に於て定時總會を開催、昭和七年度下半期の事業報告並に昭和八年度豫算の承認を求めたる後、本年九月を以て當組合創立二十五周年に相當するので何等か記念の方法を講ずべく議題として協議する筈

アフリカへ靜岡茶進出

アフリカの最北端カサブランカ地方へは從來長江筋の茶を輸出してゐたが、今春試驗的に靜岡産の日本茶を輸出したところ支那茶に比して風味良好との評を得爾來引續き注文があり八日午後大連出帆の郵船りおん丸は千七十二箱の靜岡茶を積み同地へ向ふ筈である

開原草市間 自動車運行計畫

【開原發】開原在住有志の間に計畫中である開原を中心とする通江口及び八棵樹を經て瀋海線の草市に通ずる自動車運行計畫は愈々資本金十萬元（四分の一拂込）の株式會社とし近く創立總會を開催する運びとなつたが、右計畫は寂れ行く開原の發展策として一般より歡迎されてゐる

入江滿電專務歸連

入江滿電專務は六日西豐電業公司の發會式に出席のため西豐に赴いてゐたが、八日朝歸連した

茜塵

◇…電報料引上げ問題に對して大連商議がいよいよ抗議の聲明書を發する、同時に日滿の要路へ舊率以下に輕減方請願書を提出する筈だが、その取扱數に於て七分の一に充たぬ滿洲國側に格別に厚いのだから苦情の出るのは強ち無理ではない。

◇…反對運動の中心である大連商議には各方面から旺んに激勵の電報や手紙などを寄せてるさうだが、その商議でも飽まで運動の實を擧げるため市内の同業組合なども勸説聯合して要路に迫るらしいが、近年にない凄じい勢ひを見せてる。

◇…滿鐵の自動車營業用のガソリンはソウエート産のものを用ひることに決めた、値段も從來使用の外油に比べて非常に安いのだから面白い、内地でも滿洲でも茲許露油の跳梁を見せてる。

市況（八日）

特産　銀高と賣物に大豆低落

今朝の定期は大豆は銀高と奧地筋賣りに低落を辿り豆粕は大豆に伴れ軟調を示し豆油は不申高粱は銀高を眺め暴落した

◇定期前場（銀建）

▲大豆（低落）單位厘

限月	寄付	高値	安値	大引
十一月末	四二三〇	四二三〇	四二三〇	四二三〇
十二月末	四二四〇	四二五〇	四二一〇	四二一〇
一月末	四二五〇	四二八〇	四二五〇	四二六〇

出來高 四百三十車

▲豆粕（軟調）單位厘

限月	寄付	高値	安値	大引
九月限	一三三五	一三三五	一三三〇	一三三〇
一月限	一三三五	一三三五	一三三五	一三三五

出來高 九千枚

▲豆油 出來不申

▲高粱（暴落）單位厘

限月	寄付	高値	安値	大引
九月末	一九〇〇	一九〇〇	一八六〇	一八六〇
十月末	一九〇〇	一九〇〇	一八九〇	一九〇〇
十一月末	二〇〇〇	二〇〇〇	一九三〇	一九三〇
十二月末	二〇三〇	二〇三〇	一九九〇	一九九〇

◇現物前場（銀建）

	寄付	大引
混保大豆（袋込）	四三〇〇	四二六〇
普通大豆（袋込）（裸物）	─	─

出來高 百二十車

豆粕	一三三〇	一三二五
出來高	一萬四千枚	
豆油	出來不申	
高粱	一三〇〇	一三〇〇
出來高	一千二百箱	
包米	一八八〇	一八八〇
出來高	三車	

一月末 二〇七〇 二〇八〇 二〇五〇 二〇五〇
出來高 八十二車
▲包米 出來不申

豆粕生産高（八日）六軒 一〇、〇〇〇枚

定期喰合高（七日、八日）

豆 けさ大豆は銀價の續騰と奧地筋の一齊賣に邦商外商及南支筋の買も利かず低落商狀を辿つた▲豆粕は人氣なく大豆に伴れて軟調を示し豆油は買氣なく不申、高粱は買氣薄の折柄銀高を眺めて六錢乃至十錢方の暴落を辿つた▲豐作豫想と歐洲、南米方面も豐作を傳へられ奧地筋は最近賣急ぎの傾向濃厚でヂリ安商狀を續けてゐる▲八割を對外輸出に俟たねばならぬ滿洲大豆は環境が不良化すると勢ひ豐作、飢饉の聲が如實となるを免れまい▲けふ午後二時半より取引人組合では委員會を開き特別手數料繼續徴收の可否を決める

銀 海外銀塊騰り爲替安を入れて期近二三三十錢高、先物も新高値に生まれたが引際利喰に押されて八九十錢安と下押した▲現はれた材料としては大したことはないが相場はますます頑强である▲新値示現後小一圓安と引緩み更に新値と飛躍するところは侮り難い商狀である▲安値覺えから反動安を期待し警戒する向が多いだけに相場は未だ餘力がありさうだ

株 東新は依然として二百圓臺から一圓摘み當市も相變らず氣乘薄閑散▲東新の二百圓臺は依然として因果場で賣買双方共思案を要するところである▲今一度賣込まして反動を喚ぶか積極的に買上げる結局目先材料次第で相場の分岐點が造らるゝであらう▲しかし一般に人氣は先高に一致し押目待ちの風情にあるので餘程の惡材料でも出現せぬ限り深押しは望めまい

錢鈔　引小緩む　新高値後

大豆	三二〇八車	七四車
高粱	九三九車	一四車
豆粕	三九七千枚	一〇千枚
豆油	三二五百箱	一〇百箱

海外情報は倫敦銀塊現物同事、先物十六分の一高、紐育四分の一高孟買八分の三高、米英クロス一仙四分の三安、米支十二仙高、米日十九仙安、神戸日米第一回四分の一安、第二回八分の一高、滬申九十六圓三七五、滬煙九十四圓八二五、大洋九五圓三〇、上海標金三四元高、當市は寄鼻騰りで又復新高値躍進をみせたが引際利喰ひに押されて引緩んだ

◇定期前場（單位錢）

	寄付	高値	安値	大引
期近	一二六〇	一二四五	一二三〇	一二三〇
遠期	一二四〇	一二四五	一二三〇	一二三五

出來高（期近 七百九十一萬圓）（遠期 千二百萬圓）

◇現物前場（單位錢）

	銀對金	銀對洋	金對洋
九時	一二三〇	一三八〇	一二三〇
十時	─	一三四五	─
十一時	一二三〇	一三八五	一三三〇
十二時	一二三〇	一三〇〇	一三二〇

出來高（銀對金 二十一萬圓）（銀對洋 二萬五千圓）

株式　内地變らず保合閑散

北濱定期の前場寄は大株十錢安、大新九十錢安、鐘紡一圓五十錢安、鐘新一圓九十錢安、東京短期の東新は十錢高に寄りアト保合、當市も氣配變らず五品は定期十錢安、延十錢安、東新は寄付商狀である

滿鐵株（保合）

東短前場	
滿鐵新株	六十六圓九十錢
大阪短期	
滿鐵舊株	六十六圓九十錢

前場

◇定期（單位十錢）

銘柄	當限	先限
五品 寄	二八七	

◇延取引

銘柄	寄値	高値	安値
五品	二六六	二六六	二六六
新豆	─	一三三	一三三
東新	二〇二五	二〇二五	二〇〇八

◇雜・取・引

代行二七二、二七一、大連五二、東拓新八二、正隆一、正隆新一二〇、正隆〇、滿銀舊二五七、滿銀七一、滿銀丙新七二、鮮銀七七、星土地三五、郊外九、周水土地三九、不動五〇、大連火災一一五、麻二三〇、土木企業五〇、子溫泉四七

▲爲替及受渡日歩

	爲替	受渡	代引
五品	六五	一〇	一〇
新豆	三〇	一〇	一〇
錢鈔	四五	一〇	一〇
氷新	四〇	─	二〇
大新	二六五	─	二〇
東新	二〇五	七〇	一〇
鐘新	二三〇	─	四〇

商品　麻袋ヂリ高　綿糸先安

●麻袋 產地鐵八分三高爲替同事と好材を入れたが氣配程上げずヂリ高商狀であつた

銘柄	約定期	値段	枚數
鐵筋	十一月限	三七〇	一〇〇
同	一月限	三七二	一〇〇
同	十二月限	三七一	二〇〇
同	同	三七二	三〇〇
同	一月限	三七二	一〇〇

出來高 九萬枚

●綿糸 米棉現物十ポイント安、先十四乃至十七安、米日爲替安と材料區々に大阪三品は各限保合に寄り引は先のみ小一圓安と呆け當市は滿商筋の買で商内彈んだ

銘柄	約定期	値段	梱數
福助	十二月限	二〇五九	六〇
同	一月限	二〇二八	六〇
同	同	二〇一七	二〇
同	二月限	二〇二〇	一〇

出來高 二百五十梱

株式出來高（七日）

定期	二、二二六〇枚
延	一八〇〇枚
合計	三、一五〇〇枚
羅	一、八三〇枚
早渡	八四、八一五圓
金額	

爲替相場

鮮銀

倫敦向電賣（一圓）	一志二片〇分〇
紐育向電賣（金百圓）	二六弗二分一
同上海電賣（百弗）	一〇九圓五〇
同 賣（銀百圓）	九七圓〇〇
日本向電賣（同）	一〇三圓〇〇
同 一覽拂買（同）	一〇四圓〇〇

奧地相場

錢鈔

金票對奉天票（現物） 五三、六〇〇

市場電報（八日）

銀塊及爲替

倫敦銀塊	一八片一六分一
同 先物	一八片一六分三
紐育銀塊	三七仙〇分〇
孟買銀塊	五五留比八分五
スチール	五二弗四分一
アナコンダ	一六弗三分一
英米爲替	四弗五六仙四分一
米日爲替	二六弗六六仙
米支爲替	二九弗二三仙

神戸日米

第一回	二六弗八分三
第二回	二六弗八分三
第三回	二六弗八分三

棉花

●米棉

現物	九二仙一〇
十月	九〇仙〇一
十二月	九〇仙二二
一月	九〇仙三〇
三月	九〇仙四七
五月	九〇仙六三
七月	九〇仙七七

滿洲日報

朝刊夕刊共十二頁

發行所 大連市東公園町卅一番地 株式會社滿洲日報社 振替口座大連六〇番

印刷人 本村武盛

我外交は立上る！
最高指導精神の確立
末梢的敎科書外交を揚棄 潑剌たる涉外戰術

【東京特電八日發】第二次ワシントン會議を二年後に控へて國際情勢は益々紛糾の傾向を示し我が國の立場は頗る重大になつたことを痛感せる現內閣の首腦部はこの際國內の步調を一致するとともに國策の基本を確立し、外交の最高指導精神を定めることの急務を悟り既に外務省を中心に軍部當局よりも意見を陳述してゐるが近く會議に於いてその大綱を決定しこれを以て目下開會中の三省聯合協議會における目標とする筈である、その方針としては最近の國際情勢より見て區々たる末梢的外交手段を避け正義と公明の旗幟の下に全アジアの被壓迫民族解放とその連繫を策する事を根本とすることは當然であるがこの方針を遂行する過程において從來の如き消極的なる外交方針を採らず進んで各國に働きかけ我が公明なる眞意の徹底につとめるとともに國際政局の推移を利用して我が國の方針を是認する國々との提携をかたくすることに依つて來るべき局面に有利の立場を示す方針であるといふ

依願免本官 休職鹿兒島縣知事 窪田治輔

經濟軍備の强化
關稅獨裁權實現か
成案は來議會に提出

【東京八日發國通】最近の猛烈なる國際經濟戰に對抗するため政府は關稅政策の一大轉換の必要にせまられて目下大藏、外務、商工三省でこれが研究を進めつゝあり、來るべき議會に提案する方針であるが其の大綱左の如し

一、關稅獨裁權を大藏大臣又は商工大臣に賦與する可否
一、報復關稅設定の可否
一、日滿經濟ブロック强化の關稅政策
一、現行三割五分の附加稅の改訂

英官民擧りて
印棉不買に悲鳴
南米棉買入說に驚く

【東京特電八日發】ロンドン來電によれば日本が南米諸國との間に羊毛と棉花買入を交涉してゐるとの報に英國はこれを以て印度濠洲に對する致命的打擊として驚駭し官民共に昂奮して「日本の態度は威嚇的だ、若し日本と妥協出來ぬ場合は關稅引上げその他威嚇手段を以て日本品の進出を防ぐほかない」と悲鳴をあげてゐる

英人絹輸入稅 改正見合せ

【ロンドン七日發國通】英政府は近て綿及び人絹輸入稅の全般的改訂を企て既に輸入稅諮問委員を任命し同委員會はこれに對し關稅改正原案を作成しその實施を待つばかりとなつて居たがチエムバレン藏相は七日右輸入稅の改正を暫く見合はせ來る二十二日から開かれるシムラ日印會商及び引續きロンドンで行はれる日英民間協議會の結果を見た上で最後の決定を行ふ旨發表した

＝定例閣議＝

【東京八日發國通】八日の定例閣議は午前十時より首相官邸で開催永井拓相より拓務省內に設置する樺太拓殖調査會の答申案に就き樺太は從來森林の伐採を以て主要な收入として來たからこの際林政を徹底的に改革し森林保護をなす要あり樺太產業建設のため十五年計畫一億五千萬圓の豫算であると述べ荒木陸相より第六師團の歸還編州共產軍について、又大角海相よりキユーバの革命につきて簡單に報告あり十一時十五分散會

閣議決定事項

一、關東廳法務局官制中改正の件
一、人事

北鐵の買收資金を
フランスが貸したい
擽つたい親日の傾向

【東京特電八日發】目下渡滿してフランスの對滿投資について實地調査中のアンドレイ・ドリヴイエル氏はフランス重工業界の重鎭たるパテイニヨール會社を始め各財團を代表して派遣されたものでこの調査結果に依りフランスは更に第二第三の調査委員を派遣する模樣である、ドリヴイエル氏は前東京駐在總領事ノシユヴアリエ氏と日佛協會幹部と共に日佛協同對滿調査會を組織して運動に着手してゐるものであるが　フランスは英國の反日政策の進行につれて親日の度を高め滿洲に關心をもつ實業家の中には日本がもし北滿鐵道を買收するならば進んで資金を融通すべく申出た向もある

飛行船隊
國產で編成
ソ聯邦の躍起

世界第一の空軍建設を目標としてゐるソ聯邦の飛行船建造計畫は三年前ドイツのグラーフ・ツエツペリン號のモスクワ訪問後初めて立案され、爾來「レーニン飛行船隊を建設せよ」といふスローガンの下に、國民の間に建造資金の募集を行ひ、二千五百萬留の醵金を得、之に政府支出金を加へて純國產飛行船の建造を見るに至つた、ソ聯邦が特に飛行船建造に主力を注ぐ理由は領土廣大にして常に各產業中心との連絡を保つ必要のためであると、現在ソ聯邦には練習用として軟式飛行船Ｂ－一、Ｂ－二、Ｂ－三、Ｂ－四及び最初の半硬式Ｂ－五號があるが、目下技師ノビレ氏設計の下に第二半硬式飛行船（容積一八、五〇〇立方米）及び第三半硬式（容積五五、〇〇〇立方米）の建造中である、斯くして强力なソウエート飛行船隊の編成は着々行はれつゝあることは注目に値する

滿洲國の幣制は
銀持續と決定
新京重要會議を經て

【新京八日發國通】日滿金融統制の見地より滿洲國幣制の圓金本位制の改革案並に鮮銀正金の滿洲における發券銀行としての既得權處理問題はその實行が滿洲經濟界に革命的影響を與へるのみならず、日本の滿洲國における金融機關の放棄を意味するものとして、その推移を注目されてゐたが大藏當局の意見を齎して來滿せる富田理財局長は數回に亘つて滿洲國側並に關東軍特務部側と最後的協議の結果日滿經濟界の現狀に卽し急激なる圓金本位施行を避し現狀維持のまゝ銀本位を以つて進むことに決定した、其の理由とするところは

一、滿洲國幣制の圓金本位への改革問題は順調に進行しつゝあるも滿洲經濟界に大なる危機を與へる惧れ多大なるのみならず、今日最も甚しい圓價の動搖を其の儘滿洲國幣に移す結果となる

一、圓金本位採用には日本政府の絕對支持が必要で且つ多額なる爲替倂行資金を要するが、現在局として爲替對策に腐心してゐる大藏當局として滿洲國幣制改革を支持するよりなく又日滿兩通貨を結び付けることは事實上非常な困難を伴ふ

一、日滿通貨本位の同一なるは望ましいことであるが、幣制の相違は必ずしも日本資本の滿洲投資を阻害するものではなく將來日滿支一大經濟ブロック建設を設ける時は依然銀本位持續を可とする

一、滿洲國幣制の金本位採用の重大要件たる日本政府の金本位復活は現在のところ見込み立たず圓金本位採用は日本の金本位復活を待つて考慮さるべきものである

と云ふに在り從つて鮮銀券並に鈔票の引上げ問題も日滿金融統制の根本問題として日滿兩當局に於て愼重に研究調査を行ひ日銀並に鮮銀、中銀の業務統制の圓滑を圖ることゝなつた、なほ日滿金融統制問題につき、滿洲國側との折衝を終へた富田理財局長一行は九日午前八時四十分發ハルビン視察に向ふ筈である

思想問題に就て（八）
一日協和會館での講演要旨
司法次官 皆川治廣

世界大戰當時大西洋上にドイツが潛航艇を出して英佛の大商船を屢々擊沈してゐる、その際ライフボートが足らないのであらうが女子供を先きにボートに乘せて男は船に殘つて船と共に海底の藻屑になつてゐるのであります、これに付て先達て日本に來たバーナードショーと云ふイギリスの學者が云ふことには、あゝした場合あゝ云ふ擧動に出るのが誰も本當だらうと思ふであらう立派な男らしい行爲であると見るだらうが、それは當然な行爲であり別に不思議なことはない、種族保存性の立場から云つて當然なことである、人間の天性は種族保存性である、元來一夫一婦主義が通理であるが若し戰爭後男が多數失はれて女が多くなつたならばどうだ、一夫多婦にならざるを得なくなる譯ぢやないかと云つて居つた

◇　◇

それで、本能は一元であると云ふこともお斷りして置いたのでありますが人間身心の一切の活動は本能に支配せられ本能から絕緣された所の心身の活動はない、それはそのやり方は別にありますけれども一切が右するも左するも本能から絕緣されるものは一つもないと云ふことに御承認願つて置いてさうして本能と善惡の觀念とを考へてみたいと思ひます

◇　◇

善とは何ぞや、惡とは何か、この解釋には學者も恐らく閉口すべく議論は色々あらうが私は惡はかう解釋する、自己の爲めをのみ大切に考へて他のことを考へないことの現れ、卽ち自己保存性が種族保存性を消滅させてゐることである、從つて善の場合はその反對になり種族保存性が主となり自己保存性が從となることをいふと思ひます、孔子の說に道は夫婦の端に發すとある、さうして親と子の間に天然の愛が開けてそれが孝となるのであつて孝とは親子の間に限られた孝ではない、一切の人に及ぼす愛であつて朋友の愛親戚の愛他人の愛も入るものであります、そこで表面は孝道となつてゐるが人間の愛を基調とする所の誠實なる孝道が卽ち社會に於て孝の一字を以て現れてゐるのであつて孝卽ち全く愛そのものに外ならないのであります、殊に御承知の通り身體髮膚これを父母に受く、敢て毀傷せざるは孝の初めなりとあつてそれが卽ち身體保存の初めと云ふ見方でその點孔子と云ふ人は人間と云ふものを正確に見て居られたと思ふのです

◇　◇

最後にマルクスについて檢討して見ますがマルクスはドイツで生れてフランス……

名目を附し
二千萬圓要求
それに應諾せば急進展 十月末調印か

北鐵讓渡交涉

【東京特電八日發】六月二十五日以來正式會議六回私的會談四回を重ねて停頓狀態に陷つた北鐵交涉はその後兩國代表の步み寄りによつて解決の望み濃厚となつた、卽ち滿洲國は買收價格五千萬圓を最後の案として提示しソ聯側の讓步を求むると共にその他の讓受條件に於てソ聯側に有利に取計らふことを示した、卽ち

一、ソ聯側が自國內に引込んだ車輛の代償と返還延滯料
二、北鐵讓渡後ソ聯側從業員の權益保障
三、從業員の解雇手當
四、代金支拂方法

等に於て手心を加へこれによつて約二千萬圓に相當するものをソ聯側に與へるといふにありこれに對してソ聯側は結局讓步應諾の意嚮を示すものと見られるから結局交涉は來週再開されて急速に一致を見十月末迄に調印の運びに至らう

滿洲國と北鐵
買收の意思なし
プラウダ紙毒舌を揮ふ

エート側は「愚弄」し「體裁」……

八月十四日のソウエート共產黨機關紙プラウダは其の卷頭に東京に於ける北滿鐵道交涉ソウ……代表部の事務的讓步と大橋……民の二重態度」と題し、大……の如く述べてゐる

……邦が國際政局上幾多の新し……效果を齎らしたる時、北滿鐵……第六次會商に於てソウエート……表部が五千萬留を事務的に讓……したことは決して東京に於け……會議の時日を遷延せしめ、以……「經驗に乏しき若き」滿洲國……議せんとするものでない事……證するものである、滿洲國代……の立場の困難な點は同情に値……る、試みに思へ、日本諸新聞……いふところによれば、ソウ……

上會議を行つてゐるに過ぎないといふ、軍部は會議打切を唱へるし、外務省はボリシエヴイキーのワナに引つかゝつたといふ、滿洲國は鐵道買收の希望をもつてゐるも自己の金で買はうとしない、是等のヂレンマに立つてゐる滿洲國代表の苦衷は察すべきである、併し日本側の總ての報道は無邪氣な公衆を僞瞞せんとする富制に外ならないのである、大橋次長は疑ひもなく有能な外交官である、併し氏の指導的立場にある者は氏に對して過重の注文を課してゐるのである、こゝにこそ大橋氏の二重外交が發生する、卽ち氏の二重外交の狙ふところは、會議の促進を希望するソウエート側の事務的讓步の眞意義を「ごまかす」ことであり、軍部の聲明を利用してソ側代表を威嚇することであり、又、外務省の會議調停拒絕を以て嫌がらせをすることである、併し大橋次長並に氏の背後にある日本側の一貫した政策指導者の術策は何等の結果をも齎らさないであらう事は氏等に對して警告しておきたい、若し滿洲國代表が事務的に北滿鐵道の價格を評議する意志がないとすればそれは同鐵道買收の意志なき事を示すものであり、滿洲國は同鐵道買收交涉を爲す用意ありとのその聲明を撤回すべきである

協調して仕事をする
栗原總領事談

【天津八日發國通】新任栗原總領事は着任匆々各關係方面を歷訪昨午後は田中總領事同伴于學忠を訪問挨拶を述べる所あつた、栗原總領事の語る所に依れば各國共寔に氣持よく挨拶する事が出來た、于學忠とは昨日會つたが非常に朗らかでシヤンペンを擧げ互ひに胸襟を開いて語つた今後共に協調して遺憾なく仕事がしてゆきたいと思つてゐる

日滿兩國の金鑛採掘
協定違反と支那逆宣傳

【天津八日發國通】支那側某方面に達した情報に依れば河北省政府は遵化縣知事から次の如き報告に接したと、卽ち問題の興隆縣地方で最近日滿當局が工人七百餘名を雇ひ入れ同地方の金鑛を每日二百斤前後採掘してゐるが該地は長城以內に在り當然支那の所有に屬するもので直ちに北平當局に轉報し適當の指示を仰がれたいと云ふのである、若し此の支那側の情報が事實とすれば眞に結構な話だが之は單なる支那側の宣傳だとの事である

燃料協議會

【東京八日發國通】燃料國策確立に關する燃料協議會總會は八日午後二時から開會、商工、外務他各省より關係官出席液體燃料の振興策につき協議の結果左の大綱を決議四時散會した

一、石炭液化工業の擴張
二、石油供給資源の確保開發
三、代用燃料工業の振興

電報料値上げ反對
中央に火の手
まづ拓務省に非難の矢

【東京特電八日發】日滿電報料金問題について東京の財界は未だ具體的意見を定めないが八日中央滿蒙協會に集まつた實業家の間には懇談の結果委員をあげて對策を決めることゝなつた滿洲關係者は一般にこの改正に不滿を感じ會社が滿洲國側の利益を尊重したといふが事實において電報を使用する大部分は日本人であることを忘れたもので日滿連絡上好ましからぬ改正なりとし、この監督上の責任ある拓務省の認識不足を非難してゐる

北滿貨物の浦鹽出廻り
殆ど皆無となる

【東京特電八日發】滿洲の鐵道撤廢變革のため北滿貨物の浦鹽出廻り皆無となり同地における貿易運輸業に從ふ邦人は窮境に陷り、外務省に陳情して對策を協議した結果、當局は蘇聯側に對し邦人の倉庫貨保料の引下を交涉するさ

裏日本港 四港を併用

【東京特電八日發】大阪日滿連絡最短航路たる羅津港と裏日本各港との聯絡指定問題について、大阪商工會議所は敦賀、小濱、舞鶴、宮津の四港の視察委員を派遣して調査の結果、この四港を利用する分港制度を可とするに一致した

稻垣監理官 滿鐵で招待

滿鐵監理官拓務省稻垣交通課長は九日出帆の定期船で歸國の途に就くがこれよりさき滿鐵では八日午後三時から滿洲館に正副總裁以下在連各理事（村上理事運輸委員會のため缺席）各部局長參集し稻垣氏を迎へて座談會を開催滿鐵今後の營業方針、滿洲經濟開發問題、滿鐵監督機構擴張問題等の重要問題につき懇談的に意見を交し、双方とも個人的ながら隔意なき意見を發表し會談三時間に及んだのち午後六時漸く散會した

李督辦新京へ

【ハルビン八日發國通】北鐵李督辦並に第五課佐藤事務官は八日午前九時四十分新京に向つた

グレー卿逝く

【東京特電八日發】ロンドン來電に依れば世界大戰當時英國外務大臣として英國を大戰に參加せしめたエドワード・グレー卿は六日朝遂に逝去した

宋子文ら着滬

【上海八日發國通】廬山會議に出席した宋子文、孔祥熙は軍艦中山號にて本日午後一時三十分當地に到着直ちに佛租界の自宅に入つた、當地にては銀行家と棉麥借款その他の點に就き協議する筈なほ黃郛も宋子文、汪精衞と面會の上近く北上するに決定した

蘇聯天津總領事館

【天津八日發國通】本月一日より正式開館を見られる筈であつたソウエート天津總領事館は館內修理其他のため延期されてゐたが愈々十日より開館事務一般を開始する事になつた

辭令

【東京八日發國通】

豐豫要塞司令官少將　時乘壽
陸軍技術本部附補陸軍重砲兵學校長　工兵大佐　松井勝二
任少將補豐豫要塞司令官　輜重兵監部附　輜重兵大佐　加納寬造
任少將

社說 經濟參謀部と統制問題

滿洲の經濟建設、產業開發を主題として、最高的指導機關を設置する議に關し、之を現地に設置するならば、現關東軍特務部と滿鐵經濟調査會とを主體として、充實改制する外ないとは吾人が曩に論じた通りである。然るに永井拓相は荒木陸相との協議に依りて、來期議會迄に之を實現すべく、非常に力瘤を入れてゐると傳へられるが、議會に提出を要するものならば、無論法律案でなくてはならぬ。單に監督權(許否權を含む)を主題とするものならば、樞密院に諮詢さるゝ勅令に依る官制改正で濟むから、此の間の關係は未だ全く明白でないが、苟も最高指導機關であるからは、統制權を有するものでなくては效果的でないことは言を俟たぬ。

◇

即ち最高指導機關は、同時に最高統制機關であるべき筈で、指導と統制とを併用して初めて效果的である。故に法律案にしても勅令(官制改正)にしても此の點は十分に檢討されねばならぬ。而して官制上の監督權を始め、一般の統制は其の準據するところ、悉く法律命令に依るべきであるが、滿洲の經濟開發に關する現實の問題は、悉く滿洲國內の事項であつて、日本の法律命令に關する問題は關東州と滿鐵附屬地の範圍だけである。關東州及び附屬地に於ては我商法の規定に依り法人組織も自由であるし、諸般の商行爲も亦明確に規定されてゐるから問題ではないが、一歩此の範圍外に出ると、滿洲國の法律命令若くはそれに代るべき日本との條約に準據せねばならぬ。即ち吾人が先づ滿洲國の產業立法の速かならんことを望む所以で、然らざれば產業上據る所がないのである。

◇

斯く觀じ來れば、傳へらるゝ最高指導機關の構成は、前說の如く日本の範圍內に於て日本の法律命令で其の據る所を定めるものと思はれる。又此機關を中央のお膝元に置くに於ては、現實と遠ざかるために滿洲に直接する事項ではなくて、日本內地の事項に締結することは疑ひを容れぬ。然るに其の機構中特に權限に就て疑問とする所は、日本の經濟事項――商工、農林に關する事項は、當該兩省に於て各主管する所で、敢て他の干涉を許さぬ。滿洲關係の事柄と雖も內地の商工、農林に關する以上は、決して拓務省等の希望通りに行くものではない。特に各省の主管に屬する事項を移して新たに統制機關を置くことは、恰も別の官廳を設くるに等しく同時に各省の權限を縮小することになる。

◇

以上の考察に於て、結局中央當局の計畫は、滿洲出先機關に對する監督權に伴ふ機能を更に充實するか又は他の形式に於てこれを強化せんとするものゝ如くであるが、滿洲の現實に即せざる結論から見て、斯る必要があるかどうか。殊に各省の有する權限を包括する機構を整へることは上記の如く甚だ面倒であるから、假令現地の機關と兩立する機構を以てするも、統制權に缺くる所なきやを疑ふ。唯端的に日本內地の統制に當るものとして、各省分轄よりは綜合的機關がよく、それを必要とするならば一應の理由も存するが、滿洲國に關する限り日本の法律命令では通用せぬから、當然別個の存在なることは明白である。故に滿洲に對しては指導的機關とはなり得るも、肝腎の統制が行へぬために、現地關係に於ては不徹底のものになる虞れがある。

◇

勿論滿洲の經濟發達のために換言すれば日滿ブロックの構成のために、日本內地に於て統制を行ふことは必要の問題であらうから、此の意味に於て權威あるもの、出現は吾人も亦歡迎する。併し到底は滿洲國の產業立法に準據する經濟工作に對し、日本だけの機構を整へても日滿經濟ブロックの統制にはならぬから、此の點に重要なる問題が橫たはつてゐる筈だ。吾人の所見を以てすれば、日滿議定書の趣旨を基幹として、日滿兩國に亘る問題を具體づける方法を執り、現地において直接の指導と統制とを行ふために、關東軍特務部と滿鐵經濟調査會の擴大強化を以てすることを最も利便とする。要するに權威ある指導と統制とを行ふために、日滿ブロックの基幹的實體となるべき現地機關を必要とするものである。

滿博の決算は 數字上違法なし
大連市會決算委員會

大連市會昭和七年度決算委員會は八日午後一時市役所會議室にて開會、前日に引續き滿博宣傳費支出內容が論議の中心となつたが結局左の決議を附して原案を承認し六時閉會した、決算市會は十二、三日頃招集の豫定

附帶決議

昭和七年度大連市特別會計大連市催滿洲大博覽會歲出歲入決算は數字上において違法を認めず但し本件は繼續事業として昭和八年度豫算決算に關連するを以て意見の開陳を後日に保留す

徵稅調査 遲々、進まず
ヤツと一縣分纏まる

【奉天電話】滿洲國財政部では各省稅務監督署をして國稅及び地方稅の現況と稅捐局縣公署の徵稅關係等につき調査を命じたが奉天稅務監督署では八月二十日から四班の調査隊を組織し三浦副署長の指揮下に全力を傾注して目下調査中で最初は二ケ月見當で完了する見込であつたところ約二旬の間一縣の調査を了へ二縣目に着手してゐる程度で全力を擧げても來年の二三月までは完了せぬ見込である、なほ三浦氏は匪賊の巢窟と稱された岫巖から臨江に向ひ近く安東に出て一應歸奉各般の調査狀況を中央に報告すると各班は何れも匪賊の危險と惡道路に馬車宿に泊つて南京蟲や不味い食事に惱まされ一生懸命に調査を續けつゝあるがこれが完了すれば滿洲國の財政的稅制の根本確立に稅制の體系は決定されるのである

滿鐵運輸 第一回委員會
八日午後も協議續行

八日午前十一時から鐵道部會議室で開かれた滿鐵運輸委員會第一回委員會は午前中の會議で會議の進行上必要な議題の審議順序を決定し、午後は村上委員長以下各幹事のみ居殘り、更に臨時に田邊建設局次長、山崎同庶務課長、石原鐵道部庶務課長も加はり、本委員會の重要問題たる連絡運賃決定の根幹をなす新線計畫について建設局當務者から詳細な說明あり午後四時散會した、而して八日の委員會において會議の進行上各幹事によつて分掌する分科委員會を組織し即ち運輸貨率、配車その他專門的部門に別たれた分科會によつてそれぞれの基礎案を作成することを決議、九日から引きつゞき分科會を開き大至急本基礎案を纏めあげることゝなつたが大體本月中に脫案に到達する豫定である

邦人損害辦償

【奉天電話】全滿各地領事館では滿洲事變のため損失を蒙つた在滿邦人に對する支拂補償を滿洲國政府から得たので第二の問題として目下事變のために直接被害を受けた內鮮人の損害關係に關して詳細調査中であるが完了すれば幾分損害に對する辦償が受けられる模樣であるが奉天は事變發生地であるだけに多額に上る筈である

濛江縣城 敵匪の重圍に陷る
李樹山軍討伐に向ふ

【奉天電話】靖安軍の爲四散した東邊道濛江附近の匪賊團は最近同軍の引上げにより再び集結しつゝあり、その先頭部隊約千五百名は濛江縣城西方北方五粁に迫り後續部隊も二十粁に散在し漸次濛江縣城に向つて移動しつゝあり濛江縣城はもはや匪賊の重圍にあつて何時襲擊を受けるやも知れず刻々危險迫りつゝあるので鎭泊地區の李樹山軍が六日午前五時臨江を出發濛江に向つてこれが討伐に向つた

煙草栽培計畫

【新京電話】實業部は南滿一帶に於ける煙草の栽培を有望視し煙草の自給自足を目標に具體的獎勵計畫を進めつゝある

現在全滿煙草需要高は年額四百萬貫なるに對し滿洲產は安奉沿線を中心に全額十五萬貫程度に過ぎず品質の粗惡なる爲問題とならなかつたが從來煙草の栽培の障害となつてゐた支那側の不當壓迫が解消され且つ低率に過ぎた葉煙草及び滿洲の煙草輸入稅引上げの採算著しく有望となり今後品質並びに栽培法の改良を行ふに於ては煙草栽培に適當なる氣候と雨量に惠まれた南滿一帶に於ける煙草栽培は非常に有望視されるに至り實業部に於ては滿鐵と協力し調査未了の遼西方面に於て試作を開始し積極的獎勵を行ふことになつた

座談會を開く
社員乘車問題

滿鐵々道部が旅客緩和策として立案した社員急行料免除特典廢止案は滿博の終了に伴ふ旅客減によつて自然立消えの形となつたが本案が具體化すると共に自發的急行列車乘車遠慮を申合せた滿鐵社員會では今後と雖も滿鐵々道營業の立場からこの遠慮の申合せを徹底せしめることゝなり近く大連、奉天兩地において列車事務を中心として座談會を開催しこれを徹底せしめる具體的方法について考究することゝなつた

東寧危し
ポグラ通信杜絕

【ハルビン特電八日發】東寧駐屯部隊から脫出して穆稜地區守備隊司令部に到着した密偵の報告に依れば東寧守備隊は六日朝二時匪賊一千名の包圍を受け交戰中だと、穆稜地區守備隊から七日朝安藤討伐隊が急行した又東寧とポグラ間の電信電話線は五日以來切斷されたので藤井ポグラ討伐隊は六日ポグラ發電所を修理しつゝ賊を討伐し頭目數名を捕虜にしたがこの部隊も一兩日中に東寧に到着安藤部隊と協力救援に向ふ筈

緒方氏中心に 談話會開く
きのふヤマトホテル

大連に於ける記者有志は來滿中の東京朝日新聞編輯局長緒方竹虎氏を迎へて八日正午ヤマトホテルに談話會を開いた、出席者は高柳、松山、寶性、西方、阿部、市川、寒河江、金崎、石村、金子、細野の諸氏で食事を共にした後緒方氏を中心として太平洋問題、對露國策、東京政情、思想運動、滿洲開發方針等々につき隔意なく意見を交換し午後三時半散會した、尙緒方氏は九日午前九時發ハトにて北行、滿洲國視察後奉山線にて天津、北平に遊び歸路再び大連を訪ひ陸路朝鮮を經て歸京の豫定であると

北鮮鐵人事引繼
古賀人事主任京城へ

北鮮鐵道の滿鐵移管引繼は六日北鮮局幹部の赴津によつて急速に進捗し近く事務上最も煩雜な人事の引繼に入ることゝなつたので滿鐵總務部人事課古賀人事係主任は九日夜大連發の列車で京城、淸津に赴きその引繼事務を終ることゝなつたが、新職制による管理局は當然滿鐵の規定に從つて定員制を決定した關係から現業關係の驛長級の異動も伴ふためそれに關する準備も總て古賀主任の出張中に纏めることになつてゐる

八相

噫、小波先生! 豐本青波

(五十行以內 投書歡迎)

◇今夏口演行脚中廣島で發病重態を傳へられた小波山人が其の後快癒歸京された喜びも束の間、九月五日遂に逝去されたとの報道を見て無限の寂しさに打たれた、明治の日本童話の開拓者として、又兒童に關する諸事業の功勞者としての先生を玆に說く暇はないが吾々の少年時代に華やかな樂しい追憶を殘して吳れた小波山人に對する思慕の情の今新しく甦へるのを感ずるのである。

◇吾々には滿洲と小波山人にも連繫がある、今より二十一年前の大正二年の秋小波山人が滿鐵の招聘に應じてお伽口演の爲滿鐵沿線を巡回された、而して少年世界誌上に「滿鮮いろは噺」と題して滿洲を紹介された事を記憶してゐる。

◇大正十五年の晩春再び來滿された小波山人は「十三年ぶりに渡滿して其の發展に驚いた、大連埠頭の立派になつたことまるで西洋へでも行つたやう……」と述懷されたが、さうした變遷は人事の上にもあつて幼い日を先生のお伽噺にはぐくまれた人々が日本全國は勿論滿洲の各地にも立派な成人として活動してゐる事實は小波山人も知つて居られた筈である。

◇不思議にも吾々が小波山人の作品に親んだのは郷里の父母の膝下であつた、而して久しく懷慕してゐた小波山人を直接に仰いだのは大正十五年の五月末來連の山人が常盤小學校で「母の鏡」の演題で口演された折が最初であり又最後であつた、其の日の小波先生の溫容と典雅な口演ぶりは今なほ懷しき思ひ出として心に殘つてゐるのである。

◇あゝ小波山人逝く! 秋風はさらでだに心寂しく吹くものを。

滿鐵、新京の 無料宿泊所を改築
解氷期に入りて着手

滿洲景氣が誘ひ出したルンペンの洪水、このまゝ放置すれば由々しい社會問題を惹起することを憂へて滿鐵では昨年冬より新京に無料宿泊所を設け傳染病舍をこれに充當して來たが開設以來常に滿員を續けて來た、幸ひコレラ等の惡性の傳染病が今年は流行しなかつたから立退きを喰ふことなく繼續することが出來たが永くかゝる狀況を續けて行くわけに行かぬのでいよ〳〵明年解氷匆々新築する議起り地方部事業豫算中に計上される事に至つた、新築の上は約二百人のルンペンを收容することが出來るから現在のルンペン洪水も餘程緩和するを得べく、この無料宿泊所は簡易食堂、職業紹介所も兼ね將來は授產をもなす筈で、無料宿泊所のかゝる多角的な活動は他に例の乏しいことであるからその成績は興味をもつて期待されてゐる

安奉沿線の資源 (8)
難波勝治

改良さるべき點

補習學校を參觀する何人もが異句同音に感歎することは、宿舍制度が家族的であつて、質實勤勉の風に化せられて居る點にあります之は鮎島公司總辦稀年の主張を體し、監督の衝に當る吉田吉次氏苦心の賜であります、吉田氏及び主席講師守屋逸男技師の談によれば今は出身者の價値が一般に認められたが、最初は何となく勤勞實習を厭ふ爲か、入所者は概れ低階級の子弟多く、三食を節約して食費負擔の輕減を圖る者さへあり、中途退學者半數に及んだほどであるが、之は年と共に漸次改善せられ、今日では前述のやうに寧ろその特色を謳歌されて居ます、寄宿舍の食物は公司從業員と同樣の材料を擇び、嚴に間食を戒め、毎月の菓子代二十錢に限つて居るが、それが衞生上の成績を非常に好くし、昨年一名急性肺炎患者を出した外には、殆んど病氣といふほどの事故はなく、運動の如きも年に一回南坎に遠足を試みるだけ、病院費は作業事故は別として、全部工場從業者並に取扱ひ、藥價も滿鐵會社の約三分一を徵收して居ます、休暇は毎年約二週間許與して居るが、歸りたがるのは初年生の間だけ、後は期限內に引揚げて來る有樣であります、撫順實習所との比較に就て第三者の批評は經營技術共に遙に本溪湖が優秀だといはれて居ます、これは當所では何とも自から吹聽し兼ねるが、撫順實習所生徒の經費は毎月平均三十圓要るさうです云々

◇……◇

かうした工業補習科の成績は、今や公司と滿鐵地方事務所員と一般鮮民とを問はず、全本溪在住者をして、この機關の內容を擴充して工業學校程度の實習所となし、土地の資源と形勝とに適はしい職業教育設備を具足させたいとの希望を起させました、この結果最近地方有志者から、滿鐵會社に對して助成方が懇請されたが、後者當局に於ても、衷心からその趣旨を尊重されて居るやうです、唯問題は近く鞍山に實現されんとする工業學校あり、更に行く行く撫順にも、この礦業都市に適はしい教育機能設置の必要あるべきを思ひ、經費捻出方に就て差當つての難點があるやうです。

◇……◇

これ等教育行政上の機務に就ては、固より輕々に第三者の批評すべき限りでないが、私は植民地と教育との關係を思ふ時、常に現行各地の教育行政に改良さるべき幾多事項あることを痛感して居ます其中の著るしい例證の一つは、現地の實情に卽した教養が缺けて居ることです、これが爲に子弟の教育といへば、如何なる重い負擔をも忍んでも、扁平で衣食の途に有りつかすべく、漫然名のみ美はしい學校を選ぶのが通例になつて居ます、これでは第一世の築き上げた安住の基礎を、より深く、より固くし得る第二世は出て來ません、恰も牝鷄の羽翼下に孵化された家鴨の兒のやうに、郷土に居附き得ない人物になるか、そこにこびり附いて生活の法に苦しむ低能者になる外ないのであるが、植民眼から見て非常な憂ふべき成行であります。

◇……◇

植民地と出稼者とを混淆して居ることの識は、屢々世間で指摘される問題であります、併しさういふ人々自身が、第二の郷土たる地域の歷史も長所も一向知らない、滿洲在住者にも、開發指導の任にある行政當局者にも、動もすればこの矛盾があつて、自己がその地に安住して居ることを、本意に背く已むない運命のやうに考へて居ます、斯つて氣の早い連中は、多年の勤勞に依つて得た基礎を他に讓渡し、家鴨の兒の浮び行く方向に引き摺られ行かうとする、心細い光景であります、由來土地の繁榮、殊に工業都市の發達は、二代も、三代も、その地藏工業の經營たる大衆が代を重ねて、その地の自然の生んだ最初の產業を、大きく、廣く、且つ多端に育て上げる處に本場附けられます、諸外國の例に見ても日本各地の例に見てもこの原則はその揆を同うして居ます。

關東廳辭令(七日)

關東廳遞信書記補勳七等前牟田秀穗、關東廳遞信書記補寶田俠彥、森山英男、松本富次郞、吉木茂八、笹川保廣、石田一弘、井元嘉之助、永里正德、勳八等植木嘉久馬、渡邊馬藏、河野盛平、森藤作、垣本定彥、吉村岩太郞、江子多一、福岡辰次郞、加納道喜、岡田正之、川末吉次郞、沼田七太郞、竹森源松、內田親二、大塚敬之、大竹平治、大熊宗八、小笹キク、鹽田巖、山下義彥、笹田金十郞、城野清、中島光、三井洋、村上三郞、加賀賢三郞、山田義藏、小林信喜、山藤正男、乘田慶一、渡邊秀、河口紋治、池田鞍太郞、和田福藏、長野千秋、藤崎七郞、服部義夫、福井正與、松木政信、米川春美、正八位永井正七、工藤竹次郞、毛利總、淸水觀一、田島政治、西四郞助、白背國利、與倉武彰、毛戶淸喜、古澤ムツ子、中野芳藏、小口正之、石原興之吉、原田猶之、石野滿男、井土元秋、淸水輝雄、森不二郞、高山信雄、宮地良則、宮下定治、山崎英一、森清三、龜永正江、德永秀男、大田多四郞、杉山重男、荒瀨常二、松田竹森、平本壽嘉吉、今村義雄、池田東、小田直、三笠新一、瀧野良則、仁平貫一、加藤東雲、關本フジエ、田浦兼一、山田春一、濱田忍、原田隆登、根本三郞、打越定男、古園榮夫、伊藤次郞、櫻井元男、木田五郞、小濱末太郞、前田茂藏、深尾誠男

任關東廳遞信書記補(各通) 關東廳遞信書記 矢口 淸藏

任關東廳遞信書記 從七位勳八等 關東廳囑(各通) 井之上善藏 正七位勳七等 同 松野 節

任關東廳遞信副事務官(各通) 叙高等官六等 關東廳遞信書記 勳八等 筒井珠二郞

任關東廳遞信技師 叙高等官七等 關東廳遞信技手 正七位勳七等 橋詰 勉

叙高等官六等 關東廳囑 從七位勳八等 關東廳囑 矢口 淸藏 一男

兼任關東廳遞信副事務官 叙高等官七等(各通) 關東廳遞信副事務官 井之上善藏 松野節、筒井珠二郞

任關東廳遞信技手(各通) 勳七等堀之口源二、渡邊友一、宮島高雄、中村吉右衞門、林田光、松岡繁、鹽澤繁、岩永信秀、山內貞、中村榮作、橫瀨金一、西岡光男、飯田淸次、勳八等福原究、安廣森一郞、岡後三、峰村勝雄、谷口久巳、粕谷浜治、鈴木和男、坂本末喜、德永二三、江頭猛、行方誠二、大瀨三郞、小松綠郞、山口良雄、伊馬清一、福田正夫、植木澄則、安部三好、伊東正壽、大串元一、末廣秀雄、玉木菅夫、長倉忠志、青井的、眞榮城嘉隆、有馬淺吉、大島淸、城野茂、豐島男七、濱崎勝、福元紋太郎、西本一喜、田中千秋、坂野嘉春、木戶憲三、寺本春男、小池小太郞、福本眞太郞、小岩井三郞、森本武俊、勳七等難波寅助、福井辰之助、野村重良、木村義信、小倉秀章、宮脇盛重、杉本淸策、平見武雄、吉松十藏、村野正佐久、小川和十、穀本季義、山下秀雄、手島正郞、室屋正淸、谷上留治、有藤立生、吹田信行、田中富次、佐藤峰藏、高見作治、片岡利八

七級俸下賜(各通) 關東廳遞信技師 橋詰 勉

八級俸下賜 勳八等 筒井珠二郞 柾 一男

叙從七位(各通) 關東廳遞信副事務官櫻井武夫、中川周作、國時英雄

依願免本官(各通) 關東廳兼關東廳遞信副事務官 堀井長三郞、增田唯一、末武時太郞

依願免兼官(各通) 關東廳囑堀井長三郞、增田唯一 末武時太郞

依願免本官(各通) (八日)

任關東廳遞信書記 正七位勳七等 加藤 三吉

任關東廳遞信副事務官(各通) 關東廳遞信書記 從七位勳八等 尾崎 重樹

叙高等官六等 關東廳遞信副事務官 堂地 政一

叙高等官七等 關東廳遞信副事務官 加藤 三吉

同 尾崎 重樹

同 堂地 政一

七級俸下賜(各通) 從七位勳八等 尾崎 重樹

叙正七位 堂地 政一

叙從七位 關東廳遞信副事務官 井上 善藏

同 松野 節

同 筒井珠二郞

關東廳遞信技師 橋詰 勉

依願免本官(各通) 關東廳兼關東廳遞信事務官 矢口 淸藏

同 柾 一男

依願免兼官(各通) 關東廳囑 矢口 淸藏

同 柾 一男

人事

▲小川順之助氏(大連市長)八日午後四時半發列車にて北行
▲古川達四郞氏(滿鐵々道部附參事)同上淸津へ
▲濱田有一氏(鐵路總局參事)同上歸任
▲矢澤弘水氏(一等軍醫正)同上新京へ
▲廣瀨連水氏(三等軍醫正)同上
▲阿部要治氏(三等藥劑正)同上
▲日比野寬氏(マラソン翁)同上瓦房店より奉天へ
▲朝鮮陸上競技選手一行二十六名八日午後七時五十分着列車にて來連
▲山口縣中堅青年團一行二十五名同午後九時半發列車にて離連

小觀

▲廬山會議で蔣介石が陸海軍を獨裁し(恐らく空軍をも)宋子文が財政を主宰し、汪精衞が黨部を主宰することに決定したさ▲從來の實情と格別變つたことも、文字の上には見られないが、實際上は宋子文の地位が餘程變つて來る▲宋は全國經濟委員會の牛耳を執るのだが、その背後には國際聯盟の對支援助委員會、米國の棉麥借款、其他歐洲各國の借款關係がある▲勿論此等のものであつて宋の背後に浙江財閥外國勢力は浙江財閥と聯結すべきがあつた時よりは、歐米の財閥が直接に尻押しするのだから、その立脚地は餘程鞏くなつたと見ればならぬ▲斯くて蔣介石の軍事獨裁も、宋と離れては立たぬことになつた▲支那のやうな國では、人物ありて法制はないのだから、宋に依らずしては歐米の此の財的後援は得られない▲尤も蔣と宋との間柄は、閨閥的關係もありて不可分であり、相互依存の關係にもある▲蔣宋の關係が密になり、立場が固くなつたゞけ、汪精衞が黨部に據つても、それだけ勢力は弱くなると見ればなるまい▲對支策を中心として目下は蔣宋汪の聯合を見るが、此の宋汪の勢力の消長が將來に於ける黨部と、軍政部との關係をいつまで圓滿にしておくかさ危ぶまれる。

市況(八日)

株式
東新變らず 當市保合

東新後場保合を入れ當市も氣配變らず閑散保合ふ

◇定期後場(單位十錢)

銘柄		當限	先限
東新	寄	二〇二五	—
	引	—	—
五品	寄	二八七	二九〇
	中	—	—
	引	—	—

◇延取引

銘柄	寄値	高値	安値	大引
五品	三六	三六	三五	三五
新豆	三三	三三	三三	三三
大新	二毛	二毛	二毛	二毛
東新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
滿鐵新	六七	六七	六七	六七

◇鈔取引 滿興 二六〇

特產
邦商南支筋買に 大豆反騰

後場の定期は大豆は銀價の小康により反騰を示し豆粕は邦商の買戾しに強保合、豆油は不申、高粱は大豆の反騰を眺め強調を呈した

◇定期後場(銀建) ▲大豆(反撥)單位厘 / ▲豆粕(強保合)單位厘 / ▲豆油 出來不申 / ▲高粱(強調)單位厘 — [figures illegible]

◇現物後場(銀建) ▲包米 出來不申 — [figures illegible]

錢鈔
爲替變らず 當市保合

錢鈔後場は爲替變らず當市も氣配變らず保合つた

◇定期後場(單位錢) 寄付 高値 安値 大引 — 期近 [illegible] / 遠期 [illegible]; 出來高(期近)百四十三萬圓 (遠期)四百二十七萬圓

◇現物後場(單位錢) 銀對金 銀對洋 金對洋 — 一時 [illegible] / 二時 [illegible] / 三時 [illegible]; 出來高(銀對金)四萬二千圓 (銀對洋)七千圓

商品
麻袋變らず 綿糸反落

大阪三品後場は先物保合乍ら近物三圓方反落な傳へ當市は氣乘薄に見送る、麻袋變らず

銘柄	約定期	値段	枚數
綿筋	十月限	三六九	一〇
同	十一月限	三六九	二〇
同	十二月限	三六八	二〇

出來高 五萬枚

市場電報
神戶特產

品目	値
大豆現物	六一〇
大豆先物	四九〇
豆粕現物	一六三
豆粕先物	三四五
滿洲小麥	六六五

東京株式(長期) / 東京株式(短期) / 大阪株式(長期) / 大阪株式(短期) / 東京期米 / 大阪期米 / 神戶期米 / 大阪綿糸 / 橫濱生糸 — [figures illegible]

家庭

美しい秋姿　セルの單衣の着つけ　どこ迄もあつさり

◇…朝夕涼しさにセルの單衣がなつかしまれます。追々に秋風立つて、上手に着こなしたセル着の女は何よりうれしい秋の姿ですが、毛織であるだけによほど氣をつけないとピツタリとうまく身につきにくいものです。セルは多少引つる氣味がありますから仕立ての上にも多少ゆとりをとつて身丈もたつぷり、行など絹物より三分位も廣く仕立てた方がお上品です

中年以上の方ならセルの下には長い袖をお用ゐになるよりレースか何かの短い袖を、それも幾分引こみ加減にお召になつた方が粋です、お若い方でしたらゴテゴテした模樣の長襦袢などやめて上の單衣と調和のよい無地の薄色をおすゝめ致します、風の多い時ですから下には必ずスカートを召すこと、色は御襦袢の袖と同じ色ならなほ結構です

◇…セルは元來が不斷着の域を出ないものですからこれに配する半襟もあつさりした無地ものがふさはしく、刺繡や模樣の半襟を仰々しくかき合せたものなどおよそ野暮くさくて見られません、從つて着附もなるべく技巧を避けてだらしなくない程度にゆつたりと不斷着らしく着こなし帶揚も殊更に出さず、帶じめも贅澤な金目のものよりも結び紐位で無造作に結んだ方が却つて好感が持てます

◇…お化粧にしろ、おぐしにしろ持物から足の先まで、セルの單衣をお召しになる限りどこまでも無造作にあつさりと秋風のさわやかな感じをほしいと思ひます（エンゼル美容院松下夏子さんの談）

倦怠期が齎す夫婦愛の破綻
近頃特に多い離婚の相談
辯護士 小野實雄氏談

思ひ餘つて辯護士の門を叩く女の數は近年めざましく增加する一方だときゝます。彼女等は何をなやみ何を要求してゐるのか？小野法律事務所の小野實雄氏にこの邊の消息をうかゞつて見ませう。

離婚の理由

婦人方の相談で近年特に多いのは離婚の相談です、昔の婦人は假令夫から死ぬほどの目に逢はされても、夫が放蕩したり情婦を拵へたりしても唯々として忍從を無上唯一の道德としたものですが、一個の人格としての自覺にめざめた今日の彼女はかくも勇敢に法の力によつてゞもこんな不當な屈服からのがれ自分の權利を主張するまでに時代は變つたのです。離婚を要求する理由のうちで一番多いのは夫に情婦や妾が出來て妻を顧みないといふのです、單に情婦が出來たといふだけではすぐ離婚といふわけには行きませんが、妾宅まで構へさせて妻や家族をほとんど顧みないといふ程度に至れば立派に離婚の條件になり得るのです、又夫が大酒のみで醉つぱらつては妻をひどくなぐつたりしてその爲に生傷の絶間がなかつたり生命をおびやかされたり、ひどく健康を害される樣な場合も妻から夫に對して離婚を要求することが出來るのですが、こんな事情で相談に來られる場合はごく稀で、何といつても夫の愛が他の女に奪はれるといふことが妻にとつては何よりの苦痛であり屈辱を感じるやうです。

婚約不履行

以上は自分が離婚したいのに夫が離婚を承諾しないといふ場合ですが、反對に正當な理由もないのに夫が勝手に離婚の手續をとつたとか、結婚式も擧げちやんと社會的に公けな結婚生活をしてゐたのに夫が何時までも法律上の手續をとらずそのうちに勝手に離緣（法律上でなく事實上の）してしまつたといふ所謂婚姻豫約の不履行といふやうな廉で慰藉料を要求しようとする女性も益々多くなる傾向があります、かういふトラブルは大抵結婚後五年乃至十年の所謂結婚生活の倦怠期に多いのを見ますとあながち男子ばかりを責めるわけにも行かぬやうです、結婚後何年たつても子寶がなくて夫婦愛の破綻を來したといふのもあるにはありますが、寧ろ子供の一人、二人も出來て妻君の夫に對する關心が薄くなつた、油斷し過ぎたといふ場合の方が多いやうです、又妻の姙娠が夫に他の女と近づく機會を造つたといふ場合も珍しくありません

慰藉料は？

かうした夫婦間の係爭は多くは法廷に持ち出されるまでに至らず私共が仲に立つて示談に濟ます場合が多いのです。そしてそれはその地位、財產、事情等によつて相當の慰藉料を妻に支拂つて夫婦關係を清算するわけです。以前は慰藉料などを當にする婦人はごく稀でしたが今日では婦人の經濟觀念が發達したゝめか、世の中が世智辛くなつたせゐか、とに角堂々と慰藉料を請求するやうになりました、慰藉料の相場ですか？五千圓も出すのもありますし千圓位ですますのもありますし一概に申せませんが何れにしても男もうつかりしたことが出來なくなりました、で慰藉料を貰つた婦人たちは大がいその金を資本にして小さく商賣でもはじめるとか將來の生活に當てるとかしてゐるやうです。

次は未亡人

かういふ事件をのぞけば次は未亡人の相談が多く、未亡人である所からつい男の甘言に乘つたり、慾に目がくらんでうま〳〵と財產をまきあげられたりする人が澤山あります。

味覺の秋！　新鮮な果物を
質・量・時刻の御注意

果物の秋です、發育盛りのお子たちのために美味しい新鮮な果物をおすゝめします、たゞ果物をお上げになる時氣をつけて頂きたいことはその質と量と時刻です。

◇先づなるべく新鮮なよく熟したものを選ぶこと、未熟のもの、腐敗しかゝつたものは絶對に避けねばなりません、殊にバナヽや桃の古いのは危險です、どんなお子にも一番安全なのは林檎で、卸したものなら一年半位のお子にも大丈夫です、梨も少し大きなお子なら先づ大丈夫、桃は一度煮て與へればよいが生の桃や葡萄は幼兒には禁物です消毒を完全に、林檎や梨はアルコールでよく拭き、葡萄は房のまゝ七〇%の酒精水（酒精七、水三の割にうすめたもので最も殺菌力がつよい）に五分ほどつけ、引あげてそのまゝすつかり乾かして用ふれば安全です、最も林檎なら一日に一つか二つにきめることゝ、與へる時刻は食後が一番衛生的です、但し食事に天ぷらや支那料理のやうな脂つ濃いものを頂いた後には止めた方が安全です、夜、空腹時の果物も害あつて益なく、ことに寝しなの果物に致つては危險この上もありません（池田小兒科醫談）

けふは栗飯を祝ふ日
だが入荷が後れて高い

九月九日――內地なら何はなくとも栗飯を祝ふ今日ですのに、今年は內地からの入荷が大變おくれて今日の栗御飯を祝ふことの出來る大連市民はほんの少數でせう、內地の栗の走りは去る二日にやつと石油罐一つ（五六貫入）入つたのがほんとうのお初、しかし本州南部、九州方面は既に栗の出盛り期に入つてゐるときゝますから、これからいよ〳〵美味しい栗が大連でも頂けませう。

このごろ入つてゐるのは岡山、山口、大分、熊本方面のが多く粒は大粒の中丹後ですから甘味は幾分少いが皮が剝き易くて栗御飯には誂へ向です。お値段は走りですから卸でも一貫匁一圓六十錢前後、小賣値ですと百匁二十二、三錢の高値を呼んでゐますが、昨今の內地の卸相場は一貫匁六十錢から一圓前後といひますから今に內地栗がどん〳〵入つて來るやうになれば百匁十錢位には落ちつくでせう。

內地物について今月末にもなれば平壤方面から小粒の朝鮮栗が入つて來ますし、十月になると芝罘方面から山東栗がどん〳〵入つて來ますから今のところ栗にめぐまれぬ大連人も來月末にもなればふんだんに廉くて美味しい栗が頂けるでせう（大連中央市場調べ）

彌生公園
矢賀部恒雄

大連の沖ふきあけてほふら原渡る風には夏なかりけり

犬ならぬ門てふ門もなかりけり小犬大犬白毛斑毛

牛は牛羊はひつじおのがじゝ大路をなれるも百八十の群

ラヂオ

大連 JQAK　九月九日

▲午前六時　ラヂオ體操第二
▲午前六時卅分　ラヂオ體操第一
▲午前十一時　相場（特產、錢鈔、株式、各地相場）
▲午後零時十分　相場（特產、錢鈔、株式、各地相場、公設市場値段）ニュース
▲午後三時三十分　相場（特產、錢鈔、株式、各地相場）ニュース
▲午後六時　ニュース
▲午後六時三十分　子供の時間　童話「日の丸とハーモニカ」山田健二、獨唱（イ）大連小唄（ロ）オーソレミヨ（ハ）宵待草（ニ）すみれ、星野ふみ子、ピアノ伴奏　村岡樂堂
▲長唄「楠公」唄　杵屋彌代治、三味線　杵屋和壽々
▲放送舞臺劇「婦系圖」（湯島境內の場）（新進座）配役　早瀬主税（吉岡春彥）妻おたつ（北村紫郎）萬吉（伊井太郎）聲色使（木村忠生）其の他、清元連中清元榮造社中
▲職業紹介事項
▲ニュース
▲氣象通報

東京 JOAK　九月九日

▲六時卅分講演「各國の經濟狀態」法學博士　渡邊鐵藏　▲七時ピアノと管絃樂（一）あなたの口もと（二）ピアノ獨奏「鍵盤上の小猫」コンフレイ作曲（三）忘れないで（四）ピアノ獨奏「ピアノフライーチ」バーレイ作曲（五）ワパッシブルース（六）「太陽が出た」ピアノ獨奏　菊地滋彌、コロナ・オーケストラ　指揮　紙恭輔　▲七時廿五分　哥澤（一）立田川（二）秋の野に出て（三）松葉ゆかた、唄　哥澤芝三愛、三味線　同　芝愛、上調子　同　芝愛吉　▲七時四十分　義太夫（大阪より）淨瑠璃　竹本大隅太夫、三味線　鶴澤道八

本社特選　新棋戰（其五）

飛角交　角落番　六段△飯塚勘一郎　初段▲近藤孝

【圖は四五金迄の局面】
△飯塚氏持駒歩歩歩

九	八	七	六	五	四	三	二	一	
v香							v桂	v香	一
	v飛					v金	v玉		二
v歩		v桂				v銀	v歩	v歩	三
	v角	v銀		v歩	v金	v歩			四
			歩				歩		五
		歩		歩	金			歩	六
歩	歩		金	銀					七
		玉	銀						八
香	桂						飛	香	九

▼近藤氏持駒桂歩歩歩

▲六六歩　△四五金
▲六五銀　△同銀
▲六六銀　△七五歩
▲六五歩　△同金
▲六四桂　△七六金
▲八五歩　△八六金
▲七五角　△九六金
累計八十二手

【土居八段講評】近藤君は前局で金、桂の交換なし、而して本局に至り六六歩打以下大駒落の强味を利用して攻擊に努めたのは活氣ある指手である、飯塚君が七六金以下この金を九筋へ逃げたのは非常に形は惡いが大駒落の將棋として斷く自重したのは已むを得ない。

【萩原七段解說】近藤氏の六六歩は四五金と切つたのはこの先手を取る意味である、飯塚氏の同銀は、同金では六五桂と跳ねられて惡いので同銀と取つたのである、續いて七五歩は、七五銀と上ると六六歩と打たれて惡く、又七五銀打では同角と切られて同銀、同六六歩と打たれて同銀、同金、七四桂と打たれて惡いから七五歩と突いたのである、又七六金も六七金引では七五角と出られて惡いので七六金と指したのであるが近藤氏の六四桂は、敵金を遊ばして角の活用を圖る意味。

第廿七回　滿日特選碁戰

先　三段　渡邊英夫
　　初段　坂口常治郎

●	○
一二九カ十七	一三〇カ十八
一三一チ十七	一三二テ十六
一三三ワ十六	一三四ワ十八
一三五タ十二	一三六ワ十
一三七タ十一	一三八タ十
一三九チ十	一四〇チ十一
一四一ル十一	一四二チ九
一四三ル十	一四四ワ七
一四五カ七	一四六チ八
一四七カ八	一四八カ六
一四九ワ六	一五〇ヨ六
一五一タ七	一五二レ七
一五三テ、七（へ一四七ツグ）	

— 【8】 —

感想　白曰く　百三十六では百三十七にツグものでしたか　黑曰く　百四十一で百四十三に引いて居れば、無事でしたが

解說　〇百三十六では百三十七にツグ方がよかつたやうでした

●黑に百三十七と出られると、後に(い)と置かれる筋も出來て、ヨセの損が大きいのです

●百四十一と慾張つた爲めに、以下百五十三迄順序よくシボラれたのは黑の辛い所です、此手順の中、碁が馳ければ白五十二で百五十三とツグやうな手もありさうですが、これが却々うまく行きません。卽ち其時黑百五十二に下る事になり、白(ろ)の當てを打ちます。そこで黑(は)とケイマし、どう變化しても黑がよいやうです。今其の一二の變化を示せば、黑(は)の時白(に)と打てば黑(い)と並んでよく、白(い)とコスミツケれば(ほ)と打ち白(へ)と二目拔く時(と)と打つて五十、七十八以下の白との攻合は黑がよいのです。

滿日各地版

木造家屋の安東に連續五ヶ所の火災

當局早速防火設備を奬勵し 追つて危險家屋整理

【安東】五日は一日に日滿兩市街に四ヶ所の火災ありいづれも大事に至らずして消止めたが市民はその都度出動する消防自動車のサイレンの唸りに怯えてゐるやさき六日午前四時附屬地眼抜きの市場通六丁目大山堂菓子店工場より失火し全市民の夢を驚かした、幸ひに同工場の四壁が煉瓦だつたのと消防隊の機敏な活動とで同工場を全燒したのみで危く隣家への延燒を免れたが最近の續々たる出火は木造で腐朽家屋の多い安東はこれから寒さに向つて採煖時期に入つてから相當火災の惨害が續出するのではなからうかと不吉な豫感を與へてゐる、そこで安東地方事務所は警察署と協力して例年の如く防火宣傳を爲すは勿論、近く市内における「火」を用ふる工場を精細に調査して來春頃から防火設備に改造を奬勵し若くは強制的改造の方法を講ずる模樣である、これについて近藤地方係長は語る

安東には木造家屋が多くそれも二十年、三十年前に建築したのだから腐朽してゐるのが非常に多いので居住危險家屋と營業上の危險家屋の二つの觀點から市内の古い家を何とか整理改造し度いと考慮してゐた、安東のやうに古い家の多い所は沿線の他の何處にもあるまい、内地人が住むのならさうに建直さなければならぬ家でも朝鮮人がドシドシ借りて住むからツイそのまゝにして置くといふ關係でさうなつたのだらうが非常に危險な話だ、今のところ空地整理に忙しいがそれが一段落したら危險家屋を處理するつもりだが差當り警察署の協力を願つてこの冬中には市内の火を使用する小工場の防火設備を調査して不完全なのは改造して貰ふやうにしたいと考へてゐる

飛躍の總局

人も室も足らぬ 淘汰どころの騷ぎでない

【奉天】飛躍の軌道にある鐵路總局は各科共陣容を整へ滿洲の全面的な交通機關を統制することに劃期的の進展を遂げつゝあるが總務處長下津春五郎氏は語る

人員も全部揃つた程度には達してをらぬが、三月一日總局の開設された當時は約二百餘名の局員であつたところ最近は約二倍の四百餘名となつてゐる、

然し まだ／＼人を增さねばならぬのであるが第一問題となるのは現在の事務室が各科共に狹隘を告げ增築する間もないので別に一部事務室を借りてはと考へてゐる、差し詰め東拓の階上が貸事務所となつてゐるのでこれを貸してもらつてはといふ考へがないではないがまだ決定したものではない、現に角滿海奉山其他の各關係が旅客及貨物共に滿鐵及鮮鐵との連絡統制され且つ京圖線の直通による北鮮と日本の連絡等總局としてはかなり範圍が廣汎となつて來たので、一部傳へられてゐる各國線從業員を

淘汰 するといふが如きことは絶對にない、寧ろ手不足な感じてゐる實狀である、新線の開通も今後益々增える一方であるから從業員を減すやうなことはしない方針である、現に角總局としては各國線との連絡統制に事務的關係は極めて圓滑に行はれ體に面目を一新するに至つたことは各國線の全員一致協力の賜である

奉天の赤痢 依然として猖獗

本年の患者三百廿八

【奉天】依然猖獗する奉天の赤痢……市内橋立町十一番地滿鐵保線區員木村菊夫長男義晴(一ツ)が先月三十日發病翌三十一日死亡、續いて同家養女美智子(五ツ)は二日發病四日死亡したので檢診の結果赤痢と判明、又同番地の小關瑞穗(三ツ)も四日發病五日死亡これ又赤痢と判明しそこに來てゐた蘇家屯の米村敏夫(四ツ)も傳染したものか五日發熱し醫大醫院隔離病舍に入院せしめた、そこで發病者の家を消毒を行ふやら出入を禁ずるやら一時は大騷ぎを演じた、奉天における本年の赤痢患者の發生數はこれで三百二十八名でその中二十三名死亡となつてゐるが死亡者は子供が半數を占めてゐると

旅順は疫痢

【旅順】旅順市内では本秋珍しくも傳染病が例年より尠いので當方面共稍安心の體であつたが最近恐るべき小兒を襲ふ疫痢が流行し子を持つ家庭に大脅威を與へてゐる重なる原因はいづれも過食腹冷及び輕微なる腸の故障から急激に變化するらしいので特に注意が肝要である

本溪湖の時局委員會

【本溪湖】本溪湖時局委員會にては四日午後一時より地方事務所樓上會議室に委員會を開き、左記の通り議案につき協議した

一、第十回民團代表懇談會出席者推薦の件

二、九月十八日事變二周年記念行事に關する件

議事に入るに先ち前回代表として大連に出張したる西松氏より狀況報告あり、終つて議案に移り一項に就ては山本福三郎(現地委)氏が出席することゝなり、二項に就ては記念日當日神社において慰靈祭を執行し、後軍人會並に警察署の指導の下に小學校生徒の演習、講演會等を催すことゝして午後四時散會した

龍首山に遊覽道路

七分通り完成したが 悲しや豫算に不足

【鐵嶺】龍首山遊覽道路は去月六日に起工されて今や全工事の三分二を完成し殘るは山麓より五條通りに聯ぐ一線を殘すのみとなつたがこの最後の一線に到つて大難關に逢着し關係者は勿論全市民少なからず憂慮してゐる、それは五條通東端卽ち新道路の開拓と障害となる家屋の買收或は排水工事等で今日の全工事最低八千圓を要し 既報の如く電燈局より一千圓、大矢組より五百圓の寄附あり更に驛跡府から三千圓の寄附があつたが尚三千五百圓不足を生じ尚若干は篤志家有力者の寄附に俟つとするも三千圓近くの不足がありこの不足額を捻出せざれば最後の工事に着手し得ず 潜に龍首山名勝維持會から滿鐵の補助を仰ぐべく山田地方事務所長を經て陳情書を提出し山田所長も鐵嶺の發展に關する重大問題であり且つ打つて一丸となり鐵嶺を生かすため懸命となつてゐる日滿市民の熱意に對しても能ふ限りの盡力を爲すべしと

非常 な同情を寄せ旣々六日夜行列車で赴連、滿鐵本社に市民の總意を傳ふべく出發したが日滿官民何れも滿鐵の回答如何に注目し其の聽許を祈つてゐる、因に龍首山の施設は着々と完備し月見櫓も既に竣工し自動車道路は五條通東端に接續される工事を殘すのみとなつてゐる(寫眞は完成した山上のドライヴ道路)

近づく事變記念日

錦州では警備演習 終つて市民の旗行列

【錦州】來る九月十八日の滿洲事變勃發二周年記念日には滿洲國各地共種々の催しが行はれるが當錦州においても此の記念すべき日の催しに付き六日午後一時より○團司令部において軍部並に各官衙、民會、學校等の代表者參集し協議會を行つたが大體左の如く決定し三時半散會した

一、十八日記念日當日は各戸日滿國旗掲揚

二、午前六時より日本小學校附近市街地に於て錦州在鄕軍人會主催の記念警備演習

三、午後二時より○團司令部及び居留民會主催の市中大旗行列

四、午後七時より十時まで日本小學校に於て在留邦人の記念大講演會

五、十時に居留民一同默禱を捧ぐ

倘この外に軍部では活動寫眞の映寫をなす筈であるし各主催者側でもその催しにつき種々考案中であるから當日は相當盛況を呈することであらう

大石橋の計畫

【大石橋】大石橋時局委員會に於ては本五日午後一時より倉橋委員長を始め軍部關係幹部、山下憲兵分會長、小林地議委員以下委員全部、靑訓所長其他日本係各有志二十餘名、地方事務所會議室に集合協議の結果左記行事を議決した

一、ポスターパンフレット宣傳

二、全市各戸に國旗掲揚

三、國旗掲揚式 午前九時

四、忠魂碑參拜

五、旗行列 參加團體、小學校、幼稚園、家政女學校、靑訓生徒一般市民、滿洲國側小學生

六、記念宴 午前十一時於公會堂 會費五十錢

七、講演會 於公會堂守備隊將校

八、映畫公開 事變に關係あるもの

九、默禱 午後十時三十秒間サイレン鳴報

旅順秋蠶狀況

【旅順】旅順における秋蠶狀況は八月十五日第三回目の掃立を行ひ一般初秋蠶の發生狀態は稍不良で當初多少悲觀されてゐた處幸ひ天候に惠まれ順調に發育し目下早上簇、遲きも五齡に達し作柄何れも良好となつた、總えて八月二十五日第四回目の掃立晩秋蠶も發生以來經過良好、早きは既に四齡期に入り遲きも三眠中にて蠶況豐作を豫想せられ桑樹は秋蠶刈取降雨少なかりし爲め伸長不良にて何れも掃立控を爲したりしが八月中に於ける過度の降雨に惠まれ昨今漸に發育旺盛となり各所に殘桑を生じてゐる狀態である

躍進の吉林

惠まれた肥沃の土地 耕地面積と農產物(七)

吉敦沿線の農業

沿線卽ち永吉、額穆、敦化等の各地は何れも土質概ね肥沃、人口も比較的稀薄なれば將來なほ發展の餘地あり、今之が農耕地につき調査して見れば次の如くである(單位一千晌、一晌—六反に當る)

縣別	永吉	額穆	敦化
總面積	三六八晌	三四〇	一,一八〇
(並通地)	四〇	七〇	一〇〇
既耕地水田	二	二	一
其他	一九	六八	二六
未耕地	[illegible]	四三	一
山林河川	[illegible]	[illegible]	[illegible]

主要農產物(單位千石)

品別	永吉	額穆	敦化
黄豆	八〇〇	三三七	三六〇
高粱	四一〇	四〇	三一
粟	一〇〇	三六	一二〇
包米	一〇六	三六	一〇五
稻子	四八	四一	三〇
其の他	[illegible]	[illegible]	[illegible]
計	[illegible]	[illegible]	[illegible]

而して各縣の既耕地面積の管轄面積に對する步合は永吉縣一九%、額穆縣六%、敦化縣八%にして可耕地面に對する既耕地面積の割合は永吉縣七〇%、額穆縣二三%敦化縣一九%にして開墾の餘地少なき永吉縣を除く他は未だ可耕地多く、就中額穆縣下の農産物の主産地たる牙雅河、拉法河、蛟河流域は展開せる沃野にして將來開墾の餘地多く、河川縱橫に貫流し低濕地帶多きため移住鮮人の水田事業を營むものが多い、沿線に産出する大豆、粟、包米、高粱等の普通作物は南滿地方と大差なく葉煙草水稻、麻、藍等の特殊作物の產出がある

哀れ老爺の戀

通ひ詰めた揚句は 注意されて遂に縊死

【旅順】旅順新市街の某學校に勤務する小使後藤某=假名(五〇)は永年の獨身者である爲め本春フト春心が起き支那町の朝鮮料理店へ通ひ初めたが重なる逢瀬は遂に昭和のお半長右衞門テナ仲となつた、隨つて可愛い彼女の歡心を求めるに腐心した男は遂に購買會から多額の物品を求めそれを金に代へつゝ月の重なるに隨つて俸給袋へ赤字が出る事となり、これが發覺して校長から注意を受け本月一日辯解に來る娘の許へ相談に行くと稱した儘行方不明中の處六日夜日進町のアカシヤ樹林中で縊死を遂げてゐるのを發見された

開原區鐵道愛護村結盟 三十九村長會合

【開原】開原驛を中心とする十五ケ村落は八月五日既に鐵道愛護を約し嚴守し來りしが、今回更に開原驛四方五キロ以内の各村落を打つて一丸とし開原區鐵道愛護聯合村を結成するに決し、九月五日午前十時開原驛樓上に三十九ケ村々長會合、主催者矢口開原驛長その他軍部警察方面關係者多數出席詳細にわたつて鐵道警備の一層の强化方法その他を協議決定し、和氣藹々裡に散會した

安東輸組低資割當協議

【安東】滿洲輸入組合聯合會がさきに鮮銀を通じて大藏省預金部から融通を受けた低資百五十萬圓のうち安東輸入組合への融通割當は十一萬圓に決定してゐるが、同輸組では一兩日中に役員會を開いて貸出しに對する加盟者側の意見等について協議した上石井理事が赴連し使途貸出條件等について聯合會本部と打合せの上貸出を開始する筈である

ネオンサインの手附金詐欺

元外交員が騙り歩く

【鞍山】新興鞍山の裏面其處には景氣の裏をゆく詐欺漢が横行してゐる、最近不都合の廉で解雇された東京市芝區三田四國町三ノ一五天彌生町七番地ネオンサイン商會元外交員宮崎才一(三〇)は七月來鞍、八月五日まで敷島町扇屋旅館方に投宿中ネオンサイン商會の外交員なりと詐稱し扇屋旅館を始めカフエートキワ、カフエーチドリとネオンサインの設備を契約の上手附金として金百二十四圓を詐取し柳町橋本家において四十餘圓の無錢遊興を爲した上、八月五日の第十八列車で何處かに姿を晦ましたので警察當局では目下各地へ手配嚴重搜査中である犯人は七月十六日營口新市街花園町靜乃家旅館吉川善太郎方に投宿中も同樣の方法で吉川方より五十圓を詐取逃走したものである

討匪狀況視察 板津大隊長出發

【鳳凰城】板津第四大隊長は三角地帶討匪情況視察のため下村○隊を率ゐ金谷安東憲兵分隊長、來崎鳳凰城憲兵分駐所長等と共に七日午前七時高麗門出發、大李家堡子龍王廟方面に向つた、また蕭鳳城驛長及び宮田安東驛情報處主任は鳳城縣宣撫班と共に縣下情況視察かたがた宣撫工作のため右部隊と同行した

靈南の秋空の下に十五チームの爭覇

全旅野球大會出場軍

【旅順】旅順體育聯盟、本社旅順支局主催文英堂書店後援に成る全旅順軟式野球大會參加チームは七日正午の締切迄に

▲旅順吳服商組合野球部▲靈南倶樂部(第二小學校職員)○病院聯合チーム▲第一小學校職員チーム▲旅順公學堂倶樂部▲關東廳財務課野球部▲旅順工場倶樂部▲市中OBクラブ▲蛟寮チーム▲學寮倶樂部A組▲同B組▲工科大學職員倶樂部A組▲同B組▲通友倶樂部▲關東廳官房倶樂部

といふ十五チーム旅順空前の大活況を呈するに至り從つて各チームの猛烈なる作戰と練習は豫期せざる白熱振りを釀成するに至つた、斯くの如く各方面のチームが結成され靈南の秋空を切つて飛ぶ熱球の光景は未だかつて見ない事で一般ファンより寧ろ選手の意氣が燃え立つて來た事は九日午後一時から開始される第一回戰から多大の接戰が展開されるであらう

本溪湖の市民運動會

【本溪湖】市民聯合秋季大運動會は來る十日神社山下の廣場に於て開催することゝなり全市を黄軍(煤鐵)白軍(滿鐵)紅軍(官市)に分ち競技を行ふことゝなつてゐるので期日切迫と共に各軍とも選手の猛練習に加ふるに各應援團の應援歌、餘興の猛練習で市中は煮え返る程の人氣である、何れ當日は異常な盛況を呈するであらうと多大な期待を掛けられてゐる

普蘭店庭球戰

【普蘭店】普蘭店公學堂にては來る十日靈に滿洲人有志より寄附を受けた庭球コートのコート開きを盛大に擧行する由、また旅順高砂倶樂部對州內北部(金、普、貔)三所聯合の庭球試合は本社後援のもとに來る十七日金州に於て開催の事に略決定した

普蘭店會副會長孫君福氏は當地庭球界の元老であるが今回日滿選手親善の見地より一大カップを提供されたので來る廿三日頃各部局毎に五組の選手を出して南山民政署コートに於て之が爭覇戰を擧行する筈

大膽不敵な强盜奉天に出沒

又復霞町に現はる

【奉天】近頃嚴重なる警戒網を潜つて神出鬼沒に現れる大膽不敵な强盜に關しては奉天署で極力搜査中であるが七日午後八時四十分頃又復霞町二番地滿人豚肉商日滿會に二名組强盜現れ一名は外で張番をなし拳銃所持の一名は内部に侵入家人を脅迫して大洋二十元を强奪逃走した急報により奉天署では非常召集を行ひ司法係總動員で現場に赴くと共に全市に警戒網を張り犯人搜査に努めたが、逮捕するに至らなかつた、引續き特別警戒を行ひ嚴探中である、尚若葉町二番地に侵入した强盜と同一犯人らしいと

營口の鮮人遊民 續々正業に轉出

當局の苦心酬いらる

【營口】營口舊市街二本町に居住する鮮人は從來徒食遊民の數多く從つて良からぬ事を爲すもの續出しこれが取締に付て隨分手古摺り何とかして正道に導かんと苦心したる折柄幸ひ營口安全農村に鮮農を收容する機會として之れに轉ぜしめんと誘導したる結果六十餘家族の農村入りを見又原籍地に歸還するものも出で結局現在七十餘戸に迄減少を見た之れ當局者が常に正業に導かんと努力せるに外ならず現在にては遊浪の徒も夫々勞働又は職業に就き陶器雜貨小間物等の開店するの現象を呈しおかなほ少數の遊民は良からぬ業を稼ぎに行ひつゝある模樣でこれ等は當局において今後嚴重に取締り見つけ次第檢擧處分する方針なれば今冬の中には全く淨化される事であらう

雄羅トンネル工事 最初の犧牲者

【羅津】雄羅トンネル工事は雄基側の西松組も羅津側の鐵道工業も晝夜兼行で進捗され、現在羅津側は本坑口より百五十米掘鑿し居るが、二日午後十一時三十分本坑内で夜間作業に從事中の本籍咸鏡南道咸興府トロ押し人夫朴永龍(二一)は進行中のトロに胸部を挾まれ胸部内臟震盪症を引起し約二時間後死亡し雄羅トンネルに最初の人柱となつた、行政檢視を了へた後鐵道工業は三日午後四時手厚く新安洞の共同墓地に埋葬し本人の冥福を祈つた

滿人慰安映畫

【撫順】滿鐵地方課主催の下に來る十一日晩公園境內に於て滿洲人慰安の映畫を公開し無料觀覽せしむる由、映畫は滿洲人向のもののみを選び左の十二卷を上映する

實寫「娘々祭」二卷、漫畫「體育デー」一卷、實寫「大農式經營法」一卷、漫畫「瘤取り」教訓劇「父と子」四卷、喜劇「英雄キートン」二卷

四平街小學校運動會

【四平街】當地方に於ける小學校年中行事の一たる秋季大運動會を近く擧行すべく目下各學校で練習に餘日なき有樣であるが本年は新競技新遊戲を多分に取り入れ盛大に擧行すると因に擧行日取りは小學校十日(日曜日)公學堂十六日(土曜日)に決定された

夜業後の不始末からか

【安東】六日午前四時安東眼抜きの市場通六丁目菓子店大山堂工場より發火、附近は滿洲銀行支店、輸入組合を始め安東の代表的商店櫛比するところとて大混亂を來したが安東署及び消防隊の敏活なる處置に依つて同工場一棟を全燒したのみで同五十分頃鎭火した、原因損害額は目下取調中であるが前夜夜業後火の不始末に因るものゝ如く損害約八千圓と云はれてゐる

治安回復に船夫甦る

收入漸く增加

【營口】遼河の交通に從つて營口なしのいで居る下層船夫は約千名を算するが此等の人々は營口港附近に於いても匪賊の脅威を感じ隨つて收入減となり生活に困窮を訴へしが今春以來海邊警察隊及び遼河水上警察署の警備機能の充實に河面の治安々康を得爲めに收入も漸增し最近頓に活氣づき結氷迄に相當稼ぎ溜かんと努力中である

行商者に暴行

【奉天】奉天西塔大街居住鮮人姜泰元(二〇)が五日午後小西邊門外公園附近にて萬年筆及び眼鏡類を行商中通り掛つた滿人吳鳳來(二四)及び靖安軍二等兵邱景山(二五)の兩名が附近の鮮人數名を集めて營業妨害をなしたが姜の損害僅少なため示談解決し滿人吳は憲兵隊に引致し嚴重說諭の上放還された

嬰兒の死體

【營口】六日午前六時頃營口堆子川橋東側に生後三日間位を經過したる嬰兒の死體放棄しあるを同所受持警官が發見し直に檢視と共に小川心甸村長伊中財を立會せしめて放棄者を搜査した所同所居住馬車夫賈占一三女で、風邪の爲め五日死亡し主人賈の不在中妻女が乞食に大洋三十錢を與へ該地に放棄せしめた事を妻女が自白したので將來を戒飭したが滿洲國紙民では小兒の死體を葬らぬ陋習は困つたものである

日野驛長離石

【大石橋】既報の如く大石橋驛長として幾多の功績を殘し官市民に惜まれたる日野熊次郎氏は七日午前七時四十五分第二一列車で新任地大官屯に向ひ出發した、六日夜は驛前梅廼家に於て盤龍會の送別宴を受け名殘を惜んだが七日は大石橋を擧げて官市民一同に惜まれつゝも前途多幸を祈られつゝ離石した、尚ほ驛長は離石に臨み大石橋小學校、大石橋神社等に寸志を獻じ在石中の厚情に謝する所があつた

營口印刷所發展

【營口】營口元神廟街にあつた營口印刷所は今回同街向側に工場を增築し之れに移轉同時にオフセット印刷機を据付け奉天、大連を除くは外出來なかつた印刷を營口においても出來得る樣になり活字もポイントを鑄造して廉價と鮮明を誇るに足る準備が出來て先般來所主は新京、奉天に出張相當長期の注文を受取つた所主は營口印刷株式會社の事務員であつたが五ケ年精勵刻苦し漸く地元以外に進展する事を得た立志傳中の一人である

旅順放送

▲臺灣教育會視察團一行十八名は小川義明氏の引率で來る十九日大連上陸二十日旅順に關東廳を訪問關東廳の教育狀態を視察しそれより戰跡を見學して同日大連に引返すが一行は二十一日大連發奉天、吉林等を視察再び奉天に引返し朝鮮經由で歸臺の途につく豫定である

▲旅順初等學校、同興文會共同主催にて今回社會教化の目的を以て七日から旅順舊市街鷄鳴嘴、龍王塘、双島灣、水師營の各村落に對し第一回活動寫眞の巡回映寫を行ふ事になつた

▲新市街郵便局長であつた片桐諦八氏は今回の改正に依り旅順電報電話局長に就任新旅順郵便局長には鹽谷滌氏が來任したので六日各方面を歷訪挨拶を述べる處があつた

▲乃木町三ノ四七福岡峰喜氏方では二日長女典子孃が出生

▲名古屋町二五宮下褒談松氏方では三十一日三女ヨシ子孃が出生

▲永年の歷史を飾り無事任務を完うした關東廳内調査課の一部は愈々近く整理を告げる事となつたので七日午後六時から新花月に於て盛大なる自祝惜別宴が催された

雜誌週間記念　十月大奮發號

キング

平月通り　五十錢

別冊附錄　下位春吉氏　熱血熱涙の大演說

最近の下位春吉氏

祖國の現狀默視するに忍びず、滯伊十八年より歸朝、熱血熱涙を絞りたる大雄辯!!

著者下位春吉氏は滯伊十八年、ムッソリニの親友であり、かの歐洲大戰には自ら軍服に身を包んで參戰し、老詩人ダヌンチオと共にフイウメを占領し、或はムッソリニの黑シャツ黨に投じてローマ進擊を爲したる熱血漢である。今、歸り來りて祖國九千萬の同胞にこの一書を贈る。眞に大識見！大卓見!!偉人英傑の物語あり、快男兒の痛快談あり、世界の大勢、國際間の陰謀、赤化の慘害、國家興亡の裏面等々、說き去り說き來り、その一言一句悉く適切な大教訓であり、大警告である。一家繁榮の道、一國興隆の道、全くこの外になきことを痛感！面白きこと小說の如く、切に御一讀をお奬め致します。

（四六判百三十頁の單行本附錄、これを愛讀者全部に贈呈致します）

新掲載現代小說　日像月像　菊池寛

作者菊池寛先生が、之を以て新生面を開拓すべく意氣込める稀有の大力作！戀と運命の大悲曲!!明朗にして高貴なる太陽型の男性を中心に、新月の如く新鮮にして優美なる女性を配し、二人が互に深く愛しながら、而も、去來する浮世の白雲黑雲に遮斷され、閉塞され、恰も月が常に太陽の光をうけながら、遂に相逢ふことなきが如く、泣いても〳〵泣き切れぬ人生の運命大悲劇。

この素晴らしい第一回から、ゼヒ〳〵御愛讀下さい!!

新掲載現代小說　金環蝕　久米正雄

お喜び下さい!!燦然たる光を放って『金環蝕』愈々發表！

名作『白夜は明ける』より已に二ヶ年、想を練り、構を更め、磨き上げられた名作はこれ！

白珠の如き處女を繞りて、快青年あり、秀才あり、戀とは、かくも哀しく美しきものか！

一讀膸に血潮の高鳴る大傑作！十月號をお求めになりましたら、何は措いても、眞つ先きに御覽下さい。

漫画天国　トテモ素敵な漫畫澤山

▲祖先を祭る言葉……宮西惟助
▲伊香保土產……島崎藤村
▲書道と修養……本派本願寺 張堂龍禪
▲景氣の上り下り見方……勝田貞次
▲日本畫西洋畫の常識……中澤弘光 三上六郎
▲勇士講談 山中鹿之助……神田山陽
▲純情小說 光りを行く……越野村愛
▲哀戀 音なし劍法悲史……田島正透
▲芝居小說 鳩の平右衞門……加藤武雄
▲純情物語 日蔭の家……谷崎精二
▲哀史 惜春 嵐に咲く花……延原謙

獵奇船の秘密　大上哲夫

『犯人は、せ、せーん、船長……』と最後の息の下から叫んで、水夫は死んで行った。（獵奇船の秘密）

…寶石が消えた、首飾りが紛失した。突如！水夫が殺された。しかし苦しい息の下から犯人は船長……といって。水夫の言葉して眞實？將又幻想か？事件は愈よ深刻に、謎は愈よ深まる……野象の牙。

（極端と極端の主人公）

アメリカ生れの日本人第二世座談會

…今や太平洋波高からんとするの時、米國の西海岸に住む日本の同胞十數萬人並にその子三十數萬人、彼等の去就果して如何。見よ、第二世青年男女諸君の僞らず飾らざる眞摯な叫びを聞け！○宮城を仰いで感涙○富士山を仰いで感激○アメリカに於ける日本人の生活○日本人は白人に劣らず○壓迫された第二世○意氣地のない第二世○第二世の戀愛と結婚問題等

若原選手　三宅選手　若林選手　菊谷選手　八十川選手　梶原選手

混沌たる秋の野球リーグ戰を前にして

◎何校が優勝するか（太田四州、天知俊一、市岡忠男、松内則三、横井春野、三宅大輔等野球界權威者の興味溢るゝ豫想）◎私の好きな選手（菊五郎、田中絹代、佐々木味津三、金語樓、さいき・ふさ、瀨戸英一諸氏發表）

問題の南支洋上の無人島發見記

本群島を發見先占し、二つの確固たる證據を持てる、藤原丈夫氏の當時の苦心談を見よ。

關東防空大演習の實況とその勝敗……平田晉策

敵の勝か味方の勝か、誰にもよく分って面白い親切な解說です。

▲西園寺公に叱られた話……公爵 貴族院議長 近衞文麿
▲慘絕壯絕 盤龍山の六勇士……前朝鮮軍司令官 陸軍大將 林銑十郎

▲國の華小唄
▲誰でも喜ぶ『面白繪讀本』……天野屋利兵衞、清水次郎長、加賀の千代、鹽原多助、弘法大師、上杉謙信等々。

聞くも涙！語るも涙！　親心子心を語る

▲やくざ息子の一生を祈り通した或る母の愛……巢鴨刑務所長 岡部常氏
▲二十四年目に、母と妹に會って泣きあかす……文藝家 平山蘆江氏
▲死の床の母の不思議な呼び聲……妙圓寺貫主 中川日史師

新關東軍司令官　菱刈將軍

菱刈將軍

…武藤元帥の後を承けて駐滿大使、關東長官となりたる菱刈將軍の、興味と感激の出世物語。何人も必讀！

▲榮養研究所漫畫のぞ記……和田邦坊
▲不景氣にもどん〳〵繁昌する店
▲漫畫 愉快な連中……田河水泡
▲武勇譚 日本太郎……宮尾しげを

▲大衆小說 萬五郞青春記……野村胡堂
私のお願ひを聞いて下さいと、萬五郞を秋波の踊師匠
▲理想小說 幻の兵車……賀川豐彥
戀人と住まはんか、金を得る爲め都會へ行かんかと、快青年の惱み！
▲武勇小說 青空無限城……三上於菟吉
狼太郞を救った女纏賣りとは何者！
▲諧謔小說 極端と極端……佐々木邦
禿げ上った御主人、若々しい奧さん、滑稽な家庭風景。
▲冒險探檢 猛獸密林國探檢記……小山莊一郎
合計百四十一本を土產にして歸った世界的大探檢家の、壯烈、悽絕の人獸闘爭決死の大記錄。大評判!!

▲幕末秘聞 義劍久米の皿山……平山蘆江
▲俠氣人情 二本差の太三郎……佐々木味津三
▲新作落語 デパート時代……吉田一
▲トン犬……加能作次郎
▲出世談 豆大師……坂東太郎

キング十月号、別册附錄つきでも五十錢（送料別册附錄とも八錢）

▲東京本郷・大日本雄辯會講談社發行、早く〳〵お求め下さい

満洲産業開拓の王座

満博記念 1933.

滿洲日報
九月八日發行
發行人 鈴木昇
編輯人 橋本喜代治
印刷人 本村武盛
大連市東公園町卅一番地
發行所 株式會社滿洲日報社

蔣、汪、宋三氏の合作政權を確立

陸海軍權は蔣の獨裁下に 廬山會議の決定事項

【上海特電七日發】國民政府の非常時國策を決定する廬山會議は異常の緊張を以て進行中であるがこれまでの經過に依れば

一、軍部管轄を統一するため陸海軍權を軍事委員會の手に收め蔣介石がこれを獨裁す

二、財政は全國經濟委員會を以つて統一し宋子文を委員長とし財政部の權限を肅清す

三、國民黨の黨務は最下級黨部に至るまで總て中央黨部直接に監督し汪精衛が主裁す

等を決定、かくて國民政府の組織は實質的に變改され蔣、汪、宋三氏の合作政權となり西南派及び反蔣派はさもに何等の勢力を割込み得ないことゝなつた（寫眞は上から蔣介石、汪精衛、宋子文三氏）

棉麥借款の一部を討匪工作費に充當

各部の分配案一蹴

【上海特電八日發】廬山會議六、七日は各部委員の補充財政の立直し棉麥借款の分配各省の政府の改造などにつき討議したが宋子文は棉麥借款の中より一千六百八十六萬元を討匪治安維持費に支給しその他を全國經濟委員會の建設事業費に當てることを提案し各部各省の分配請求を一蹴した

米支航空通信機關の提携

【上海特電八日發】中部及び南支那に於ける米支航空通信機關の提携は愈々表面化してきたが支那は只管戰備充實につとめ一千九百三十六年を待たんとする魂膽と見られてゐる

米の生產統制に盡きぬ惱み

農村當局苦境に喘ぐ

【東京八日發國通】米穀統制法の運用資金は四億三千萬圓で內地植民地を通じ年一千萬石宛で二ケ年二千萬石の買上げ能力あるものとされるが豫想される如き米洪水は果して二ケ年間持耐へ得るや疑問とされるに至つた、依つて農林省では殆ど連日省議を開き統制法の補強工事案を協議してゐる、その一方法は既報の如く鮮米の管理並に海外賣却であるが更に徹底的な恒久方策は內地植民地を通しての生產統制にあるので七日はこれに關する省議を開き深夜に及んだしかしながら內地における生產統制は結局土地改良農事改良助成等の打切りに歸するがさらぬだに狹少の耕地を制限するが如き生產統制は絕對不可能と云ふべく又外米に勝る代作も見付からぬ實情でありさりとてこれを實行せずしては所期の目的を達成し得ず農林當局は頗る苦しい立場に立つてゐる

運輸委員會 第一回會合

滿鐵運輸委員會第一回委員會は八日午前十一時から鐵道部會議室で開かれた

出席者は委員長村上理事、委員羽田鐵道部長、臨時委員市川經理、石本總務兩部長、佐藤建設局長、常任幹事山口鐵道部營業課長、古川參事、伊澤總局次長幹事小林鐵道部配車、森永連運遠藤配車各主任、伊藤總局貨物科長、越谷配車、中西貨率兩主任、臨時幹事奧田建設局工事課長、榊原車務係主任の諸氏で開會に當つて村上委員長先づ本委員會の使命を說明して今後の硏究方法を指示し、直に議事に入つた議事は村上委員長を議長として審議を開始先づ村上委員長から北鮮連絡運賃設定に伴ふ滿鐵經營各鐵道の運賃統制問題を決定すべき諸種の問題を提出しこれの取捨を決定した後今後の調査順序を決定午後一時すぎ漸く散會した（寫眞は第一回委員會）

不自然が不思議

"對文相會見" 伊澤氏語る

【東京八日發國通】鳩山文相は政民兩黨との共同政務調査會を設置するため貴族院の伊澤多喜男氏と會見懇談することを言明してゐるが當の伊澤氏はこの會見希望に關し

政民兩黨總裁の共同政務調査會を設置し非常時局打開に必要な政策の共同調査をなす以上はその前提として政民兩黨が國民の諒解し得るやうな手段方法で眞に相提携して時局に善處するといふ精神的結合が出來て始めて附隨事項として政民兩黨の共同による政務調査の問題が生じて來るのが順序である、然るに現在の政民兩黨間にはその精神的結合も出來ず又現在兩黨は主義政策が全然異つた立場に置かれてゐる以上兩黨が協同して政務調査をなすことは事實上不可能である、若し鳩山文相にして眞に誠意があるならば直接民政黨幹部に眞裸になつて交涉すべきが當然であるのに民政黨員に非ざる自分に會見し共同政務調査會設置問題で懇談することは見當違ひでその不自然なことを敢てなさんとする所に疑問がある

その意向で正式に鳩山文相から會見を申込まれた場合には會見內容を一應確め若し傳へらるゝ如く共同政務調査會の問題であるなれば民政黨員に非ず筋違ひであると會見を拒絕することになつた

獨駐日大使 デイルクセン氏

【東京特電八日發】ベルリン來電に依ればドイツ外務省はモスクワ駐在ドイツ公使デイルクセン氏を今回駐日大使に任命東京に赴任せしめることになつた旨公表した

米國の大艦隊 キューバ沖に集中

干涉の手前に乘出す

【ワシントン七日發國通】キューバ第二次革命勃發以來米海軍は大西洋艦隊をキューバ近海に集中萬一に備へたが新革命は益々過激に赴かんとする傾向あり事態樂觀を許さぬものあるので米海軍は七日更に驅逐艦十六隻に對しキューバ沖への急行を命じた、これで米軍艦は總計廿五隻となり命令一下在留米人の保護に當り得る體勢となつてゐるわけで、更にクォンチコ（メリーランド州）には千餘の海兵隊がいつでも出動出來る樣待機してゐる、斯くて第一次革命の際飽くまで武力干涉を避けた米國も米國の意志に反して行はれた第二次革命に至つて果然傳統的カリビヤ政策の鋒鋩を露はし干涉の一歩手前迄乘り出し露骨な威嚇を現實に行つてゐる形である

生存者の論功行賞 來春第一回を發表

軍部民間共三十萬

【東京八日發國通】滿洲上海兩事變の戰歿勇士に對する論功行賞は熱河、北支の戰死者を除き殆ど一段落を告たので陸軍省では連日行賞會議を開き生存者の功績調査に努めてゐるが行賞豫算の通過次第愈々來春を期して生存者に對する第一回論功行賞を發表することゝなつた、行賞範圍は軍部約十萬民間約卅萬で行賞第一次のトップは第二師團である

南昌號乘組三英人無事救出さる

八日營口で引渡終る

【新京電話】三月二十九日營口に於て匪賊のため拉致せられたる南昌號船員英人ジョンソン、デブリユー、ハーグレーブの三名は無事救出せられ九月八日午前八時半營口に於て滿洲國側より英國領事に引渡しを終つた

【營口電話】三月二十九日營口港外に於て匪賊に襲撃されて拉致された太沽洋行汽船南昌號乘組英國人ジー・ジョンソン、シー・エ・デブリユー、シー・ダブリユ・ハーグレーブ氏の三名は爾來匪賊の手にあつて百六十日間の苦痛を嘗めたが憲兵隊の手に救はれ八日午前七時營口河北驛に無事歸着した

外交部總長聲明

【新京電話】營口に於ける南昌號事件に關し謝外交部總長は談話の形式で左の如く聲明した

◇去る三月營口地方に於て匪賊に拉去されたる英人船員三名の救出には奉天警察廳、營口海邊警察隊、日本憲兵隊その他同方面日滿官憲に於て多大の努力をなし來つたのであるが、七日その救出を見たとの報告に接し人道上洵に結構なことゝ思ふ

◇但しこの際自分としては外國側一般の注意を促しておきたいのは、この前のボーレー事件にしろ今回の南昌號事件にしろ被害者の過失が事件發生の重要なる原因をなしてゐることで、前者においては被害者が官憲の警戒を無視して危險區域に出入したものであり、後者にありては堂々たる船舶が少數匪賊の奇襲を受けてその跳躍に委し油斷と無氣力とを極端に暴露したものである、而もこの種事件の結果たるや何れの場合にしても我地方官憲の多大な努力と時間とを費されてゐるが、我方として實に迷惑至極と云ふより外はない

◇外國居留民に於ては一層自重し特に領事などはその職務上當然自國民の愼重なる行動を促す爲め適切なる手段を講ずべきものであると思ふ、尙この種事件に付て我が政府の責任を論ずる向きもあるやうだが斯くの如きは見當違ひのことであつて當方としては治安維持上當然の措置は採るべきも身代金の支拂など匪賊に對し何らかの利益を與へるが如き結果となる手段その他特別な面倒は一切これを採らぬ方針であるのみならずこの種事件の絕滅を期する爲めには討伐を實施するが最善なりとし軍警多大の努力を以て討伐を遂行しつゝあるのである

"滿洲には必ず棉作は可能"

栃內、中島兩博士來滿

八日入港たこま丸で北海道帝大敎授農學博士栃內吉彥氏、同林學博士中島廣吉氏が滿洲農學會發會式出席の爲め來連したが栃內氏は植物病理の專門家であるが一方棉花に關する權威者であり中島氏は林業經營の權威者であり大正十三年以來滿洲林業の硏究家である船中栃內氏は語る

滿洲農學會發會式に學校より派遣されて來たのであるが約一ヶ月の豫定で自分の從來考へて來たことゝその實狀と如何に一致或は相違するかを調査する積りだ、熊岳城の農事試驗場を中心に棉作の硏究をするのであるが九月號の「農業及園藝」に「滿洲棉作論」として大體のその意見を述べて置いた、滿洲の棉作は自然的條件よりして大體遼陽以南であらうが所謂出來るものを作ると云つたやうな原始農業に甘んずることなく出來ないものも科學的工作により作れるやうにするのが近代農學の使命だ滿洲には努力すれば必ず棉作は出來る、勿論十年、二十年の年月を要するもので直ぐ效果を舉げ得るものではないが奉天以北にも作り得るだらう、それには相當の成果を得た後に進まねばならないであらうし進めることが出來るだらう

中島氏は語る

二十日が自分の全旅程だから滿洲には數日しか居る事が出來ない全く滿洲農學會の出席以外何も出來ないだらう、こちらの林業については種々問題もあらうが林業といふものが伐採のみでなく植林も含まるものではあるが滿洲では關東州で少し植林があるのみで又大部分今後も伐採法如何によつては植林の必要はないだらう

內容を改變して經調漸やく固定

殘るは新京進出問題

滿鐵經濟調査會は今年一月創設一周年の近づくと共に解消もしくは改造論が盛んに起り社內外の注意を惹いたが結局現狀維持で進むことゝなり表面上は何らの變化を見なかつた、しかしその後經調々査員の轉出および他部との兼任するもの續出し實質においては經調の內容は著るしく變化し滿洲の經濟工作の進展につれ單なる調査立案機關であつた經調も計畫部その他と協力して計畫事業の實施に關する事務の方に移行せんとする傾向を示しこゝに滿鐵社內における半永久的機關として固定せんとしてゐる

よつて從來調査員であつた第二部の佐藤、三隅、實吉の三技師および第五部の三浦、田中兩參事を委員に任命し、及小川關原事務所長を地方部より拔いて同じく委員とし、委員の總數を十四名より二十名に增員して陣容を張つた

かくて經調が固定した機關として今後の滿洲の經濟開發に依然として重要な役割を演ずることは明かとなつたが、殘された問題は豫定のごとく經調が今秋大連より新京に進出するか否かであり、このために新京には既に九十四戸の新築社宅を經調分として割當てゝゐるが經調の事務所は新築されてない有樣であり經調の本據を大連に置くか新京に置くかゞ重要な疑問となつてゐる

經調は滿鐵の機關であると共に關東軍特務部のスタッフであるから新京に置くを便とし從つて新京進出に豫定されてゐるのだが實際論としては調査立案等のためには大連の方が好都合であるとの說もあり、ここに前述のごとく調査員で各部の事務を兼任するものが激增してゐるので新京進出はいよ／＼複雜な事情を發生すべく、近く新京社宅の落成と共にこの問題が如何に解決されるか注目されてゐる

ほんこん丸 明九日午前七時三十分港外着豫定

人事

▲栃內吉彥氏（北海道帝大敎授農學博士）八日入港たこま丸にて來連
▲中島廣吉氏（同林學博士）同上
▲川口達吉氏（滿鐵社員）同上
▲是松豐助氏（步兵中佐）同上
▲杉浦忠雄氏（關東廳高等法院長）八日午前八時着列車で來連
▲下田勝久氏（關東廳檢察官長）同上
▲伊澤道雄氏（鐵路總局次長）同上
▲入江正太良氏（滿電專務）同上歸連
▲岐阜縣敎育視察團一行二十二名同上來連
▲伊藤勘三氏（滿洲木材同業組合理事長）同上
▲榊谷仙次郎氏（滿洲土木建築協會々長）同はさで北行
▲大內成美氏（大連市會議長）同上
▲土屋於菟熊氏（大連水上警察署長）八日事務打合せのため關東廳出張、夕刻歸署の豫定
▲松浦開地良氏（大連醫院理事、事務局長）就任挨拶のため八日市內各方面歷訪
▲河內由藏氏（前同）今回奉天省公署民政廳民治科長に就任し十日はさにて出發赴任するにつき離連挨拶を兼ねて同上
▲高橋富十郎氏（新京郵便局長）九日出發赴任するにつき挨拶のため八日市內各方面歷訪

◇ソラまた始まつた面從腹背、女子と支那側には心許すな。

◇强き者よ、汝の名は女房也、これは打虎山の慘劇。

◇フランスから北鐵買收資金を日本へ借さうといふ話。

◇いや有難う、でも筋違ひだ、滿洲國へ取次ぎませう。

◇關東州辯護士會、赤柳辯護士の入會を拒否。

◇味噌樽の火事、麻袋の火事、盛[illegible]これは臭い、臭い。

滿蒙素描 (15)

文並に書

金州！金州！といふ驛夫の呼び聲は、更に私をして心を躍らした。窓からのぞくと、背後にゆるやかな丘を背負うた赤土地の平地に朝の太陽を受けた赤煉瓦の市街が見えた。その太陽もすぐに流れる霧にさへぎられ、市街も霧につゝまれてしまつたが、その方が昔をしのぶに風情があつた。

霧の中で、三十年前の我々同胞の突貫の聲がする氣がする。

この霧は北方滿洲にはなく、南方特有のものだと、同席の人が私へ說明してくれた。

「あなたは大連に御滯在ですか？」

その霧を敎へてくれた人が私へ云つた。

「いゝえ」

私は大連の知己を一寸たづね、そして、そこで受取る電報を受取り、すぐに新京へ再び北上して、更に歸京の途次、大連に滯在する日程になつてゐたので「今度は一晚きりです」と答へた。

食堂列車へ行つて見た。もう、朝食をさるために乘客は滿員であつた。小さなロシア娘が、卵色の服を着て、白いエプロンをかけてゐた。鼻が晚秋にされる鮭のやうに曲つてゐた。

「何を召上ります」

碧い目玉が私の顏へ接近して云つた。

「和食」

さういふと、五分もしないうちに運んで來た。ひどくマヅイ料理であつたが、それをムシャ／＼食ひながら、深い霧の中を行く列車の窓外を眺めた。何も見えなかつたが――それで、何かが強く見える氣がしてならなかつた。

それは、三十年前、このあたりで戰つた同胞の姿――幻であつた滿鐵が日本の經營に移つたのも、それらの幻の力であつたのに、三十年の間、何をして來たであらうことか、何もして來なかつたのは日本の外務省といふもの、何も國民にさせないやうな、追從外交ばかりして來たによる。もつとしつかりしてゐたなら、今度のやうな、滿洲事件も起りはしなかつたらうに――

霧はいつまで行つても晴れはしなかつた。さうだ、しばらくは、滿洲の天地は霧につゝんでしまつて置いた方がいゝかも知れないのだ。

ルンペンや、夜店しか出し得ない內地人を、白日の下にさらして置かれるものか、霧の中にひきくるんでしまへ、本當の日本人の働く姿の現れるまで――

午前八時に大連驛頭に私は立つた。

何の感銘もない。

浴衣を着て、しやなり／＼と、フエルトの草履をつきかけた內地人の姿の多いことだけ心を惹く。內地人の多いのは喜ぶ。喜びはあるけれど、それからさきのことが考へさせられる。

外務辭令

【東京八日發國通】總領事 吉澤清次郎 新京在勤を命ず

新京總領事

【新京電話】吉澤大使館附一等書記官は七日附新京總領事に任命された

東天紅 (193)

田中純 作　林一三 畫

妻の熱情（六）

女がいきなりに絨毯に膝をすりつけて居る樣子を見ると、文子は何の用向きだか解らないながら、その女に對する同情が湧いた。少くとも、この女は、惡心を持つ女ではないと思つた。

「まア／＼。どうなすつたのでございます？そんなところにお坐りにならないで、どうぞお腰掛けになつて……」

「はア、いえ、これで結構でございます」

「結構ぢやございませんわ。それでは、お話も出來ないぢやございませんか」

「いえ、わたくしなんぞ、却てこれが勝手でございますから」

その女を、椅子につかせるまでには、文子は、それから、五語も六語も使はねばならなかつた。見ると、女は、もうしばらく髮も洗はないらしく、赤茶けた髮の毛が油氣もなく、ばさ／＼に縮み上つてゐた。

「たゞ今、良人は不在でございますが、どう言ふ御用事でございませう。わたくしでおよろしかつたら、伺つて置きたいのでございますが」

「あの、實は……」

女は言ひかけて、しばらく躊躇してゐたが、やがて、思ひ切つたやうに言つた。「實は、手前の主人のことに就て、伺ひたいと思つて上つたのでございますが……」

「御主人と申しますと、やはり、うちの會社に御關係の方でございますか？何ですか、うちの船に乘つてゐらつしやる方のやうに聞きましたが……」

「左樣でございます。第三日東丸とかに乘つて居るのでございますが、もうしばらく、良人からの便りがございませんし、それに二三日前、親戚のものから聞きますと、何ですか、北海道の方では、大變な暴風があつて、難船がだいぶ沈んだとか言ふ話でございますので、もしやと思つて、伺つたのでございますが……」

「まア。それでは、會社の方からは、まだ何の通知もないのでございますか？」

文子が言ふと、女は、急に顏色を蒼白にした。

「まア、それでは、やつぱり、何かあつたのでございますか？」

「はア、あの」と言ひかけて、文子は、眞相を、この女に話すべきかどうかに迷つた。この女の良人が、第三日東丸に乘つてゐたとすれば、勿論、生きて居る筈はなかつたが、それを、會社が、今まで、この女のところへ知らせてゐないのはどう言ふわけだらう？會社のごさくさにまぎれて、通知が漏れたのだらうか？それとも、何か理由があつて、知らさないで居るのだらうか？併し、いやしくも人の生死に關することを、どんな理由があるにしても、遺族に知らさないで居る法はない。そんなことを許して置く暇遑ではない――さう思ふと、文子は、やはり通知が漏れてゐるのだと思ふよりほかはなかつたが、それでは、彼女が、ここの眞相をこの女に話すべきかどうかと考へると、文子は躊躇しないで居られなかつた。何も知らない彼女に、いきなり眞相を話すことは、文子として不可能でもあつた。

「私も、實は、會社のことは何も知らないのでございますが、御主人は、日東丸で、何をしてゐらしたのでございます？」

文子は、そこで、この女の目下の事情でも聞かうと思つて、さう訊いた。

「良人は、機關の方をやつて居るのでございます」

女は、さう言つて、不安げに文子の顏を見た。

左翼分子として 青柳辯護士入會拒否
辯護士會總會で採決

第二次滿洲共產黨公判に先立ち解放運動犧牲者救援辯護士會より特派されることになつてゐた青柳盛雄辯護士の關東州辯護士會入會問題は種々紛糾を續けてゐたが、七日午後地方法院辯護士室において開かれた總會の結果、十對五で遂に入會を拒否することに決定した

卽ち關東州辯護士會では問題が思想方面に關することであるので終始愼重なる態度をとり、過般の總會に於て先づ辯護士會に拒否權のあることを決定し、ついで青柳辯護士個人の名譽のため輕率なる採決をさらず、先づ東京辯護士會、警視廳、所轄警察署その他に對して解放運動犧牲者救援會の性質及び青柳辯護士の操行その他の調査を依頼してその回答を待つたが、最近各方面よりの回答に接した結果を以て七日總會を開いたが出席者十六名の內五泉會長を除いて採決をとつた結果、救援辯護士會なる左翼運動の外廓運動團體と認め、青柳辯護士をその一細胞と認めてその入會を拒否するもの十、これを然らずと見て入會に賛成するもの五、遂に多數決で問題の青柳辯護士の關東州辯護士會入會は不可能となり、從つて第二次共產黨公判の辯護に立つことは絕望となつた

また豫算が狂つて 滿博赤字增大
建物賣却代三萬二千五百圓が 建設費超過でゼロ

滿博の收支出納はとかく疑惑視され赤字問題が喧傳されてゐる折から歲入豫算三萬二千五百四十圓に上る建物賣却が收入不能に終ることゝ昨今に至つて曉かとなり一大センセーションを捲起さんとしてゐる、初め滿博では

昭和七年度建設費　一、〇〇〇圓
昭和八年度同　二六〇、六〇〇圓
合計二十六萬一千六百圓を支出する一方
建物賣却代　三二、五四〇圓

の收入を見込み市會の協賛を經て事業に着手したところ本館別館は豫算經費を以て足りしも附屬建物特に國防館や內部施設などに意外の出費嵩み而も何分短期間に一齊に工事進行する一面、事務當局の統制連絡よろしきを得ざりしため各方面の支出概略を綜合して事前に豫算を更正する暇なく、今日に至つて初めて建設費が豫算より三萬圓內外も超過してゐること判明し、從つて建物賣却代の手取りが皆無となりしものにして、それだけ赤字を增大すべく市當局では大狼狽の態である、因に不用品賣却代一萬三千四百圓の豫算は恐らく狂はないものと觀らる

越權行爲の責任問題起らん
市會の協賛なく支出

建物賣却代三萬圓內外が事實上收入不能に終つたことは右に述ぶるが如く何分會場建設設備が戰場の如き混亂を呈し實際問題としてはこれが支出の見透しをつけて豫算更正の手續をとること困難を感ぜられ、市當局に同情すべき點あるも法律上は市會の協賛を經ず專斷を以て經費を支出したる結果となり明かに越權行爲たるを免れず、更に實際問題としてもその見込み違ひが意外に莫大なるため今後責任問題を發生すべくその成行を重視されてゐる

滿鐵慰安車 あす出發
中間驛を訪問

滿鐵沿線中間驛居住者の樂しみである秋季慰安車は昨年は匪賊跳梁のため中止されたが、今年は沿線に匪賊の影も少く揚て、加へて豐年と來てゐるので復活し九日午後一時大連驛發、林總裁以下滿鐵首腦部の見送りの下に賑やかに出發することになつた、今年の慰安車の編成は三輛連結で

▲娯樂車―晝間は蓄音機、鬪球盤、碁、將棋、コリントゲームを設備し夜は車內で邦人向きの映畫上映をなし車外で滿人向きの映畫上映をなす又ベビーゴルフの設備や道具を持つて行き附近の野外で行ふ

▲消費組合分配車―數萬圓に達する日用雜貨及び魚菜類を滿載して行く

▲食堂車―和洋一品料理や麵類汁粉等を賣る

なほ慰安車は本線より安奉線に入り更に奉天より北行して新京に到つて歸るもので大連歸還は十月二十三日である

國立博物館を新京に建設
滿洲文化振興に寄與

【新京電話】滿洲國の政治はもはや武力工作時代をはなれ諸方面に文化振興に努力すべき時代となつたが支那及び滿洲文化に造詣深き水野梅曉氏の來京を機に七日午後四時より菱刈軍司令官は官邸に同氏を招待

滿洲國側鄭國務總理、羅監察院長、寶熙、臧式毅、熙洽、榮厚、袁金鎧、許文教部次長、張燕卿氏など滿人文化關係者及び遠藤總務廳長、阪谷總務次長などを招待し日本側より谷參事官、原田第三課長、鶴見書記官等出席し滿洲文化振興について懇談をなしたが

その結果新京に滿洲國立博物館を設置し古代の書その他を蒐集して諸方面の參考に供することになり近く滿洲國政府に於てこれが具體案作成に着手することになつた

東洋醬油の怪火
また場內の麻袋燒く
乾燥麻袋は自然發火するか

市內臥龍臺東洋醬油會社工場の火災事件は放火か、失火か疑惑に包まれてゐる矢先、出火當日の六日午後九時ごろ再び工場內より出火し麻袋十數枚を燒き拂つたことから

いよ〳〵放火說濃厚となり大連署司法係山口警部補は何等かの證據を摑むべく同夜十時ごろ秘かに工場內に忍び入つて一夜を明かし徹宵警戒に努めたが何等異狀なく

空しく引揚げた、しかし當局では一日に二度も出火した事實に對し依然疑惑を深め連日關係者を召喚し眞相の探究に努めてゐる

出火場所は既報の如く全然火氣を取扱はないところであり、工場內で喫煙した者が一人もないといふ事實が第一疑問に擧げられ又工場の勞務出資者杉本十郎氏の妻女が放火說を主張してをり、事實同會社は最近組織改組によつて內部的に問題が伏在してゐるらしいといふ點なども放火說を有力ならしめてゐる

一方杉本氏の供述によると乾燥麻袋を積み重ねて置くと熱氣で自然發火するといふことでありこれら物理的方面にも研究が進められなり、事實物理的に乾燥麻袋から自然發火するといふことが立證さるれば往年の埠頭怪火も同一原因によるといふ證明が烙印つけられる譯で注目されてゐる

日比國際拳鬪試合
比人ボビー・ウイルス　多賀安郎選手十回戰

九日午後四時連鎖街前空地で開催
(先着入場の婦人五百名に限り入場無料)

會費
リングサイド　一圓五十錢
普通　八十錢
學生　五十錢

主催　鮮滿拳鬪會
後援　滿洲日報社

出刃庖丁を振つて 內妻、夫を殺す
打虎山國際出張所慘劇

【奉天電話】八日午前六時ごろ奉山線打虎山から奉天領事館警察に急電があつた、これは今朝日本人の女が日本人の男を出刃庖丁をもつて殺害したといふので直に長川檢事代理は堀司法係とゝもに八時五十分の奉山線で檢證のため現場に出張した、打虎山本社支局の調査によると八日午前四時半頃國際運輸出張所宿舍において同所出張員被害者廣島縣人田邊幸藏(二〇)が內緣の妻長崎縣北松浦郡生れ末永しづゑ(二三)のため出刃庖丁をもつて心臟部を一突に卽死せしめたもので女は其場で身仕度をなし直に警察官派出所に自首した

原因は田邊が日本大學在校當時から內緣關係を結んでゐたところ打虎山の國際に雇はれるやうになつてから同地の料理店扇屋藝妓玉菊と馴染みを重ねしづゑに素氣なく當るところから夫婦喧嘩の絕え間なく遂に玉菊は同地に居たゝまらず大連に轉じたが夫婦間は依然として面白くなく遂に慘劇を演じたものである、なほ玉菊は現在大連老虎灘に住んでゐる(寫眞は被害者田邊氏)

私が原因でない
被害者との關係を否認して 扇屋の藝妓玉菊語る

慘劇の動機を作つた被害者の愛人と云はれる打虎山扇屋支店の抱藝妓玉菊こと河野フサ(二九)は去る六月抱主が店を疊んで大連へ引揚げると同時に大連市老虎灘四扇屋本店に移り現在でも玉菊と名乘り左褄を取つてゐるが、慘劇の報を齎すと同女は「エーそれはほんとうですか」と驚き被害者田邊との關係につき語る

私が田邊さんを知つたのは今年の正月頃です、それからお花には呼んで貰ひましたが關係などはありません、奧さんとは田邊さんが一緒に家(扇屋支店)へ遊びに見えたことがあり、その後二、三度お會ひしましたが、どちらかといへばヒステリックな方でした、田邊さんは非常にお優しい方で私のことで家庭爭議が起るやうなことはないと思ひますが起つたとすれば私が打虎山を引揚げた後のことでせう(寫眞は玉菊)

自殺との入電
岩岡庶務課長談

殺されたといふのは嘘ぢやないですか、私の方へは今朝五時頃庖丁で心臟部を突いて絕命したとの報があつたのみです、直に錦州の安武出張所長が現地に赴き詳細報告することになつてゐます田邊君(二〇)は昭和六年の拓大卒業生で同年末入社したものでまだ准社員です

出獄して盜み

原籍山東省蓬萊縣住所不定鐵澤恩(二七)は去る二月旅順監獄を七年の刑を終へて出獄しその後無職で山東大連間を往來してゐたが八月十五日夜播磨町七一番地白井氏方奧間より現金百圓プラチナ時計一個外二十餘件合計價格千圓程盜み尚も六日朝五時頃惠比須町界隈を物色中張り込み中の小崗子署刑事に擧動不審にて擧げられた

伊國軍艦來港

陸軍省より旅順要塞司令部への入電によればイタリー軍艦レパント號は九月九日大連入港十四日迄碇泊、同カボト號は十月十六日入港二十四日まで碇泊するさ

羅津に電燈

【羅津特電七日發】市民待望の電燈は七日午後八時一齊に全市民の家々に輝き一萬三千の羅津市民は歡喜した

大連署派遣隊

大連署の第二回派遣隊員は診斷の結果高橋巡査部長以下十一名で奉天省義州の警備に當ることゝなつたが出發期は不明である

今夜朝鮮軍着連

來る十日午後一時より大連運動場に於いて擧行する全朝鮮軍對全滿洲對抗陸上競技大會に出場する全朝鮮軍一行は八日午後九時五十分着列車で着連する

露人個展

ハルビン在住の露人畫家サフオーノフ氏は八、九兩日滿鐵社員倶樂部に於いて作品展覽會を開催す

やんま釣り
中央公園所見

バード少將南極探檢
來る廿五日第二回壯擧

【ワシントン七日發國通】飛行機に依る南北兩極の探檢を以て榮名を博したバード少將は來る九月二十五日ボストンを出發第二次南極探檢の壯途に上る旨本日發表し各方面の注目を惹いてゐる、バード少將今回の探檢目的は南極大陸の地圖作成新陸地の發見とその米國領土としての占據石油石炭その他の天然資源の埋藏調査等を爲すにあり、隊員は少將以下七十名で前回同樣數臺の飛行機を携行する筈である、バード少將は語る

我々は南極附近には必ずや約五十萬平方哩の陸地があるものと確信してゐる、又南極と南米大陸との間には、かなりな陸地が必ず存在するに違ひない

國都新京に大運動場を建設
五ケ年計畫工費百六十萬圓

【新京七日發國通】國都建設局では將來の國都に相應しい大綜合運動場を建設すべく今春來着々設計を進めてゐたが愈々具體案成つたので南嶺街道に沿ふ平泉路南側地區に八十餘萬坪を買收し五ケ年計畫で世界に誇る一大綜合運動場を作ることゝなつた、右運動場には陸上競技場、野球場、蹴球場、庭球場、水泳場、籠球場、排球場、體育館、兒童遊園地その他市民遊園地を作る計畫でこれが完成の曉は東洋では勿論第一、世界でも有數の大綜合運動場となるものである、而してこれが第一期着手としては野球場、陸上競技場、蹴球場を完成し總工費百六十萬圓五ケ年の豫定で全く竣成を見る筈である各競技場毎にその設計を見ると次の如き大規模のものである

▲野球場　總坪數六千餘坪で東洋一の甲子園球場よりも若干廣く二三日中工事に着手、本年十一月末迄には土地工事を終了し、明年はスタンド、バックネット、スコアボールド等を完成の豫定で本年中の工費は三萬餘圓、落成の曉には八萬人の觀衆を收容し得るものである

▲陸上競技場　此程設計を終り目下工費見積中であるが、一周四百米のトラックで明治神宮の競技場と略同型、七萬人の觀衆を收容し得るものである、既に土地買收を終り近く工事に着手する

▲水泳場　長さ五十米、幅二十五米の標準プールの外にダイビングプールも作る

▲庭球場　硬式、軟式コートを試合用練習用共數ケ所に設置する

▲體育館　長い冬期の運動場としてインドアのプール二つ(共に短水路)バスケット・ボール球場を作る

▲遊園地　特に兒童のために健康を考慮し該大人を收容し得る兒童遊園地、大人のために六萬坪の芝生に遊園地を作る

▲其他籠球、排球の試合用、練習用コートを作る

全旅順野球大會
一、二部の組合せ決る

旅順體育協會並に本社支局共同主催文英堂後援の全旅順野球大會は七日正午申込を締切つたが參加チームは十五チームに上り同日午後六時より各チームのマネジヤー及び主將二十餘名は昭和園會議室に集合、一部、二部の資格審査及び引續き主將會議に移り左の如く組合せを抽籤によつて決定、午後九時散會した、抽籤の結果及び一部二部のチーム左の如し

一部　△關東廳財務局チーム△同官房チーム△學堂クラブA組△公學堂クラブ△病院クラブの五チーム

二部　△第一小學校チーム△市中OB倶樂部△遍友倶樂部△羅南クラブ△工大倶樂部△吸寮クラブ△ドック會社倶樂部△旅順吳服商クラブ△學堂Bクラブの九チーム

試合日割

▲九日午後一時(二部一回戰)C吳服商―D第一小學
▲十日午前十一時、一時、三時(一部)A學堂Bクラブ―Bドック
A學堂A組―B官房
C病院―D公學堂
▲十一日午後四時半
AB勝者(二部)―I羅南クラブ
G市中OB　H遍友
▲十二日　E吸寮―F工大
▲十三日(一部)　AB勝者―E財務
▲十四日　EF吸寮工大勝者―GH市中OB遍友勝者
▲十五日　BAドック學堂B勝者―DC第一小學吳服勝者
I羅南
▲十六日　一時　二部決勝　三時　一部決勝

なほ工大倶樂部A組には學生の參加があつたのでこの際遠慮する事になり同大B組のみ出場した

天氣豫報
九日
西の風(曇)一時晴れ
滿潮(午前一時〇〇分 午後一時十分)
干潮(午前七時二十分 午後七時三十分)

各地溫度(八日午前十一時)

大連	二七	奉天	二三
旅順	二七	新京	一七
營口	二四	新義州	二六

今日の小洋相場(正午)
金百圓は一二二圓九〇錢

善鬼惡鬼（192）

平山蘆江作　刈谷深隍繪

思ふつぼ（二）

突きとばされてのめつたお濱は、素早く飛び起きて、鐵五郎に組みつき、胸ぐらをとつて、こづきまはした。

「よくも〳〵、私をつきとばしやあがつたな」

「今ので足らなけあ、蹴とばして踏みつぶしてやらうか」

取られた胸倉をふりほどいて、女の手を捻上げる。

捻られた手に食ひつく。その口尻を爪で引かく、あべこべにところ嫌はず掻きむしる。

幻術指南、日本無双の大道場の玄關先に、奇妙な噛み合ひがはじまつた。

口先の賢さと、根性の惡ごすさだけで大親分になつた非力の鐵五郎ではあるが、さすがに相手は女である。

漸々の思ひで、お濱を式臺のすみつこに捻伏せ、馬乘りになつて鬢つぶしを引つかんだ時、隣合はせた劍術道場の玄關から長吉がとび出した。

「やあ、こいつあ奇妙だ。古今未曾有の組打だ、吉兵衛さん、何とかしてやんなせえよ」

わざと吉兵衛を呼んだのだが、吉兵衛は手近にゐなかつた。

組伏せられたお濱は、長吉の顔を見ると、急に叫びはじめた。

「人、人殺しい、誰か來てえ、誰か來てえ」

「何を云やあがる、大業な事を云やあがつて、殺されるやうな苦しい目にあつてるのは、おいらの方だぞ、畜生」

罵りかへしながら、鐵五郎はお濱を散々に打据ゑた。

「長さん、助けてえ、助けてくれなけあ、お前さんを恨むよ」

お濱は、金切聲をふりしぼつて叫びつゞけた。

その聲と、さわぎを、劍術道場の奥の間で聞きつけたのはおぎんであつた。

「これはまア、どうしたといふのです」

さう云つて、とび出して來た。

「御新造さん、お前さま顔を出しちやいけません。どうせ、[illegible]の組打だ、どんな企みがあるか知れた事ぢやねえから。眞人間の出る幕ぢやねえや」

長吉は必死になつて、おぎんの出て來るのを喰ひとめやうとした。

「でも、長吉、この儘にしておいたら、おはまさんは、本當に殺されて了ひさうです」

おぎんが、おろ〳〵してゐるのを、おはまはすつかり見てとつたか、

「人、人殺しい、人殺しい」

「やかましい、手前なんぞ、ぢたばたしたつて、驚くやうな鐵五郎樣ぢやねえぞ」

さうはいふものゝ、鐵五郎も一生懸命だつた。

組み伏せながら、顔色は青ざめてゐる。

「おぎんさん、長吉さん、お前たちは二人とも、なぜとめてくれないんだ。こんな虫けら同然の奴に現在、おあれ樣が、こんな目に逢つてゐるのを、見殺しにするつもりかい。おぼえておいで」

恨めしさうな目付きで、おはまは叫びつゞけた。

到頭、たまりかねて、おぎんが二人の間に割つて入らうとすると、長吉が押しとめやうとする。

「打棄つておくんなさい、こいつは、このくらゐの事で、へたばる奴ぢやねえんだ。こんなに悲鳴をあげてゐやあがつたつて、ちつとも痛つてるんぢやねえんだ」

鐵五郎は、それでも、おぎんの身體をかばつてやる氣になつた。おぎんにまき添へを食はすのが氣の毒だつた。

うしろを向いて、おぎんにいひわけをしやうとする間に、いくらか手がゆるんだ。と見ると、不意打ちに鐵五郎をはねかへして、つつとくゞりぬけた。くゞりぬけながら

「五郎兵衛さん、五郎兵衛さん、お前の女房にあやまちがあるといけない、早く來ておあげなさいよう」と叫んだ。

丁度其時、五郎兵衛は道場を見まはらうとしてゐたところだつた。で、つか〳〵とやつて來て、わめき立てて逃げやうとするおはまにばつたり出あつた。相手を五郎兵衛と見て、

「五郎兵衛さん、丁度よいところへおいでだ。早く行つておあげなさい」とおはまは叫んだ。

∞結婚街道∞（次週中央映畫館上映）

讀賣新聞連載の菊池寛原作小說の映畫化で城田二郎田中絹代主演の松竹蒲田作品

キネマと演藝

和光會淨瑠璃

和光會では來る九日午後六時半から連鎖街事務所樓上ホールで秋季淨瑠璃會を開催、番組左の如く來聽歡迎するとさ

▲柳（平太郎住家の段）光子▲玉三（道春館の段）彌昇▲安達（袖萩祭文の段）吾樂▲忠四（判官館の段）作樂▲合邦（合邦内の段）利玉▲お染久松（野崎村の段）二龍▲谷三（熊谷陣屋の段）富士、三味線竹本佐太夫

映畫教育研究會

映畫教育研究會では八日午後七時から伏見臺圖書館で例會を開催する

うわさ話

次週中央映畫館で上映するJOトーキー「楠公父子」は第五十一回學生デーに内定してゐるが▲旅順で試寫會を催し教育映畫の好資料として田邊關東廳學務課長から推薦狀を貰つて來た▲映樂館は次週新興の「間貫一」を上映するが、中野英治の貫一、中野かほるのお宮、岡田時彥の荒尾、鈴木澄子の滿枝のキャストが興味を惹く作品▲その昔帝キネでお馴染の松本田三郎が新興に返り咲いた、また小杉勇も四日正式に入社した▲キネ旬が賣出した「ジグソーパヅル」が大連では常盤號に來てゐるが▲キネ旬の愛讀者以外に外人及び滿人が澤山買つて行くさうだ、お目見得したのはまだ「ガルボ」だけ

滿洲日報
朝夕刊共十二頁
印刷人 本村武盛
發行所 大連市東公園町 滿洲日報社

我外交は立上る！最高指導精神の確立
末梢的教科書外交を揚棄　潑剌たる涉外戰術

【東京特電八日發】第二次ワシントン會議を二年後に控へて國際情勢は益々紛糾の傾向を示し我が國の立場は頗る重大になつたことを痛感せる現內閣の首腦部はこの際國內の步調を一致するとともに國策の基本を確立し、外交の最高指導精神を定めることの急務を悟り既に外務省を中心に軍部當局よりも意見を陳述してゐるが近く會議に於いてその大綱を決定しこれを以て目下開會中の三省聯合協議會における目標さする筈である、その方針としては最近の國際情勢より見て區々たる……方針を遂行する過程において從來の如き消極的なる外交方針を……なる眞意の徹底につとめるとともに國際政局の推移を利用して我が國の方針を是認する國々との提携を……に依つて來るべき局面に有利の立場を示す方針であるといふ

休職 鹿兒島縣知事
依願免本官

經濟軍備の强化
關稅獨裁權實現か　成案は來議會に提出

【東京八日發國通】最近の猛烈なる國際經濟戰に對抗するため政府は關稅政策の一大轉換の必要にせまられて目下大藏、外務、商工三省でこれが研究を進めつゝあり、來るべき議會に提案する方針であるが其の大綱左の如し
一、關稅獨裁權を大藏大臣又は商工大臣に賦與する可否
一、報復關稅設定の可否
一、日滿經濟ブロック强化の關稅政策
一、現行三割五分の附加稅の改訂

英官民擧りて　印棉不買に悲鳴
南米棉買入說に驚く

【東京特電八日發】ロンドン來電によれば日本が南米諸國との間に羊毛と棉花買入を交涉してゐるとの報に英國はこれを以て印度濠洲……場合は關稅引上げその他威嚇手段を以て日本品の進出を防ぐほかない」と悲鳴をあげてゐる

英人絹輸入稅　改正見合せ

定例閣議

飛行船隊　國產で編成　ソ聯邦の躍起

北鐵の買收資金を　フランスが貸したい
操つたい親日の傾向

北鐵讓渡交涉

名目を附し　二千萬圓要求
それに應諾せば急進展　十月末調印か

北滿貨物の　浦鹽出廻り　殆ど皆無となる

滿洲國と北鐵　買收の意思なし　プラウダ紙毒舌を揮ふ

裏日本港　四港を併用

電報料値上げ反對
中央に火の手　まづ拓務省に非難の矢

思想問題に就て（七）
一日協和會館での講演要旨
司法次官　皆川治廣

記念繪はがき

鳳凰城管內の　種痘施行日割

稻垣監理官　滿鐵で招待

反對を表明

李督辦新京へ

グレー卿逝く

辭令

社説 經濟參謀部と統制問題

滿洲の經濟建設、産業開發を主題として、最高的指導機關を設置する議に關し、之を現地に設置するならば、現關東軍特務部と滿鐵經濟調査會とを主體として、充實改制する外ないとは吾人が曩に論じた通りである。然るに永井拓相は荒木陸相との協議に依りて、來期議會迄に之を實現すべく、非常に力瘤を入れてゐると傳へられるが、議會に提出を要するものならば、無論法律案でなくてはならぬ。單に監督權（許否權を含む）を主題とするものならば、樞密院に諮詢さるゝ勅令に依る官制改正で濟むから、此の間の關係は未だ全く明白でないが、苟も最高指導機關であるからは、統制權を有するものでなくては効果的でないことは言を俟たぬ。

◇

卽ち最高指導機關は、同時に最高統制機關であるべき筈で、指導と統制とを併用して初めて効果的である。故に法律案にしても勅令（官制改正）にしても此の點は十分に檢討されねばならぬ。而して官制上の監督權を始め、一般の統制は其の準據するところ、悉く法律命令に依るべきであるが、滿洲の經濟開發に關する現實の問題は、悉く滿洲國内の事項であつて、日本の法律命令に關する問題は關東州と滿鐵附屬地の範圍だけである。關東州及び附屬地に於ては我商法の規定に依り法人組織も自由であるし、諸般の商行爲も亦明確に規定されてゐるから問題ではないが、一歩此の範圍外に出ると、滿洲國の法律命令若くはそれに代るべき日本との條約に準據せねばならぬ。卽ち吾人が先づ滿洲國の産業立法の速かならんことを望む所以で、然らざれば産業上據る所がないのである。

◇

斯く觀じ來れば、傳へらるゝ最高指導機關の構成は、前説の如く日本の範圍内に於て日本の法律命令で其の據る所を定めるものと思はれる。又此機關を中央のお膝元に置くに於ては、現實と遠ざかるために滿洲に直接する事項ではなくて、日本内地の事項に締結することは疑ひを容れぬ。然るに其の機構中特に權限に就て疑問とする所は、日本の經濟事項――商工、農林に關する事項は、當該兩省に於て各主管する所で、敢て他の干渉を許さぬ。滿洲關係の事柄と雖も内地の商工、農林に關する以上は、決して拓務省等の希望通りに行くものではない。特に各省の主管に屬する事項を移して新たに統制機關を置くことは、恰も別の官廳を設くるに等しく同時に各省の權限を縮小することになる。

◇

以上の考察に於て、結局中央當局の計畫は、滿洲出先機關に對する監督權に伴ふ機能を更に充實するか又は他の形式に於てこれを強化せんとするもの丶如くであるが、滿洲の現實に卽せざる結論から見て、斯る必要があるかどうか。殊に各省の有する權限を包括する機構を整へることは上記の如く甚だ面倒であるから、假令現地の機關と兩立する機構を以てするも、統制權に缺くる所なきやを疑ふ。唯端的に日本内地の統制に當るものとして、各省分轄よりは綜合的機關がよく、それを必要とするならば一應の理由も存するが、滿洲國に關する限り日本の法律命令では適用せぬから、當然別個の存在となることは明白である。故に滿洲に對しては指導的機關とはなり得るも、肝腎の統制が行へぬために、現地關係に於ては不徹底のものになる虞れがある。

◇

勿論滿洲の經濟發達のために換言すれば日滿ブロックの構成のために、日本内地に於て統制を行ふことは必要の問題であらうから、此の意味に於て權威あるもの丶出現は吾人も亦歡迎する。併し到底は滿洲國の産業立法に準據する經濟工作に對し、日本だけの機構を整へても日滿經濟ブロックの統制にはならぬから、此の點に重要なる問題が横たはつてゐる筈だ。吾人の所見を以てすれば、日滿議定書の趣旨を基幹として、日滿兩國に亘る問題を具體づける方法を執り、現地において直接の指導と統制とを行ふために、關東軍特務部と滿鐵經濟調査會の擴大強化を以てすることを最も利便とする。要するに權威ある指導と統制とを行ふために、日滿ブロックの基幹的實體となるべき現地機關を必要とするものである。

滿博の決算は數字上違法なし
大連市會決算委員會

大連市會昭和七年度決算委員會は八日午後一時市役所會議室にて開會、前日に引續き滿博宣傳費支出内容が論議の中心となつたが結局左の決議を附して原案を承認し六時閉會した、決算市會は十二、三日頃招集の豫定

附帶決議

昭和七年度大連市特別會計大連市催滿洲大博覽會歳出歳入決算は數字上において違法を認めず但し本件は繼續事業として昭和八年度豫算決算に關連するを以て意見の開陳を後日に保留す

案に到達する豫定である

邦人損害辨償

【奉天電話】全滿各地領事館では滿洲事變のため損失を蒙つた在留邦人に對する支拂補償を滿洲國政府から得たので第二の問題として日下事變のために直接被害を受けた内鮮人の損害關係に關して詳細調査中であるが完了すれば幾分損害に對する辨償が受けられる模樣で

徴税調査遲々、進まず
ヤツと一縣分纏まる

【奉天電話】滿洲國財政部では各省税務監督署をして國税及び地方税の現況と税捐局縣公署の徴税關係等につき調査を命じたが奉天税務監督署では八月二十日から四班の調査隊を組織し三浦副署長の指揮下に全力を傾注して目下調査中で最初は二ケ月見當で完了する見込であつたところ約二旬の間一縣の調査を了へ二縣目に着手してなる程度で全力を擧げても來年の二三月までは完了せぬ見込である、なほ三浦氏は匪賊の巣窟と稱された岫巖から臨江に向ひ近く安東に出でて一應歸奉各般の調査狀況を中央に報告すると各班は何れも匪賊の危險と惡道路に馬車宿に泊つて南京蟲や不味い食事に惱まされ一生懸命に調査を續けつゝあるがこれが完了すれば滿洲國の財政的税制の根本確立に税制の體系は決定されるのである

東寧危し
ボグラ通信杜絶

【ハルビン特電八日發】東寧駐屯部隊から脱出して穆稜地區守備隊司令部に到着した密偵の報告に依れば東寧守備隊は六日朝二時匪賊一千名の包圍を受け交戰中だと、穆稜地區守備隊から七日朝安藤討伐隊が急行した又東寧とボグラ間の電信電話線は五日以來切斷されたので藤井ボグラ討伐隊は六日ボグラ發電所を修理しつゝ賊を討伐し頭目數名を捕虜にしたがこの部隊も一兩日中に東寧に到着安藤部隊と協力救援に向ふ筈

濛江縣城
敵匪の重圍に陷る
李樹山軍討伐に向ふ

【奉天電話】靖安軍の爲四散した東邊道濛江附近の匪賊團は最近同軍の引上げにより再び集結しつゝあり、その先頭部隊約千五百名は濛江縣城西方北方五粁に迫り後續部隊も二十粁に散在し漸次濛江縣城に向つて移動しつゝあり濛江縣城はもはや匪賊の重圍にあつて何時襲撃を受けるやも知れず刻々危險迫りつゝあるので鐵泊地區の李樹山軍が六日午前五時臨江を出發濛江に向つてこれが討伐に向つた

滿鐵運輸第一回委員會
八日午後も協議續行

八日午前十一時から鐵道部會議室で開かれた滿鐵運輸委員會第一回委員會は午前中の會議で會議の進行上必要な議題の審議順序を決定し、午後は村上委員長以下各幹事のみ居殘り、更に臨時に田邊建設局次長、山崎同庶務課長、石原鐵道部庶務課長も加はり、本委員會の重要問題たる連絡運賃決定の根幹をなす新線計畫について建設局當務者から詳細な説明あり午後四時散會した、而して八日の委員會において會議の進行上各幹事によつて分掌する分科委員會を組織し卽ち運輸貨率、配車その他專門的部門に別たれた分科會によつてそれぞれの基礎案を作成することを決議、九日から引きつゞき分科會を開き大至急本基礎案を纏めあげることゝなつたが大體本月中に脱

煙草栽培計畫

【新京電話】實業部は南滿一帶に於ける煙草の栽培を有望視し煙草の自給自足を目標に具體的奬勵計畫を進めつゝある

現在全滿煙草需要高は年額四百萬貫なるに對し滿洲産は安奉沿線を中心に全額十五萬貫程度に過ぎず品質の粗惡なる爲問題とならなかつたが從來煙草の栽培の障害となつてゐた支那側の不當壓迫が解消され且つ低率に過ぎた集煙草及び滿洲の煙草輸入税引上げの採算著しく有望となり今後品質並びに栽培法の改良を行ふに於ては煙草栽培に適當なる氣候と雨量に惠まれた南滿一帶における煙草栽培は非常に有望視されるに至り實業部に於ては滿鐵と協力し調査未了の遼西方面に於て試作を開始し積極的奬勵を行ふことになつた

座談會を開く
社員乘車問題

滿鐵々道部が旅客緩和策として立案した社員急行料免除特典廢止案は滿博の終了に伴ふ旅客減によつて自然立消えの形となつたが本案が具體化すると共に自發的急行列車乘車遠慮を申合せた滿鐵社員會では今後と雖も滿鐵々道營業の立場からこの遠慮の申合せを徹底せしめることゝなり近く大連、奉天兩地において列車事務を中心として座談會を開催しこれを徹底せしめる具體的方法について考究することゝなつた

あるが奉天は事變發生地であるだけに多額に上る筈である

北鮮鐵人事引繼
古賀人事主任京城へ

北鮮鐵道の滿鐵移管引繼は六日北鮮局幹部の赴津によつて急速に進捗し近く事務上最も煩雜な人事の引繼に入ることゝなつたので滿鐵總務部人事課古賀人事係主任は九日夜大連發の列車で京城、淸津に赴きその引繼事務を終ることゝなつたが、新職制による管理局は當然滿鐵の規定に從つて定員制を決定した關係から現業關係の驛長級の異動も伴ふためそれに關する準備も總て古賀主任の出張中に纏めることになつてゐる

緒方氏中心に談話會開く
きのふヤマトホテル

大連に於ける記者有志は來滿中の東京朝日新聞編輯局長緒方竹虎氏を迎へて八日正午ヤマトホテルに談話會を開いた、出席者は高柳、松山、寶性、西方、阿部、市川、寒河江、金崎、石村、金子、細野の諸氏で食事を共にしたる後緒方氏を中心として太平洋問題、對露國策、東京政情、思想運動、滿洲開發方針等々につき隔意なく意見を交換し午後三時半散會した、尚緒方氏は九日午前九時發ハトにて北行、滿洲國視察後奉山線にて天津、北平に游び歸路再び大連を訪ひ陸路朝鮮を經て歸京の豫定であると

滿鐵、新京の無料宿泊所を改築
解氷期に入りて着手

滿洲景氣が誘ひ出したルンペンの洪水、このまゝ放置すれば由々しい社會問題を惹起することを憂へて滿鐵では昨年冬より新京に無料宿泊所を設け傳染病舍をこれに充當して來たが開設以來常に滿員を續けて來た、幸ひコレラ等の惡性の傳染病が今年は流行しなかつたから立退きを喰ふこともなく繼續することが出來たが永くかゝる狀況を續けて行くわけに行かぬのでいよいよ明年解氷匆々新築する議起り地方部事業豫算中に計上されるに至つた、新築の上は約二百人のルンペンを收容することが出來るから現在のルンペン洪水を餘程緩和するを得べく、この無料宿泊所は簡易食堂、職業紹介所も兼ね將來は授産をもなす筈で、無料宿泊所のかゝる多角的な活動は他に例の乏しいことであるからその成績は興味をもつて期待されてゐる

安奉沿線の資源（7）
難波勝治

改良さるべき點

補習學校を參觀する何人もが異句同音に感歎することは、宿舍訓練が家族的であつて、質實勤勉の風に化せられて居る點にありますが之は鮫島公司總理積年の主張を體し、監督の衝に當る吉田吉次氏苦心の賜であります、吉田氏及び主席講師守屋逸男技師の談によれば今は出身者の價値が一般に認められたが、最初は何となく勞働實習を厭ふ爲か、入所者は概ね低階級の子弟多く、三食を節約して食費負擔の輕減を圖る者さへあり、中途退所者半數に及んだほどであるが、之は年と共に漸次改善せられ、今日では開逃のやうに寧ろその特色を謳歌されて居ます、寄宿舍の食物は公司從業員と同樣の材料を撰び、殊に間食を戒め、毎月の菓子代二十錢に限つて居るが、それが衞生上の成績を非常に好くし、昨年一名急性肺炎患者を出した外には、殆んど病氣といふほどの事故はなく、運動の如きも年に一回催故に遠足を試みるだけ、病院費は作業事故は別として、全部工場從業者並に取扱ひ、藥價も滿鐵會社の約三分一を徴收して居ます、休暇は毎年約二週間許與して居るが、歸りたがるのは初年生の間だけ、後は期限内に引揚げて來る有樣であります、撫順實習所との比較に就て、第三者の批評は經費技術共に遜色がないといはれて居ます、これは當所では何とも自から吹聽し兼ねるが、撫順實習所生徒の經費は毎月平均三十圓要るさうですと云々

◇……◇

かうした工業補習科の成績は、今や公司と滿鐵地方事務所員と、一般鮮民とを問はず、全本溪湖在住者をして、この機關の内容を擴充して工業學校程度の實習所とし、土地の資源と形勝とに適はしい輸換設備を具足させたいとの希望を起させました、この結果最近地方有志者から、滿鐵會社に對して成方が懇請されたが、後者當局に於ても、衷心からその趣旨を尊重されて居るやうです、唯問題は近く鞍山に實現されんとする工業學校あり、更に行く行く撫順にも、この礦業都市に適はしい教育機能設置の必要あるべきを思ひ、經費捻出方に就て差當つての躊躇があるやうです。

◇……◇

これ等教育行政上の機務に就ては、固より輕々に第三者の批評すべき限りではないが、私は植民地と教育との關係を思ふ時、常に現行各地の教育行政に改良さるべき根本事項あることを痛感して居ます其中の著るしい例證の一つは、現地の實情に卽した教養が缺けて居ることです、これが爲に子弟の教育といへば、如何なる貧しい負擔を忍んでも、屆書で衣食の途に有り附かすべく、漫然名のみ美はしい學校を選ぶのが通例になつて居ます、これでは第一世の築き上げた安住の基礎を、より深く、より固くし得る第二世は出て來ません、恰も北鶴の羽翼下に孵化された家鴨の兒のやうに、郷土に居附き得ない人物になるか、そこにこびり附いて生活の法に苦しむ低能者になる外ないのであるが、植民眼から見て非常な憂ふべき成行であります。

◇……◇

植民地と出稼者とを混淆して居るとの譏は、屢々世間で指摘される問題であります、併しさうい[illegible]ふ人々自身が、第二の郷土たる地域の歴史も長所も一向知らない、滿洲在住者にも、開發指導の任にある行政當局者にも、動もすればこの矛盾があつて、自己がその地に安住して居ることを、本意に背く已むない運命のやうに考へて居ます、隨つて氣の早い連中は、多年の經驗に依つて得た基礎を他に譲渡し、家鴨の兒の浮び行く方向に引き擄られ行かうとする、心細い光景であります、由來土地の繁榮、殊に工業都市の發達は、二代も、三代も、その地商工業の經驗たる大家が代を重ねて、その地の自然の生んだ最適の産業を、大きく、廣く、且つ多端に育て上げる處に本據付けられます、諸外國の例に見ても日本各地の例に見てもこの原則はその揆を同うして居ます。

八相
噫、小波先生！
豐本青波

投書歡迎 五十行以內 中傷はさらず

◇今夏口演行脚中廣島で發病重態を傳へられた小波山人が其の後快癒歸京された喜びも束の間、九月五日遂に逝去されたとの報道を見て無限の寂しさに打たれた、明治の日本童話の開拓者として、又兒童に關する諸事業の功勞者としての先生を茲に説くまでもないが吾々の少年時代に華やかな樂しい追憶を殘して異れた小波山人に對する思慕の情が今新しく甦へるのを感ずるのである。

◇吾々には滿洲と小波山人にも連繫がある、今より二十一年前の大正二年の秋小波山人が滿鐵の招聘に應じてお伽口演の爲滿鐵沿線を巡回された、而して少年世界誌上に「滿鮮いろは噺」と題して滿洲を紹介された事を記憶してゐる。

◇大正十五年の晩春再び來滿された小波山人は「十三年ぶりに渡滿して其の發展に驚いた、大連埠頭の立派になつたことまるで西洋へでも行つたやう……」と述懷されたが、さうした變遷は人事の上にもあつて嫁いで生のお伽噺にはぐくまれた子供が日本全國は勿論滿洲でも立派な成人として活躍して居る事實は小波山人も知つてゐた筈である。

◇不思議にも吾々が小波山人の作品に親んだのは郷里の小學校下であつた、而して久しく敬慕してゐた小波山人を直接見たのは大正十五年の五月の山人が常盤小學校で口演の演壇で口演された折が、あり又最後であつた、其の小波先生の温容と典雅な口演は今なほ懷しき思ひ出として心に殘つてゐるのである。

◇あゝ小波山人逝く！秋風までだに心寂しく吹くもの

關東廳辭令（七日）

任關東廳遞信書記補 勳七等 前平田秀穗、關東廳遞信書記補 勳八等 松本富次郎、吉彦、森山英男、木茂八、窪川保廣、石田一弘、井元寡之助、永里正德

任關東廳遞信書記（各通）

宮島高雄、中村吉石衞門、光、松岡繁、鹽澤繁、山内貝、中村榮作、西岡光男、飯田清次、原究、安廣森一郎、村勝雄、谷口久巳、鈴木和男、坂本末喜、江頭猛、行方誠二、小松綠郎、山口良雄、福田正夫、植木澄則、伊東正壽、大串元一、玉木脊夫、長倉忠志、眞榮城嘉隆、有馬淺吉、城野茂、豐島男七、元紘太郎、西本一喜、坂野嘉春、木戸憲三、小池小太郎、福本眞太郎、井三郎、森本武俊、寅助、福井辰之助、木村義信、小倉秀章、杉本清策、平見武雄、村對正佐久、小川和十、義、山下秀雄、手島正郎、正清、谷上留治

任關東廳遞信技手（各通）

勳七等 堀之口源二、渡邊有藏、立生、吹田信行、佐藤峰藏、高見作治、植木嘉久馬、渡邊馬藏、平、森藤作、垣本定彦、太郎、江子多一、福岡辰、加納道喜、岡田正之、郎、沼田七太郎、竹森、田親二、大塚敬之、大熊宗八、小笹キク、山下義彦、笹田金十郎、中島光、三井洋、村上、賀賢三郎、山田義藏、山藤正男、乘田慶一、河口紋治、池田駿太郎、藏、星野千秋、藤崎七郎、義夫、福井正興、松木、川春美、正八位永井正、竹次郎、毛利總、清水、島政治、西四郎助、白、興倉武彰、毛戸清喜、コ、中野芳藏、小口正之、興之吉、原田獅之、石、井上元秋、清水輝雄、高山信雄、宮地良則、山崎英一、森清三、壽惠吉、今村義雄、池田、男、荒瀬常二、松田竹、徳永秀男、大田多四郎、直、三笠新一、狩野良、貫一、加藤東雲、岡本、田浦兼一、山田春一、原田隆登、根本三郎、古園榮夫、伊藤次郎、木田五郎、小濱末太郎、藏、深尾敏男

任關東廳遞信書記補（各通）

敍高等官六等 關東廳遞信副事務官

敍高等官七等 關東廳遞信技手

兼任關東廳遞信副事務官 敍高等官七等（各通） 關東廳遞信副事務官 松野節、筒井珠二郎

滿鐵辭令（八日）

宇佐美局長熱河へ

英學會茶話會

人事

謝外交總長來奉

家庭

美しい秋姿　セルの單衣の着つけ　どこ迄もあつさり

◇…朝夕涼しさにセルの單衣がなつかしまれます。追々に秋風立つて、上手に着こなしたセル着の女は何よりうれしい秋の姿ですが、毛織であるだけによほど氣をつけないとピツタリとうまく身につきにくいものです。セルは多少引つる氣味がありますから仕立ての上にも多少ゆとりをとつて身丈もたつぷり、行など縮物より三分位も廣く仕立てた方がお上品です

中年以上の方ならセルの下には長い袖をお用ゐになるよりレースか何かの短い袖を、それも幾分引こみ加減にお召になつた方が粋ですし、お若い方でしたらゴテゴテした模様の長襦袢などやめて上の單衣と調和のよい無地の薄色をおすゝめ致します、風の多い時ですから下には必ずスカートを召すことゝ色は御襦袢の袖と同じ色ならなほ結構です

◇…セルは元來が不斷着の域を出ないものですからこれに配する半襟もあつさりした無地ものがふさはしく、刺繍や模様の半襟を仰々しくかき合せたものなどおよそ野暮くさくて見られません、從つて着附もなるべく技巧を避けてだらしなくない程度にゆつたりと不斷着らしく着こなし帶揚も殊更に出さず、帶じめも贅澤な金目のものよりも結び紐位で無造作に結んだ方が却て好感が持てます

◇…お化粧にしろ、おぐしにしろ持物から足の先まで、セルの單衣をお召しになる限りどこまでも無造作にあつさりと秋風のさわやかな感じをほしいと思ひます（エンセル美容院松下夏子さんの談）

倦怠期が齎す夫婦愛の破綻

近頃特に多い離婚の相談　辯護士 小野實雄氏談

思ひ餘つて辯護士の門を叩く女の數は近年めざましく増加する一方だときゝます、彼女等は何をなやみ何を要求してゐるのか？小野法律事務所の小野實雄氏にあの邊の消息をうかゞつて見ませう。

離婚の理由

婦人方の相談で近年特に多いのは離婚の相談です、昔の婦人は假令夫から死ぬほどの目に逢はされても、夫が放蕩したり情婦を拵へたりしても唯々諾々しばつて忍從を無上唯一の道徳としたものですが、一個の人格としての自覺にめざめた今日の彼女はかくも勇敢に法の力によつてどこんな不當な屈服からのがれ自分の權利を主張するまでに時代は變つたのです。離婚を要求する理由のうちで一番多いのは夫に情婦や妾が出來て妻を顧みないといふのです、單に情婦が出來たといふだけではすぐ離婚といふわけには行きませんが、妾宅まで構へさせて妻や家族をほとんど顧みないといふ程度に至れば立派に離婚の條件になり得るのです、又夫が大酒のみで酔つぱらつては妻をひどくなぐつたりしてその爲に生傷の絶間がなかつたり生命をおびやかされたり、ひどく健康を害される様な場合も妻から夫に對して離婚を要求することが出來るのですが、こんな事情で相談に來られる場合はごく稀で、何といつても夫の愛が他の女に奪はれるといふことが妻にとつては何よりの苦痛であり屈辱を感じるやうです。

婚約不履行

以上は自分が離婚したいのに夫が離婚を承諾しないといふ場合ですが、反對に正當な理由もないのに夫が勝手に離婚の手續をさつたとか、結婚式も擧げちやんと社會的に公けな結婚生活をしてゐたのに夫が何時までも法律上の手續をとらずそのうちに勝手に離縁（法律上でなく事實上の）してしまつたといふ所謂婚姻豫約の不履行といふやうな廉で慰藉料を要求しようとする女性も益々多くなる傾向があります、かういふトラブルは大抵結婚後五年乃至十年の所謂結婚生活の倦怠期に多いのを見ますとあながち男子ばかりを責めるわけにも行かぬやうです、結婚後何年たつても子寶がなくて夫婦愛の破綻を來したといふのもあるにはありますが、寧ろ子供の一人、二人も出來て妻君の夫に對する關心が薄くなつた、油斷し過ぎたといふ場合の方が多いやうです、又妻の姙娠が夫に他の女と近づく機會を造つたといふ場合も珍しくありません

慰藉料は？

かうした夫婦間の係爭は多くは法廷に持ち出されるまでに至らず私共が仲に立つて示談に濟ます場合が多いのです。そしてそれはその地位、財産、事情等によつて相當の慰藉料を妻に支拂つて夫婦關係を清算するわけです。以前は慰藉料などを當にする婦人はごく稀でしたが今日では婦人の經濟觀念が發達したゝめか、世の中が世智辛くなつたせゐか、とに角堂々と慰藉料を請求するやうになりました慰藉料の相場ですか？五千圓も出すのもありますし千圓位ですますのもありますし一概に申せませんが何れにしても男もうつかりしたことが出來なくなりました、で慰藉料を貰つた婦人たちは大がいその金を資本にして小さく商賣でもはじめるとか將來の生活に當てるとかしてゐるやうです。

次は未亡人

かういふ事件をのぞけば次は未亡人の相談が多く、未亡人である所からつい男の甘言に乗つたり、慾に目がくらんでうま〳〵と財産をまきあげられたりする人が澤山あります。

けふは栗飯を祝ふ日　だが入荷が後れて高い

九月九日――内地なら何はなくとも栗飯を祝ふ今日ですのに、今年は内地からの入荷が大變おくれて今日の栗御飯を祝ふことの出來る大連市民はほんの少數でせう、内地の栗の走りは去る二日にやつと石油罐一つ（五六貫入）入つたのがほんとうのお初、しかし本州南部、九州方面は既に栗の出盛り期に入つてゐるときゝますから、これからいよ〳〵美味しい栗が大連でも頂けませう。

このごろ入つてゐるのは岡山、山口、大分、熊本方面のが多く粒は大粒の中丹後ですから甘味は幾分少いが皮が剝き易くて栗御飯には誂へ向です。お値段は走りですから卸でも一貫匁一圓六十錢前後、小賣値ですと百匁二十二、三錢の高値を呼んでゐますが、昨今の内地の御相場は一貫匁六十錢から一圓前後といひますから今に内地栗がどん〳〵入つて來るやうになれば百匁十錢位には落ちつくでせう。

内地物について今月末にもなれば平壤方面から小粒の朝鮮栗が入つて來ますし、十月になると芝罘方面から山東栗がどん〳〵入つて來ますから今のところ栗にめぐまれぬ大連人も來月末にもなればふんだんに廉くて美味しい栗が頂けるでせう（大連中央市場調べ）

味覺の秋！　新鮮な果物を　質・量・時刻の御注意

果物の秋です、發育盛りのお子たちのために美味しい新鮮な果物をおすゝめします、たゞ果物をお上げになる時氣をつけて頂きたいことはその質と量と時刻です。

◇先づなるべく新鮮なよく熟したものを選ぶこと、未熟のもの、腐敗しかゝつたものは絶對に避けなければなりません、殊にバナ、や桃の古いのは危險です、どんなお子にも一番安全なのは林檎で、卸したものなら一年半位のお子にも大丈夫です、梨も少し大きなお子なら先づ大丈夫、桃は一度煮て與へればよいが生の桃や葡萄は幼兒には禁物です消毒を完全に、林檎や梨はアルコールでよく拭き、葡萄は房のまゝ七〇％の酒精水（酒精七、水三の割にうすめたもので最も殺菌力がつよい）に五分ほどつけ、引あげてそのまゝすつかり乾かして用ふれば安全です、量は林檎なら一日に一つか二つにきめること、與へる時刻は食後が一番衛生的です、但し食事に天ぷらや支那料理のやうな脂つ濃いものを頂いた後には止めた方が安全です、空腹時の果物も害あつて益なく、夜、ことに寝しなの果物に致つては危險この上もありません（池田小兒科醫談）

彌生公園　矢賀部恒雄

大連の沖ふきあけてほふら原渡る風には夏なかりけり

犬ならぬ門てふ門もなかりけり小犬大犬白毛斑毛

牛は牛羊はひつじおのがじゝ大路なれるも百八十の群

ラヂオ

大連　JQAK　九月九日

▲午前六時　ラヂオ體操第一
▲午前六時卅分　ラヂオ體操第二
▲午前十一時　相場（特産、錢鈔、株式、各地相場）
▲午後零時十分　相場（特産、錢鈔、株式、各地相場、公設市場値段）ニュース
▲午後三時三十分　相場（特産、錢鈔、株式、各地相場）ニュース
▲午後六時　ニュース
▲午後六時三十分　子供の時間（イ）コドモノシンブン（ロ）滿洲童話「日の丸とハーモニカ」山田健二、獨唱（イ）大連小唄（ロ）オーソレミヨ（ハ）宵待草（ニ）すみれ、星野ふみ子、ピアノ伴奏村岡樂堂
▲長唄「楠公」唄杵屋彌代治、三味線杵屋和壽々
▲放送舞臺劇「婦系圖」（湯島境内の場）（新進座一黨）早瀬主税（吉岡春彦）妻おたつ（北村紫郎）萬吉（伊井太郎）聲色使（木村忠生）其の他、清元連中清元榮造社中
▲職業紹介事項
▲ニュース
▲氣象通報

東京　JOAK　九月九日

▲六時卅分講演「各國の經濟狀態」法學博士渡邊鐵藏▲七時ピアノと管絃樂（一）あなたの口もと（二）ピアノ獨奏「鍵盤上の小猫」コンフレイ作曲（三）忘れないでね（四）ピアノ獨奏「ピアノフライーチ」バーレイ作曲（五）ワバッシブルース（六）「太陽が出た」ピアノ獨奏菊地滋彌、コロナ・オーケストラ指揮紙恭輔▲七時廿五分哥澤（一）立田川（二）秋の野に出て（三）松葉ゆかた、唄哥澤芝三愛、三味線同芝愛、上調子同芝愛吉▲七時四十分義太夫（大阪より）淨瑠璃竹本大隅太夫、三味線鶴澤道八

第廿七回 滿日特選碁戰

先　三段 渡邊英夫　初段 坂口常治郎

●一二九カ十七　○一三〇カ十八
●一三一テ十七　○一三二テ十六
●一三三ワ十六　○一三四ワ十八
●一三五タ十二　○一三六ワ十
●一三七タ十一　○一三八タ十
●一三九チ十　○一四〇テ十一
●一四一ル十一　○一四二テ九
●一四三ル十　○一四四ワ七
●一四五カ七　○一四六テ八
●一四七カ八　○一四八カ六
●一四九ワ六　○一五〇ヨ六
●一五一タ七　○一五二レ七
●一五三テ七（一四七ツグ）

感想　白曰く　百三十六では百三十七にツグものでしたか黑曰く　百四十一で百四十三に引いて居れば、無事でしたが

解說　○百三十六では百三十七にツグ方がよかつたやうでした黑に百三十七と出られると、後に（い）と置かれる筋も出來て、ヨセの損が大きいのです●百四十一と慾張つた爲めに、以下百五十三迄順序よくシボラれたのは黑の辛い所です、此手順の中、碁が惡ければ白五十二で百五十三とツグやうな手もありさうですが、これが却々うまく行きません。即ち其時黑百五十二に下る事になり、白（ろ）の當てを打ちます。そこで黑（は）とケイマし、どう變化しても黑がよいやうです。今其の一二の變化を示せば、黑（は）の時白（に）と打てば黑（い）と並んでよく、白（い）とコスミツケれば（ほ）と打ち白（へ）と一目拔く時（と）と打つて五十、七十八以下の白との攻合は黑がよいのです。

本社特選 新棋戰（其五）

飛角交　六段 △飯塚勘一郎
角落番　初段 ▲近藤孝

【圖は四五金迄の局面】

△飯塚氏持駒 歩歩歩
▲近藤氏持駒 歩歩歩

△四五金　▲六六歩
△同銀　▲六五銀
△七五歩　▲六六銀
△同金　▲六五歩
△七六金　△六四桂
△八六金　▲八五歩
△九六金　▲七五角

累計八十二手

【土居八段講評】近藤君は前局で金、桂の交換をし、而して本局に至り六六歩打以下大駒落の強味を利用して攻撃に努めたのは活氣ある指手である、飯塚君が七六金以下この金を九筋へ逃げたのは非常に形は惡いが大駒落の將棋として斯く自重したのは已むを得ない。

【荻原七段解說】近藤氏の六六歩は四五金と切つたのはこの先手を取る意味である、飯塚氏の同銀は、同金では六五桂と跳ねられて惡いので同銀と取つたのである、續いて七五歩は、七五銀と上ると六六歩と打たれて惡く、又七五銀打では同角と切られて同銀、同金、七四桂と打たれて惡いから七五歩と突いたのである、又七六金も六七金引では七五角と出られて惡いので七六金と指したのであるが近藤氏の六四桂は、敵金を遊ばして角の活用を圖る意味。

滿日各地版

木造家屋の安東に連續五ヶ所の火災

當局早速防火設備を奬勵し 追つて危險家屋整理

【安東】五日は一日に日滿兩市街に四ヶ所の火災ありいづれも大事に至らずして消止めたが市民はその都度出動する消防自動車のサイレンの唸りに怯えてゐるやさき六日午前四時附屬地眼抜きの市場通六丁目大山堂菓子店工場より失火し全市民の夢を驚かした、幸ひに同工場の四壁が煉瓦だつたのと消防隊の機敏な活動とで同工場を全燒したのみで危く隣家への延燒を免れたが最近の頻々たる出火は木造で腐朽家屋の多い安東はこれから寒さに向つて採煖時期に入つてから相當火災の慘害が續出するのではなからうかと不吉な豫感を與へてゐる、そこで安東地方事務所は警察署と協力して例年の如く防火宣傳を爲すは勿論、近く市内における「火」を用ふる工場を精細に調査して來春頃から防火設備に改造を奬勵し若くは強制的改造の方法を講ずる模樣である、これについて近藤地方係長は語る

安東には木造家屋が多くそれも二十年、三十年前に建築したのだから腐朽してゐるのが非常に多いので居住危險家屋と營業上の危險家屋の二つの觀點から市内の古い家を何とか整理改造し度いと考慮してゐた、安東のやうに古い家の多い所は沿線の他の何處にもあるまい、内地人が住むのならさうに建直さなければならぬ家でも朝鮮人がドシドシ借りて住むからツイそのまゝにして置くといふ關係でさうなつたのだらうが非常に危險な話だ、今のところ空地整理に忙しいがそれが一段落したら危險家屋を處理するつもりだが差當り警察署の協力を願つてこの冬中には市内の火を使用する小工場の防火設備を調査して不完全なのは改造して貰ふやうにしたいと考へてゐる

飛躍の總局

人も室も足らぬ

淘汰どころの騷ぎでない

【奉天】飛躍の軌道にある鐵路總局は各科共陣容を整へ滿洲の全面的な交通機關を統制することに劃期的の進展を遂げつゝあるが總務處長下津春五郎氏は語る

人員も全部揃つた程度には達してをらぬが、三月一日總局の開設された當時は約二百餘名の局員であつたところ最近は約二倍の四百餘名となつてゐる、然しまだ〳〵人を增さねばならぬのであるが第一問題となるのは現在の事務室が各科共に狹隘を告げ增築する間もないので別に一部事務室を借りてはと考へてゐる、差し詰め東拓の階上が貸事務所となつてゐるのでこれを貸してもらつてはといふ考へがないではないがまだ決定したものではない、現に角濟海奉山其他の各關係が旅客及貨物

…共に滿鐵及鮮線との連絡統制され且つ京圖線の直通による北鮮と日本の連絡等總局としてはかなり範圍が廣汎となつて來たので、一部傳へられてゐる各國線從業員を

淘汰するといふが如きことは絕對にない、寧ろ手不足な感じてゐる實狀である、新線の開通も今後益々增える一方であるから從業員を減すやうなことはしない方針である、兎に角總局としては各國線との連絡統制に事務的關係は極めて圓滑に行はれ嬉に面目を一新するに至つたことは各國線の全員一致協力の賜である

躍進の吉林

惠まれた肥沃の土地

耕地面積と農產物（七）

吉敦沿線の農業

沿線卽ち永吉、額穆、敦化等の各地は何れも土質慣れ肥沃、人口も比較的稀薄なれば將來なほ發展の餘地あり、今之が農耕地につき調査して見れば次の如くである（單位一千晌、一晌―六反に當る）

縣別	永吉	額穆	敦化
面積	三八晌	三〇	一、七〇
總面積（並通地）	一三〇	七	一〇〇
既耕地水田	一	一	一
其他	一九	一	一
未耕地	空	三	三八
山林河川	四	一翌	七〇

主要農產物（單位千石）

縣別品別	永吉	額穆	敦化
黃豆	八〇	三七	三〇
高粱	四〇	四〇	三
粟	一〇〇	三六	一〇
包米	一〇八	一三六	一五
稻子	四八	四	三
其の他	二三〇	七	三
計	一、七六	三七	三

而して各縣の既耕地面積の管轄面積に對する步合は永吉縣一九％、額穆縣六％、敦化縣八％にして可耕地面に對する既耕地面積の割合は永吉縣七〇％、額穆縣二二％敦化縣一九％にして開墾の餘地少なき永吉縣を除く他は未だ可耕地多く、就中額穆縣下の農產物の主產地たる才雅河、拉法河、蛟河流域は展開せる沃野にして將來開墾の餘地多く、河川縱橫に貫流し低濕地帶多きため移住鮮人の水田事業を營むものが多い、沿線に產出する大豆、粟、包米、高粱等の普通作物は南滿地方と大差なく葉煙草、水稻、麻、藍等の特殊作物の產出がある

奉天の赤痢依然として猖獗

本年の患者三百廿八

【奉天】依然猖獗する奉天の赤痢……市内橋立町十一番地滿鐵保線區員木村榮夫長男義晴（三）が先月三十日發病翌三十一日死亡、續いて同家養女美智子（五）は二日發病四日死亡したので檢診の結果赤痢と判明、又同番地の小鷹瑞穗（二）も四日發病五日死亡これ又赤痢と判明しそこに來てゐた蘇家屯の米村毓夫（四）も傳染したものか五日發熱し醫大醫院隔離病舍に入院せしめた、そこで發病者の家を消毒を行ふやら出入を禁ずるやら一時は大騷ぎを演じた、奉天における本年の赤痢患者の發生數はこれで三百二十八名でその中二十三名死亡となつてゐるが死亡者は子供が半數を占めてゐると

哀れ老爺の戀

通ひ詰めた揚句は 注意されて遂に縊死

【旅順】旅順新市街の某學校に勤務する小使後藤某＝假名（五）は永年の獨身者である爲め本春フト春心が起き支那町の朝鮮料理店へ通ひ初めたが重なる逢瀨は遂に昭和のお半長右衞門テナ仲となつた、隨つて可愛い彼女の歡心を求める爲に腐心した男は遂に購買會から多額の物品を求めそれを金に代へつゝ月の重なるに隨つて僞給袋へ赤字が出る事となり、これが發覺して校長から注意を受け本月一日撫順にゐる娘の許へ相談に行くと稱した儘行方不明中の處六日夜日進町のアカシヤ樹林中で縊死を遂げてゐるのを發見された

旅順は疫痢

【旅順】旅順市内では本秋珍しくも傳染病が例年より少いので各方面共稍安心の體であつたが最近恐るべき小兒を襲ふ疫痢が流行し子を持つ家庭に大脅威を與へてゐる重なる原因はいづれも過食寢冷及び輕微なる腸の故障から急激に變化するらしいので特に注意が肝要である

本溪湖の時局委員會

【本溪湖】本溪湖時局委員會には四日午後一時より地方事務所樓上會議室に委員會を開き、左記の通り議案につき協議した

一、第十回民團代表懇談會出席者推薦の件

二、九月十八日事變二周年記念行事に關する件

議事に入るに先ち前回代表として大連に出張した西松氏より狀況報告あり、終つて議案に移り一項に就ては山本福三郞（現地委）氏が出席することゝなり、二項に就ては記念日當日神社において慰靈祭を執行し、後軍人會並に警察署の指導の下に小學校生徒の演習、講演會等を催すことゝして午後四時頃散會した

開原區鐵道愛護村結盟

三十九村長會合

【開原】開原驛を中心とする十五ケ村落は八月五日既に鐵道愛護を締し嚴守し來りしが、今回更に開原驛四方五キロ以内の各村落を打つて一丸とし開原區鐵道愛護聯合村を結成するに決し、九月五日午前十時開原驛樓上に三十九ケ村々長會合、主催者矢口開原驛長を始め軍部警察方面關係者多數出席詳細にわたつて鐵道警備の一層の強化方法その他を協議決定し、和氣藹々裡に散會した

安東輸組低資割當協議

【安東】滿洲輸入組合聯合會がさきに鮮銀を通じて大藏省預金部から融通を受けた低資百五十萬圓のうち安東輸入組合への融通割當は十一萬圓に決定してゐるが、同組では一兩日中に役員會を開いて貸出しに對する加盟者側の意見等について協議した上石井理事が赴連し使途貸出條件等について聯合會本部と打合せの上貸出を開始する筈である

龍首山に遊覽道路

七分通り完成したが 悲しや豫算に不足

【撫順】龍首山遊覽道路は去月六日に起工されて今や全工事の三分二を完成し殘るは山麓より五條通りに繫ぐ一線を殘すのみとなつたがこの最後の一線に至つて大難關に逢着し關係者は勿論全市民少なからず憂慮してゐる、それは五條通東端卽ち新道路の開拓と隆害となる家屋の買收或は排水工事等で今日の全工事最低八千圓を要し、既報の如く電燈局より一千圓、大矢組より五百圓の寄附あり更に驛務所から三千圓の寄附があつたが尙三千五百圓不足を生じ尙若干は篤志家有力者の寄附に俟つとするも三千圓近くの不足額を捻出せざれば最後の工事に着手し得ず遂に龍首山觀櫻神社會から滿鐵の補助を仰ぐべく山田地方事務所長を經て歎願書を提出し山田所長も鐵嶺の盛衰に關する重大問題であり且つ打つて一丸となり撫順を生かすため懸命となつてゐる日

非常　な同情を寄せ龍々六日夜行列車で赴連、滿鐵本社に市民の熱意を傳ふべく出發したが日滿官民何れも滿鐵の回答如何に注目し共の聽許を祈つてゐる、因に龍首山の施設は着々と完備し月見橋も既に竣工し自動車道路は五條通東端に接續される工事を殘すのみとなつてゐる（寫眞は完成した山上のドライヴ道路）

近づく事變記念日

錦州では警備演習 終つて市民の旗行列

【錦州】來る九月十八日の滿洲事變勃發二周年記念日には滿洲國各地共種々の催しが行はれるが當錦州においても此の記念すべき日の催しに付き六日午後一時より○團司令部において軍部並に各官衙、民會、學校等の代表者參集し協議會を行つたが大體左の如く決定し三時半散會した

一、十八日記念日當日は各戶日滿國旗掲揚

二、午前六時より日本小學校附近市街地に於て錦州在鄕軍人會主催の記念警備演習

三、午後二時より○團司令部及び居留民會主催の市中大旗行列

四、午後七時より十時まで日本小學校に於て在留邦人の記念大講演會

五、十時に居留民一同默禱を捧ぐ

尙この外に軍部では活動寫眞の映寫をなす筈であるし各主催者側でもその催しにつき種々考案中であるから當日は相當盛況を呈することであらう

大石橋の計畫

【大石橋】大石橋時局委員會にては本五日午後一時より倉橋委員長を始め軍部關係幹部、山下警察分會長、小林地議委員長以下委員全部、赤倉市民協會長、滿鐵各關係長、青訓所長其他日本側各有志十餘名、地方事務所會議室に集合協議の結果左記行事を議決した

一、ポスター、パンフレット宣傳

二、全市各戶に國旗掲揚

三、國旗掲揚式　午前九時

四、忠魂碑參拜

五、旗行列　參加團體、小學校、幼稚園、家政女學校、青訓生徒、一般市民、滿洲國側小學生

六、記念宴　午前十一時於公會堂會費五十錢

七、講演會　於公會堂守備隊將校

八、映畫公開　事變に關係あるもの

九、默禱　午後十時三十秒間サイレン鳴報

旅順秋蠶狀況

【旅順】旅順における秋蠶狀況は八月十五日第三回目の掃立を行ひ一般秋蠶の發生狀態は稍不良で當初多少悲觀されてゐた處幸ひ天候に惠まれ順調に發育し目下最早眠、遲きも五齡に達し作柄何れも良好となつた、越えて八月二十五日第四回目の掃立晩秋蠶も發生以

靈南の秋空の下に十五チームの爭覇

全旅野球大會出場軍

【旅順】旅順體育聯盟、本社旅順支局主催文英堂書店後援に成る全旅順軟式野球大會參加チームは七日正午の締切迄に▲旅順吳服商組合球部▲靈南俱樂部（第二小學校職員）▲病院聯合チーム▲第一小學校職員チーム▲旅順公學堂俱樂部▲關東廳財務課野球部▲旅順工場俱樂部▲市中ＯＢクラブ▲岐寮チーム▲學藝俱樂部Ａ組▲同Ｂ組▲工科大學職員俱樂部Ａ組▲同Ｂ組▲通友俱樂部▲關東廳官房俱樂部

といふ十五チーム旅順空前の大活況を呈するに至り從つて各チームの猛練習と練習は壤擇せざる可らざる作戰と練習は擇せざるの精髓振りを釀成するに至り、斯くの如く各方面のチームが絲統され靈南の秋空を切つて飛ぶ熱球の光景は未だかつて見ない事で一般ファンより寧ろ選手の意氣が燃え立つて來た事は九日午後一時から開始される第一回戰から多大の接戰が展開されるであらう

第擧權擧處分する方針なれば今暫くの中には全く淨化される事であらう

ネオンサインの手附金詐欺

元外交員が騙り步く

【營口】新興營口の夏面興業には六日營口新市街花園町鎌乃家旅館吉川榮太郞方に投宿中も同樣の方法で吉川方より五十圓を詐取逃走したものである

討匪狀況視察

板津大隊長出發

滿人慰安映畫

【撫順】滿鐵地方課主催の下に來る十一日晚公園境内に於て滿洲人慰安の映畫を公開し無料觀覽せしむる由、映畫は滿洲人向のものの外に左の十二卷を上映する

實寫「娘々祭」二卷、漫畫「體育デー」一卷、實寫「大滿洲國警法」一卷、漫畫「猫取り」教訓劇「父と子」四卷、喜劇「英雄キートン」二卷

雄羅トンネル工事最初の犧牲者

大膽不敵な強盜奉天に出沒

又復霞町に現はる

營口の鮮人遊民續々正業に轉出

當局の苦心酬いらる

本溪湖の市民運動會

普蘭店庭球戰

四平街小學校運動會

夜業後の不始末から

治安回復に船夫甦る

收入漸く增加

行商者に暴行

嬰兒の死體

日野驛長離石

營口印刷所發展

旅順放送

滿日案內

爽秋・空線に踊る明暗相

素晴しい求人口! 三百名至急入用

十月一日から開業の岸田ビル 街に擴る今朝の話題

滿博には女看守二百七、八十名、男看守や警備方約百名がその日の糧を稼いでゐる、久しい間の失業といふ灰色の憂鬱から逃れて滿博に救はれたのだが會期四十日は束の間、一番いやな日お拂箱の日が刻々近づいてゐる、もう愈々あと三四日だ! 秋風がひんやりと身に沁むことであらう、然し、然し、折よく素晴らしい求人口が現れましたぞ、濱町の岸田ビルで一時に三百名近くの店員を待つてゐるのだ、採用するのだ、すぐにも履歴書の受付を始めやう、茲許まさに職業戰線大異狀ありだ

足場をはづしてお化粧に取りかゝらんとしてゐる三層階の豪壯な岸田ビルでは地下室を食料品部とするほか一、二、三階をぶつ通して幾久屋といふ屋號のもとに直營の大百貨店とするが既に東京で主任店員約三十名を人選決定、主任等は大阪に集合して仕入を開始してをり、愈々十月一日より滿々しく開業する段取になつてゐる、そこで店員達が入用となるのだが今度女從業員百六十名(大部分賣子のほか一部タイピスト、レジスター、エレベーターガールなどで三十名は既に東京で人選濟)男從業員百三十名(賣子、計算事務員など)の大勢を募集しようといふのだ、試にどんな針で選ぶか當つてみると、髮の如く容貌、健康、愛嬌言語といつたものがバロメーターとなり、女子は大體において十七歲以上、二十四歲以下といふ制限が附せられる、給料は一概にいへぬが大體女店員が日給七十錢乃至一圓二十錢男店員が月給三十圓乃至五十圓見當だらうとのこと、そして百貨店では既に寺內通り三井物產の筋向ひに男店員百五十名、女店員三、四十名を收容する家を借入れてゐる、ともかく明かな話である、然し建物裏の事務所で舍弟の岸田氏が語るところを聞けば容貌その他の採點はかなり辛いらしい

東京で三十名の主任店員を募つたら二千三百名も押かけて來たのには驚きました、なかには血書して賴み込んだ人が二人もありました、今度の募集は全部當地で採用したいのですが、先日滿博の從業員方を見廻つてみた感想によれば全部當地の人達で埋めつくせるか氣遣つてゐます

此處當分の生命

御用濟みの滿博事務員たち さて何處へ落着くか

暗轉して滿博を彷徨へば蟲の音もいとゞ淋しい、あちこちの建物は皮裂け血流れ臓物さらけ出して汚らしい苦力達が立ち騒いでゐる、事務局內のえらい人達は惡戰苦鬪の甲斐なく尨大な赤字を目の前にグツタリしてゐる、その他インテリがかつた從業員達が約百名ゐるが今後秋の毛のやうに御用濟み次第三人五人と拔けて行き最後まで居殘つたにせよ恐らく今月限りの命であらう、それから女看守など二百七、八十名と男看守や警備など約百名の身の上だがこれは大慶だ、彼氏彼女達はこゝ三、四日うちに暇を出される筈である、たゞ一つ喜ばしい慰勞金は滿博豫算によれば一人につき臨時事務員六十圓、男看守四十圓、女看守三十圓、傭人(日人)五十圓となつてゐるが事務當局にしつこく聞いてもまだ豫算通り出すかどうか敎へてくれない、或は豫算の如く出せないかも知れぬ

陸軍の新兵器、衞生車の實演

滿野氏が獻納せる陸軍新兵器の一つ衞生車「愛國滿野號」が陸軍自動車研究所で完成し六日午後零時半から陸軍省に於て實演を行つた、この衞生車は二臺がセットになつてゐて一臺の方は「飯盒」に入れたまゝ飯になつて約千人分位が出來上る、尙一臺の方はズック張の風呂、給水がまたゝく間に出來る便利な衞生所自動車で日本獨特のもの、建造費は約四萬圓、滿洲の曠野等に持つて行くには持つて來いの代物である、寫眞は實演中の處

大連港視察 けふ林總裁

林滿鐵總裁は九日午前九時頃より大連港視察をなすがまづ埠頭ビル屋上にのぼり關根埠頭事務所長より埠頭概況につき說明を聞き更に十號倉庫、グレーンエレベーター東汽車門を通過して寺兒溝にいたり豆油タンク、パラフインタンク等を視察の上混保倉庫等三十一、三十二號倉庫を視察し第三埠頭における電動車荷役を見て二十號倉庫の麥粉、六十二號倉庫の輸入雜貨、九十號倉庫の混保豆粕の狀態を見て吾妻驛東鄉橋を渡つて入船驛にいたり入船ヤードを視察する、右說明は關根埠頭事務所長、渡邊陸運長、中富營業長がこれにあたる

鐵路總局の教育機關を統一

總局地方科で準備中

鐵路總局で經營する滿洲人敎育機關は舊鐵路局から引繼いだまゝのものが現在各路局を通じて初等校十五ケ所を有する、是等は舊路局經營のまゝ引繼いだもので敎育施設及び敎授科目、程度も各路局によつて區々で不完備極まるものがあるので、今回愈々これが統制を圖るため總局地方科において準備中である、十月初旬總局に各學校長、敎員を集め指示方針を與へ統制大改革を斷行することゝなつたため總局地方科學事係ではこれがため滿洲國文敎部に諮ると共に滿鐵學務課に委囑して敎育方針を確立し敎授細目について立案中である、結局現在滿鐵が施行する州外公學校敎育の大體に因に敎科書、敎授細目もこれを準用するものとみられてゐる、なほ現在之等學校は各路立となつてゐるが總局に統轄し一律の敎育方針を以て臨むもので從來の敎員中老朽及び質の低い者は相當多數整理し師範敎育を受けた新進と入れ替へられる筈

務局長、水谷警務局長代理、伴民政署長、青木警察署長、土田市長代理、市會議員その他主なる者、學校生徒、團體は港務部岸壁まで赴き萬歲を以てこれを見送つた

東部線に沿ふ寧安縣一帶は大體治安も回復した樣ですがまだ時々蒙昧の匪賊が出沒して危險ですから縣城外調査には軍警の同行を煩はしました、縣城は人口三萬餘東部線屈指の商業都市で日本人も二百人餘り在住して商業を營んでゐます、附近の地相は肥沃で主として小麥大豆等を豐富に產してゐますが將來有望な農業地として開拓計畫されてゐますから近い內に治安が完全に回復された曉は黃金の大沃野を現出するでせう

滿博の善後措置 どう纏めるか

市役所の金庫は殆んど空ッぽ 市會招集は十一月か

滿博の赤字善後措置はどういふ段取で進められるであらうか、岡野助役の洩すところを基にして纏めるとかうである

目下市役所の大金庫には四、五萬圓這入つてゐるが心細い事夥しく四、五日するとカラッ尻になる、そこでその間に手續をして八萬八千圓の基本財產を引出して諸拂に備へるが何分八日市組に對する建設費も半ば近く未拂であり、滿博從業員に對する

給料 や慰勞金も出さねばならず、電燈料、水道料などこまぐしたものもたまつてゐるので基本財產だけでは追つつかずうかくするど二十日の吏員月給日にモラトリアムを布くことにでもなつたら大變だから高橋藏相の赤字公債政策と同樣、赤字借金の手廻しをして糊塗してゆくであらう、さて市會の協贊はどうするか、八月末日に抽籤した福券の當籤金支拂有効期間が十月末日迄となつてゐるのでそれまでは會計簿を締切るわけにゆかず正確な赤字が分らない從つて基本財產轉用や借金に當つても市會の協贊を要するのはいふまでもないが、本格的の赤字市會は十一月早々になるだらうと市理事者は觀てゐる

尤も市會方面ではこの見解に對して異見を樹つる向も少くない、卽ち赤字善後措置は市民に重大な利害關係を及ぼすので早急に市會を招集して善處すべく、十月末日にならねば

出納 が締切られぬとはいへ、福券當籤金の支出額は豫め判明し、受取に來ないものがあつても、それは極く少數で大局に影響がないから市會を開けぬ筈はないといふのである

米國の三大美術館主催で日本美術展の開催を希望

【東京八日發國通】數日前シカゴ美術館長から我外務省を通じ文部省に日本美術紹介の意味でシカゴ、ボストン、ニューヨーク三大美術館が主催となつて大展覽會を開催したいから日本美術家との折衝方御盡力願ひたいといふ意味の依賴狀が舞ひ込んで來たので目下文部省で考慮中である

これは昨年ニューヨーク・トレード市始め十ケ所で開いた日本美術展が非常に好評を博したので更に大規模の日本美術展を大都市で開催しようといふことになつたもので今回の展覽會は屏風を中心に日本畫の大作乃至繪を盡した日本美術工藝品等の出陳を希望してゐる

美術家との折衝が順調に捗どれば來春三、四月頃にはニューヨーク、ボストン、シカゴ等アメリカの大都市に華々しく日本美術展覽會が開かれる譯である

一萬圓幸運彩票引續き發行す

十月を以て完了するところを滿洲國政府で決まる

【新京電話】北滿水害罹災救濟彩票は昨年十一月發行以來日滿人に多大の好評を博しつゝ來る十月の第十二回目を以て完了する事になつたが一般に於てこれが繼續を希望する者多く政府當局に於ても慎重協議中のところ一枚一圓と云ふ小額のため別段憂慮すべき弊害もなく殊に建設途上にあり目下政府財政狀態では國民一般より廣く寄附の形で募集することは有意義なことであり、一方滿洲國の財源の一部にもと無謀なる歩驟を惜まない民衆の誠意ある援護あり種々考慮の結果引續いて彩票を發行することに決定した、而してこれが利益は國都建設其他國道の新設などの費用の一部に編入される事になつてる

果敢なくも死の一路へ

新京の藝妓

【新京電話】苦勞の絕え間ない浮草稼業に嫌氣がさしいつとも知れない身の果をなげきつゝ敢なくも死の一路を辿らんとした藝者、八日午前十一時ごろ新京の料亭千鳥の一室から聞えるうめき聲に樓主や抱妓たちが不審に思ひ開けて見ると同家の抱妓小染こと原籍福岡縣島飼町一丁目森田ヤス子(一九)が服毒して苦悶してゐたのを發見直に堀山病院に擔ぎ込んだ、自殺の直接原因とも見るべきものは無いがヤス子は平常から身體の弱いのをかこつてゐたうへ、數日前樓主から小言を言はれたのに悲觀して死を決したものらしく樓主その他に宛て四通の遺書を殘してゐたヤス子の生命は或ひは取止めるかも知れない

晝は旗行列 夜は各種演劇

新京の承認記念行事

【新京電話】滿洲國承認一周年記念祝賀會は全滿洲國を擧げて各地に大々的に擧行されるが新京では市政公署が中心となり十五日午前九時より民政部前廣場で祝賀會開催され右終了後は音樂隊を先頭に旗行列に移り夜は各種演劇などの催しあり一日をゆつくり祝ぐことになつてゐるが九・一五、九・一八と相次で記念日に又新京神社の御祭りも九・一五事件當日であり軍部滿洲國を初め各團體は目下その準備に忙殺されこの所新京は御祭り氣分が橫溢してゐる

ダンスホールにカフエーが挑戰

キャバレー化取締を 近日中に保安課に請願する

ダンスホールのキャバレー化にお株を取られて悲鳴を擧げ出した大連市內のカフエー業者はこの重壓から脫れて業界不振の挽回を計るべく過般役員會を開き種々協議するところあつたがその結果、斷然ダンスホールに挑戰しキャバレー化の取締方を當局に請願するに決定、兩三日中に大連署を通じ關東廳保安課に提出することゝなつた

第三艦隊拔錨 旅順碇泊中の第三艦隊旗艦出雲以下天龍及び第二十七驅逐隊は八日午前十一時拔錨、出雲は一路佐世保に向ひ天龍以下第二十七驅逐隊は上海へ向け出發した、これより先日下內

電報料引下運動

大阪で滿洲特產協會

【東京特電八日發】日滿電信料改正について內地側で對滿取引上最大なる打擊を受くる關西實業界は一般に不滿を漏らしてゐるが滿洲特產協會は來る廿三日大阪市に總會を開き、料金引下運動を開始する筈

ペスト患者

既に百十四名死亡 農安縣下に大流行

【新京電話】先月二十日ごろから農安縣西南方約六十支里花園および雙廟子附近にペスト發生し每日死者を出すして附近一帶に蔓延し既に死亡者百十四名を出した その報あり當局では俄然これが撲滅を講ずると共に眞相を嚴重調査中である

複雜な家庭の樣子

【奉天電話】既報可愛い良人を刺殺さればならぬことになつた吉永しづゑは良人田邊を殺害すると同時にカルモチンを嚥下し身仕度をして警察に自首したが何事も遺書にあるから御覽下さいと認め覺悟を極めて兇行を演じたのである幸藏とは年上であり痴情關係から遂に殺害するに至つたもので幸藏は國際運輸の主任として單身着任して來た時しづゑは大連に殘されてゐたが本年三月頃打虎山に來て同棲はしてゐるも喧嘩は絕えず被害者幸藏は錦州支店の轉勤命令を受け後任に事務を引繼ぎ、同夜麻雀をしてゐたが拂曉に至り殺害された、被害者は廣島縣双三郡八次村の生れで拓大卒業後本年國際が錦州に支店を開設と同時に打虎山の主任として着任したものである加害者しづゑは醫師の手當を受け生命には別條ない、右につき奉天國際運輸支店では語る

打虎山は本年三月錦州出張所の管轄となつたため當方では直接關係がないので今朝錦州から簡單に事件があつた旨電報が來ただけで詳しいことは分りませんが田邊君は非常に溫順しい人で細君と別れるとか別れぬとかいふ噂さはあつたが別に會社として注意するほどのことでなく家庭的に相當複雜した事情があつたやうです

本堂竣工し入佛式擧行

けふ奉天の西本願寺

【奉天電話】奉天の西本願寺では今回奉天十間房に本堂が竣工したので九日盛大なる入佛式を擧行するがこれに參列のため京都西本願寺より上野村連枝が七日午後二時十分安奉線列車で來奉した

東亞同文書院旅行隊

八日大連出發

清楚なる初夏の頃新興滿洲國の資源調査のため奧地に踏み入つた東亞同文書院大旅行隊の中、吉林省農安縣にあつて調査探險に沒頭した農安駐屯班の一行二名は七十日の長期に亘る旅程を終へ多大の收穫に旅囊をふくらませながら、避暑引揚客で混む八日出帆の大連丸で歸滬の途についたが班員高石茂利君は船中にて次の如く語る

一中プール開き 大連一中では本年が創立十五周年に當るので校友會と學友會と協力して記念事業としてプール新設を計畫し去る六月より工事中であつたが既に竣工を告げたので八日午後盛大なるプール開きを擧行した、右プールはその設計及施工は全部同校出身者の手に成つたもので學校當局に於ては出身者の熱誠なる母校愛に深く感謝して居り且つ校內體育施設に一大寄與を與たることを喜んでゐる

安樂椅子

滿鐵々道部では將來の新京大都市計畫の中心地に南新京驛を新築中で近くその假驛が竣工する將來同驛の名前をどうつけるかに就いて金曜會(部內課長會議)の議題に上せた

……◇……

驛名はその土地の名前をとるのが本當で八里堡驛はとの話は、さうした地名はすぐに消滅するから駄目だで卽席否決、道路の名前で大同驛はどうだも面白くないで否決

……◇……

地方部では歷史ある長春の名を無くするのは惜いから現在の新京驛を長春驛とし南新京驛を新京驛としたいとの案で大體皆も贊成であつたが

……◇……

結局、新京都市計畫が完成すれば當然今の新京驛を改名せねばならず、それまでは臨時に南新京驛は依然南新京驛、新京驛もそのまゝとし都市計畫完成と共に再考しやうといふことで散會

滿洲産業開拓の王座
1933

滿博記念